

福井県の国際化の現状

平成28年8月

福井県産業労働部国際経済課

目 次

| | |
|---------------------------------------|-----|
| I 友好交流 | |
| 1 中国・浙江省 | 1 |
| 1-1 中国・浙江省の概要 | |
| 1-2 中国・浙江省との交流進捗状況 | |
| 2 米国・ニュージャージー州 | 14 |
| 2-1 米国・ニュージャージー州の概要 | |
| 2-2 米国・ニュージャージー州との交流進捗状況 | |
| 3 ドイツ・ハールブルク郡およびヴィンцен市 | 21 |
| 3-1 ドイツ・ハールブルク郡、ヴィンцен市の概要 | |
| 3-2 ドイツ・ハールブルク郡、ヴィンцен市との交流進捗状況 | |
| 4 福井県の環日本海交流の主な実績 | 25 |
| 5 その他の友好交流 | 37 |
| 5-1 県内の姉妹友好提携状況 | |
| 5-2 都道府県の姉妹友好提携状況 | |
| 5-3 平成27年度外国人来県表敬訪問状況 | |
| 6 國際交流員および外国语指導助手 | 43 |
| 7 福井県友好大使 | 44 |
| II 國際協力 | |
| 1 技術研修員等の受入 | 45 |
| 2 JICAボランティア | 47 |
| 3 海外ボランティア支援事業 | 49 |
| III 國際化にかかる動き | |
| 1 外国人在住状況 | 50 |
| 2 旅券発行状況 | 57 |
| 3 海外渡航者数（県内） | 59 |
| 4 高等教育機関等における外国人留学生等の受入状況 | 60 |
| 5 外国人留学生数の推移 | 61 |
| IV 國際化事業 | |
| 1 福井県の國際化事業 | 62 |
| 1-1 平成28年度國際化事業計画 | |
| 1-2 平成27年度國際化事業実績 | |
| 2 県内市町の國際化事業 | 69 |
| 2-1 平成28年度國際化事業計画 | |
| 2-2 平成27年度國際化事業実績 | |
| 3 外国語パンフレット・資料一覧（県庁等） | 81 |
| 4 外国語パンフレット・資料一覧（市町） | 85 |
| V 経済の動き | |
| 1 県内企業の輸出状況 | 93 |
| 2 県内企業の輸入状況 | 94 |
| 3 敦賀港コンテナ取扱状況 | 95 |
| 4 敦賀港国際定期航路開設状況 | 95 |
| 5 県内企業海外進出状況 | 96 |
| 海外ビジネスサポートのご案内 | 97 |
| VI 國際交流協会 | |
| 1 （公財）福井県国際交流協会の概要 | 99 |
| 2 福井県国際交流会館および福井県国際交流嶺南センターの概要 | 100 |
| 3 平成28年度国際化促進事業計画 | 102 |
| 4 福井県国際交流ボランティア登録制度 | 104 |
| VII 参考資料 | |
| 1 県内市町の国際交流担当課・国際交流協会一覧 | 105 |
| 2 県内市町の外国人住民登録事務担当課一覧 | 105 |
| 3 都道府県・政令指定都市の国際交流担当課一覧 | 106 |
| 4 都道府県・政令指定都市の地域国際化協会一覧 | 107 |
| 5 海外福井県人会等 | 109 |

| 友好交流

1 - 1 中国・浙江省の概要

(1) 福井県との関わり

永平寺開祖道元が修行した天童寺が浙江省寧波市にある。

あわら市出身の藤野巖九郎先生と紹興市出身の文豪魯迅先生との師弟関係がある。

あわら市と紹興市(1983.5)、福井市と杭州市(1989.11)、敦賀市と台州市(2001.11)、福井大学と浙江大学(1991.9)等が友好提携している。福井県と浙江省は1990.6.5に友好協力協定、1993.10.6には正式に友好提携協定を締結。

(2) 概説

江蘇省と並んで「魚米の郷・絹と茶の府・文物の邦、観光の地」とも呼ばれ、全国屈指の豊かな省。11の地級市からなり、農林水産業のほか、繊維、機械電子、化学、食品、建材等の工業も盛ん。観光資源も豊富。

(3) 歴史

春秋時代には呉越両国が争った土地。杭州、寧波、温州は上海発展以前から海上交通の起点として栄える。

15世紀、明時代には倭寇が沿岸を荒らす。19世紀に入って香港、上海を拠点とするイギリス勢力が省内にのび、鉄道が建設された。

(4) 地勢・面積

浙江省は南東部沿海地域、長江デルタ以南に位置し、北緯 $27^{\circ} 12'$ ~ $31^{\circ} 31'$ 東経 $118^{\circ} 00'$ ~ $123^{\circ} 00'$ 間に位置している。面積101,800km²、海岸線総長6500km。

(5) 気候

亜熱帯性気候で温暖湿潤。年平均気温15~18℃。年間降雨量980~2000mm。

(6) 人口

5,539万人(2015年末現在常住人口数・浙江省人民政府統計局)

(7) 省長

車俊(しゃしゅん)(2016年7月～代理省長)

(中国共産党浙江省委員会書記(2012年12月～)兼浙江省人民代表常委会主任(2013年1月～)夏宝龍)

(8) 主要都市

杭州市(省都)、寧波市、温州市、嘉興市、紹興市等(11の地級市)

(杭州・寧波は中国における副省級市(経済・財政と法制の面で省と同程度の自主権が認められている。))

(9) 産業

軽工業、紡績業、機械工業が伝統的な産業。主要産業としては建築材料、化学工業、電子情報産業と医薬工業。ソフトウェア、通信、マイクロ・エレクトロニクス、バイオ医薬、新材料と新エネルギーを重要とするハイテク産業の発展も目覚ましい。

主要農産物は米(北部)、茶(杭州、衢州)、ミカン(温州)、小麦、水蜜桃(寧波)。

中国最初の原子力発電所である秦山原子力発電所が1992年完成。

GDP 40,886億元(2014年、前年比+8%)

(10) 交通・運輸

水陸交通とも発達。主要空港-杭州、寧波、温州。主要港湾-寧波-舟山、温州、台州、嘉興。高速鉄道による長江デルタ1-2時間交通圏はほぼ完成。

1997年に杭州-寧波間で高速道路、1998年に上海-杭州間で高速道路、2001年に杭州、紹興の間に新たな国際空港(蕭山空港)が完成。日本とは成田空港と関西国際空港と結ばれる。

上海から杭州までの鉄道距離は195km。2007年1月に上海-杭州に新幹線が開通。1時間20分で両都市を結ぶ。2010年10月に上海-杭州に高速鉄道が開通。59分で両都市を結ぶ。2013年7月には寧波-杭州の150kmに高速鉄道も開通。1時間で両都市を結ぶ。

省南部の杭州湾を縦断して寧波と嘉興を結ぶ6車線36kmの世界最長の杭州湾海上大橋が、2008年5月1日に開通。これにより、上海・寧波間が2時間半で結ばれることとなった。

(11) 対外貿易

主な輸出品は電機製品、衣料品、紡績用糸、ハイテク製品等。主な輸出先は、EU、アメリカ、日本、韓国、香港、台湾等。輸出総額は2,767億ドル(2015年、前年比+1.2%)

主な輸入品は鉄鋼材、原油、農作物、紡績機器等。主な輸入先は台湾、EU、日本、韓国、アメリカ、香港等。輸入総額は707億ドル(2015年、前年比△13.4%)

(12) 観光地

杭州市の西湖は中心地、西溪湿地は国クラス湿地公園、雁蕩山(樂清県)は山紫水明の地、千島湖は避暑地、普陀山は中国仏教の名山のひとつ、國清寺は日本の仏教の歴史上重要な寺院。

(13) 大学

浙江大学、浙江中医薬大学、中国美術学院など108大学。



1-2 中国・浙江省との交流進捗状況

| 年 度 | 文化・芸術 友好使節団・協議団 | 文化・芸術 | 教育・人材養成 | 産業・経済 | その他 | 備 考 |
|----------|---|--|---|---|----------------------------------|-----|
| S 6.0 年度 | 「青年の選」名誉団長として中川知事が浙江省を訪問。 薩摩省長と会談 | | | | | |
| S 6.1 年度 | 浙江省对外友好協会徐巒仁副会長一行来福 | 婦人の賀が浙江省を訪問 | | | | |
| S 6.2 年度 | 橋向県民生活部次長を团长とする訪中観察団 を浙江省へ派遣。友好交流の申入れをする | 浙江省民族歌舞団来福公演 3 県史編纂課職員調査のため浙江省を訪問 | | 1 社衆議院議員訪省。省県の交流促進について協力依頼する | 2 沈祖倫省長就任 | |
| S 6.3 年度 | 徐鴻道友好都市処長を团长とする浙江省友好視察団来福 浙江省友好代表団来福。今西県生部長と傳良品対外友好協会副会長との間で事務レベル協議書交換 | 6 技術研修員2名受入れ 11 ふくい青年の賀が訪問 | 11 杭州・福井フェアーが杭州にて開催される | 3 県職員組合が訪省 | 8 大雨、台風被害に対し、見舞金を送る | |
| H元年度 | 郭行貴副省長を代表とする浙江省人民政府代表団が来福 浙江省友好考察団来福（团长：蔡舜外事弁公室副主任） 定期協議団を派遣（团长：今西県生部長） 浙江省友好工作団が来福（团长：趙嘉福外事弁公室主任） | 7 県連合青年団が浙江省青年連合会役員を受入れ 12 県連合青年団が訪省 | 11 浙江省原子力発電所視察団が来福 2 福井県農業技術職員友好訪中國が訪省 | | 9 台風被害に対し、見舞状を送る | |
| H2年度 | 浙江省对外友好協会徐巒仁副会長一行来福 6 知事を团长とする福井県浙江省友好訪中団が浙江省を訪れ、友好協力協定を調印 3 趙嘉福外事弁公室主任一行来福 | 11 '90福井県・浙江省友好県民の賀を派遣 .3 杭州大学校長一行が来福 | 5 福井経済親善友好訪中国が訪省 9 浙江省で海外織維フェアーを開催 | 4 伝教代表団が来福（团长：浙江省宗教协会会长） 11 福井県農業水産業振興調査団を派遣 | 3 葛洋江省長就任 9 福井県職員組合友好交流訪中國が訪省 | |
| H3年度 | 定期協議団を派遣（团长：西村県生部長） 2 浙江省人民代表大会代表団（团长：吳敏達人 民代表大会常務委員会副主任）が来福 3 浙江省人民政府外事弁公室責任者）が来福 | 4 浙江大学副校长一行来福 7 浙江省教育代表団が来福 10 技術研修員5名受入れ 11 福井県教育協議団を派遣 11 浙江大学校長一行が来福 11 ふくい青年の賀が訪省 | 7 浙江省織維友好考察団が来福 9 福井県農林水産業振興調査団（第2次）を派遣 9 浙江電視合収材班一行が来県 10 浙江省産業事情観察団が訪省 10 越前若狭の産業フェアに参加 | | 7 大雨被害に対し、見舞状を送る | |

1-2 中国・浙江省との交流進捗状況

| 年 度 | 友好使節団・協議団 | 文化・芸術 | 教育・人材養成 | 産業・経済 | その他 | 備 考 |
|------|--|---|--|---|--|-----------|
| H3年度 | | | | | | |
| H4年度 | 8 杭州市人民对外友好協会会长一行が来福 県 11 浙江省 蔡洪升省長一行が来福 | 9 浙江省少年少女民族音楽団が 来福 11 浙江省電視台長一行が来福 3 技術研修員5名受入れ | 10 技術研修員10名受入れ 11 ふくい女性の団派遣 11 高等学校生徒等45名を派遣 | 5 福井県農林水産業観察調査団を派 遣 5 福井県維維技術交流団派遣 9 福井県經濟界代表 中国ミッショ ンが訪省 10 観察協団受入れ（省機械工業代 表団、省農林水産代表団） 10 省政府経済代表団、北陸技術交流 テクノフェア参加団が来県 11 福井県農林水産業観察調査団を派 遣 | 4 陳艶勤CIRを国際交流課に迎える 10 黒議会友好訪中団を派遣 10 省財政代表団受入れ 11 高齢者保健福祉調査団を派遣 | 1 萬学遠省長就任 |
| H5年度 | 6 福井県日中友好協会一行が浙江省を訪問 6 定期協議団を派遣（団長：宮永県生部長） 7 魯志強紹興市長以下友好代表団が知事を表敬 (唐原町との友好提携10周年記念式典参加の ため来県) 8 浙江省友好訪問団（団長：沈祖倫省政府顧 問）が来福 9 浙江省地方県（市）幹部代表団受入れ 10 浙江省政府代表団（団長：萬学遠省長）來 福。 11 定期協議団来福（団長：韓國勤外事弁公室副 主任） H6年度 | 11 文化交流団が訪省。浙江省友好 好都市大交歓会に参加 11 文化交流団が訪省。浙江省留学生 入学（1名） 9 県立大学中国教育学術事情調 査団を派遣 10 技術研修員10名受入れ 11 高等学校生徒等45名を派遣 11 ふくい青年の交説訪省 9 県立大学へ第1期浙江省留学生 入学（1名） 10 技術研修員10名受入れ 11 高等学校生徒等45名を派遣 11 ふくい青年の交説訪省 11 農林水産技術交流（研究員を派 遣） 11 農林水産考察団来県 11 商工会議所市橋会頭一行訪省 11 県鉄工連訪省 8 ふくい国際芸術祭に景寧 シエ一族自治県民間歌舞団が 参加 6 省内高校生ら30名を受入 | 4 県立大学が留学生2名受入 4 県立大学・浙江省経済交流促進機構 設立 | 4 錦飛琪CIRを国際交流課に迎える 5 城鄉建設庁視察団を受入 | 4 沈祖倫元省長が省対友 協会長に就任 | |

1-2 中國・浙江省との交流進捗状況

| 年 度 | 友好使節団・協議団 | 文化・芸術 | 教育・人材養成 | 産業・経済 | その他の | 備 考 |
|--------|---|-------------------------------------|--|----------------------------------|--|--------------------|
| H 6 年度 | | 8 県文化芸術交流協議団を派遣 | 6 県立大学が浙江財経学院と学術交流協定締結 | 11 福井県出張開拓策委員会が紹興市で展示会を開催 | 6 衛生厅視察調査団を受入 | 8 台風7号被害に対し、見舞金 |
| | 9 県職員中国語研修生を杭州大に派遣（1名、1か月） | 9 県職員中国語研修生を杭州大に派遣（1名、1か月） | 3 企業診断、技術指導のため専門家を派遣 | 7 國際交流担当者交流調査団を受入 | 10 友好会館「水仙樓」建設決定 | |
| | 10 県内高校生ら49名を派遣 | 10 県内高校生ら49名を派遣 | 3 企業診断、技術指導のため専門家を派遣 | 7 省人大友好訪日団を受入 | 11 福井杭州友好公園が完成 | |
| | 11 ふくい女性の団44名を派遣 | 11 ふくい女性の団44名を派遣 | | 10 行財政観察調査団を派遣 | 12 友好会館「水仙樓」工事着手 | |
| H 7 年度 | 4 定期協議団の派遣（団長：渡辺次長） | | 4 県立大学が留学生2名受入れ | 10 紹興市経済貿易訪問団が、紹興市投資セミナー開催のために来県 | 4 葉道洋CIRを国際交流懇に迎える | |
| | 9 浙江省対友協訪日団（団長：沈祖倫会長）が知事表敬 | 9 県職員中国語研修生を浙江大学へ派遣 | 10 福井県浙江省経済交流促進機構浙江省委員会代表団（団長：龍安定副省長）が知事表敬 | 7 浙江省環境保護技術交流考察団を受入 | 7 浙江省環境保護技術交流考察団を近畿青年大洋上大学（学長：知事、副学長：県生部長）派遣 | |
| | 2 浙江省国際交流担当者訪日団を受入れ | 10 技術研修員10名を受入れ | 10 高度医療技術研修員2名を受入れ | 11 環境監視技術交流団を派遣 | 11 県立病院医療関係調査団派遣 | |
| | | 10 県内高校生等50名を派遣（10日間） | 10 県内高校生等50名を派遣（10日間） | 11 浙江省農業科学院の訪日代表団が来県し、農林水産部長を表敬 | 11 浙江省水利交流考察団を受入 | |
| | | 2 研修生3名を浙江省派遣 | 2 研修生3名を浙江省派遣 | 1 桐郷市経済開発区管委会主任らが商工労働部長を表敬 | 11 スポーツ交流協議団を派遣 | |
| | | | | 2 紹興市経済技術開発区一行が来県 | 11 浙江省女性起業家協会一行が県内女性起業家らと交流 | |
| | | | | 1 桐郷市農業科学院の訪日代表団が来県し、農林水産部長を表敬 | 11 浙江省杭州市のマスコミ関係者一行が県民生活部長を表敬 | |
| | | | | 2 紹興市経済技術開発区一行が来県 | 1 浙江省青年連合会会長らが来県 | |
| | | | | 3 浙江省対外友好協会幹部一行が来県、知事を表敬 | 3 浙江省対外友好協会幹部一行が来県、知事を表敬 | |
| H 8 年度 | 4 福井県知事訪中団、福井県議会訪中団等が福井・浙江友好会館「水仙樓」落成記念式典等に参加のために訪浙 | 10 國際交流ジャンボリー・イン福井に中国浙江民歌民楽訪日演出団が参加 | 4 県立大学が留学生2名受入れ | 6 浙江省富陽市経済視察団が来県 | 4 沈鳳君CIRを国際交流懇に迎える | 4 福井・浙江友好会館「水仙樓」落成 |
| | 10 浙江省訪日代表団（団長：蔡惠明副秘書長）が国際交流会館開館記念式典出席のため来県 | 5 浙江医科大学訪日団が来県 | 5 浙江省总工会友好訪日団が来県 | 6 浙江省总工会友好訪日団が来県 | 6 國際交流視察調査団が訪浙 | |
| | | 6 浙江省高中生国際交流訪日団30名が来県 | 6 浙江省「福井工業団地」視察団が訪浙 | 8 浙江省算盤盤算団が来県 | 8 浙江省「福井工業団地」視察団が訪浙 | 7 豪雨被害に浙江省へ見舞状を送る |

1-2 中国・浙江省との交流進捗状況

| 年 度 | 友好使節団・協議団 | 文化・芸術 | 教育・人材養成 | 産業・経済 | その他の | 備 考 |
|-------|----------------------------------|-------------------------------------|---|--|-----------------------|-----------------|
| H8 年度 | | | | | | |
| 10 | 浙江省定期協議団（団長：賈德華外事弁公室人事秘書処副處長）が来県 | 10 地域づくり国際フォーラムに浙江省国際文化交流参加団が参加 | 8 浙江大学国際交流訪日団が来県 | 7 浙江省経貿訪日考察団が来県 | 10 浙江省マスコミ関係者訪日代表団が来県 | |
| 10 | 浙江省人民代表大会友好訪日団（団長：周張燮）が来県 | 10 杭州喜得宝ファвшисьンショウ | 9 県職員中国語研修生を浙江大学へ派遣 | 8 浙江省林業観察団が来県 | 10 児童家庭福祉関係者交流調査団が訪浙 | |
| 11 | 浙江省政府代表団（団長：葉榮宝副省長）が来県 | 11 浙江省友好訪問団（団長：陸國・外事弁公室友好城市処副處長）が来県 | 9 研修生3名を浙江省派遣 | 8 浙江省農業科学院学術交流団が来県 | 10 都市基盤整備交流観察団が訪浙 | |
| 3 | | | 10 技術研修員9名を受入れ | 8 紹興市經濟貿易訪問団が来県 | 11 '96ふくい女性の団が訪浙 | |
| | | | 10 高度医療技術研修員2名を受入られ | 9 杭州経済技術開發区管委会訪日団が来県 | 11 上記の見舞状に対し、返書を送る。 | |
| | | | 10 県内高校生等49名を派遣（10日間） | 9 浙江省郷鎮企業訪日団が来県 | | |
| | | | | 10 浙江台州水産産業観察団が来県 | | |
| | | | | 10 浙江省旅游局觀光宣伝訪日団が来県 | | |
| | | | | 11 '96中國浙江省投資貿易商談会訪日団が来県 | | |
| | | | | 11 浙江省計画経済委員会が来県 | | |
| | | | | 11 紹興市経済開発区内に本県企業の工場用地「県企業集積経済開発区」が選定され、本県と浙江省の貿易交流促進機構が合意書に調印 | | |
| | | | | 12 | | |
| H9 年度 | 5 定期協議団を派遣（団長：松本次長） | 9 中国・浙江小・百合越劇団が「寒情」公演 | 4 県立大学が留学生2名受入れ | 7 浙江省都市基盤整備観察団が来県 | 4 政務CIRを国際交流課に招致 | 4 柴松岳代省長就任 |
| 5 | 紀根立紹興市長一行が来県 | | 9 県職員中国語研修生を浙江大学へ派遣 | 9 県商工會議所連合会と中国浙江省紹興経済開発区管理委員会が、同開発区に設立する本県中小企業のための工場用地「県企業集積経済開発区」に関する覚書に調印（於：紹興市） | 5 浙江省科学技術協会友好訪日団が来県 | |
| 6 | 浙江省人民对外友好协会代表団（団長：沈紅倫会長）が来県 | 10 浙江省博物館代表団が来県 | 9 研修生3名を浙江省へ派遣 | 6 浙江省中医薬研究所代表団が来県、 | 6 浙江省中医薬研究所代表団が来県、 | 8 孫平化中日友好協会会长死去 |
| | | | 10 福井県・浙江省友好提携5周年記念特別展「波瀾をこえた文化交流－中國浙江省の文物展－」開催（10/4～11/16、於：県立博物館） | 10 技術研修員10名を受入れ | 9 浙江省婦人代表観察団が来県 | |

1-2 中國・浙江省との交流進捗状況

| 年 度 | 文化 芸術 | 教育・人材養成 | 産業・経済 | その他の | 備考 |
|---------|---|---|---|--|------------------------------------|
| H 9 年度 | 友好使節団・協議団 | | | | |
| 2 | 夏益昌嘉興市長一行が来県 浙江省友好訪問団（団長：虞希華外事弁公室 友好城市副局長）が来県 | 10 高度医療技術研修員を2名受入れ 県内高校生等49名を派遣 | 10 浙江省公務員考察団が来県 地域づくり国際フォーラムを水仙 樓で開催 | 10 浙江省公務員考察団が来県 合風被害に対し、代表 長へ見舞状を送付 | |
| H 10 年度 | 浙江省人民代表大会友好訪日団（団長：季澤 民常務委員会主任）が来県 浙江省人民对外友好協会代表団（団長：沈祖 倫会長）が来県 | 10 ふくい青年の団体訪省 97ふくい国際芸術祭に浙江省 歌舞劇院民族音楽団を招へい | 10 ふくい青年の団体訪省 浙江省青年連合会が来県 県立大学が留学生2名受入れ | 10 浙江省青年連合会が来県 浙江省总工会代表団が来県 朱丹君CIRを国際文化交流課に招致 | |
| 5 | 浙江省人民代表大会友好訪日団（団長：季澤 民常務委員会主任）が来県 浙江省人民对外友好協会代表団（団長：沈祖 倫会長）が来県 | 12 県立図書館と浙江図書館が姉 妹図書館協定調印(12/24、 於：杭州市) | 4 県立大学が留学生2名受入れ 浙江省高生国際交流訪日団 が来県（29名） | 5 浙江省水產視察団が来県 浙江省海洋局訪日団が来県 農林水產技術交流（研究員を派 遣） | 5 浙江省水產視察団が来県 朱丹君CIRを国際文化交流課に招致 |
| 10 | 浙江省代表団（団長：葉榮金副省長）が友好 提携5周年記念式典出席のため来県 | 2 地域づくり国際フォーラムに 浙江省身体障害者連合会副理 事長一行が参加 | 9 県職員中国語研修生を浙江大 学へ派遣 研修生3名を浙江省へ派遣 | 10 農林水產技術交流（研究員を派 遣） 商工労働部長が福井県・浙江省經 濟促進機器全体会議出席のた め訪浙 | 6 浙江省行政事務考察団が来県 浙江省技術調査団が訪浙 |
| 10 | 浙江省人民代表大会友好訪日団（団長：徐培 金常務委員会委員）が来県 | 10 技術研修員10名を受入れ | 10 技術研修員10名を受入れ 県内高校生等44名を派遣 | 10 人事関係事務調査団が訪浙 農林水產技術交流（研究員を派 遣） | 8 浙江省人事事務調査団が訪浙 |
| 11 | 浙江省人民代表大会友好訪日団（団長：楊志先外事弁公室 處長）が来県 福井県知事訪中団が「友誼碑」および「東坡 亭」の除幕式参加のため訪浙 | 10 省内高校生等44名を派遣 | | 11 '98ふくい女性の団が訪浙 麗水地区外事幹部視察団が来県 | |
| H 11 年度 | 胡巧良浙江省縉雲県副県長を団長とする定期協 議団（5名）を派遣 | 5 中国書法家協一行5名が日中 友好会国書画コンクール入賞 作品展のため来県 中西謙二県民生活部次長を団長とする定期協 議団（5名）を派遣 | 4 県立大学が留学生2名受入れ 民間研修生3名を派遣 県職員中国語研修を派遣 | 10 西川副知事一行4名が「福井産業 フェアin浙江省」に参加するため 胡巧良CIRを国際課に招致 | |
| 6 | 浙江省縉雲県副県長を団長とする定期協 議団（5名）を派遣 | 8 境日本海図書館交流 県立図書館員を浙江図書館 へ派遣 | 8 民間研修生3名を派遣 県職員中国語研修を派遣 | 8 水害に対し、見舞状を 送る | |
| 9 | 進川出納長を団長とする県代表団6名及び県 民大交歓会に参加するため訪浙 | 9 境日本海図書館員を浙江図書館 へ派遣 都市環境デザイン実務研修団 一行7名が訪浙 | 10 技術研修員10名を受入れ 県内高校生等44名を派遣 | 6 農林水產技術交流事業による共同 研究のため県職員2名を派遣 | |
| | | 10 浙江図書館との資料交換を開 始 | 10 森田原立病院主任外科医長を 団長とする県立病院実務研修 団6名が訪浙 | | |

1-2 中国・浙江省との交流進捗状況

| 年 度 | 友好使節団・協議団 | 文化・芸術 | 教育・人材養成 | 産業・経済 | その他の活動 | 備 考 |
|----------|---|--|---|--|-----------------|-----|
| H 1 1 年度 | 11 浙江省外事弁公室アジア友の会と浙江省の自治体国際協会の交流事業により来県 | 11 瑞日本海図書館交流 開始、館内に「浙江文庫」を設置 | 10 ふくい青年の団が訪省 | | | |
| | 12 沈秀鶴省人民対外友好協会副秘書長を団長とする省人民対外友好協会訪問団3名が来県、県民生活部次長を表敬 | 2 瑞日本海図書館交流。浙江図書館より研修生2名受入れ | 11 王玲兒浙江省教育委員会職業教育処副處長を団長とする浙江雀業教育事務考査団一行6名が来県、教育長を表敬 | | | |
| | 2 戰國森温州市人民政府外事弁公室主任一行3名が来県、県民生活部次長を表敬 | | | | | |
| H 1 2 年度 | 4 柴松岳浙江省長一行が来県 | 11 中田県立図書館長が浙江省図書館設立 100周年記念行事出席のため訪浙 | 4 県立大学が留学生2名受入れ | 6 農林水産技術交流（技術交換、共同研究） | 4 吳曉東CIRを国際課に招致 | |
| | 11 粿田知事が福井県観光アレゼンテーションヨン・福井県浙江省技術研修員制度10周年記念式典出席のため訪浙 | 2 瑞日本海図書館交流。県立図書館職員を浙江図書館へ派遣 | 5 浙江省人民病院医療考査団受入 | | | |
| | 1 浙江省定期協議団（団長：虞希華外事弁公室アジア次長）が来県 | 9 塩竈化石発掘実務研修団派遣 | 9 塩竈員中国語研修を派遣 | | | |
| | 3 浙江省人民代表大会友好訪日団（団長：青山常務委員会委員）が来県 | 10 技術研修員10名を受入れ | 10 塩竈員10名を受入れ | | | |
| | | 11 福祉・保健行政実務研修団派遣 | 10 浙江省都市建設考査団受入 | | | |
| | | 10 浙江省高中生国際交流訪日団 28名が来県 | 10 浙江省高中生国際交流訪日団 28名が来県 | | | |
| H 1 3 年度 | 4 浙江省人民対外友好協会代表団（団長：沈和倫会長）が来県 | 5 恐竜博物館国際交流 6 浙江自然博物館館長一行が恐竜博物館視察のため来県 | 4 県立大学が留学生2名受入れ | 2 外国人観光客誘客促進のため旅行エージェントおよび放送局職員などを受け入れ | 4 黄輝CIRを国際課に招致 | |
| | 6 市橋一義県民生活部長を団長とする定期協議団（5名）を派遣 | 6 浙江省書法家協一行8名が日本青少年書画作品コンクール 入賞作品展のため来県 | 5 浙江省機関事務管理考査団受入 | | | |
| | | 10 瑞日本海図書館交流 浙江図書館より研修生2名受入れ | 8 国際青年の団が訪省 | | | |
| | | | 9 民間研修生4名を派遣 | | | |
| | | | 10 技術研修員10名を受入れ | | | |

11-2 中国・浙江省との交流進捗状況

| 年 度 | 年 度 | 友好使節団・協議団 | | 文化・芸術 | | 産業・経済 | | その他 | | 備 考 |
|----------|-----|--|-----|--|-----|--------------------|-----|-----------------|-----|-----------------|
| | | 主 催 | 実 施 | 主 催 | 実 施 | 主 催 | 実 施 | 主 催 | 実 施 | |
| H 1 3 年度 | | | | | | | | | | |
| H 1 4 年度 | 4 | 浙江省人民対外友好協会代表団（団長：沈和倫会長）が来県 | 9 | 杭州市で行われた中日青年論壇に福井県から4名が参加 | 10 | 観光交流業務研修団を派遣 | | | | |
| 1 | 5 | 栗田知事が「中日友好の使者」授与式のため北京等を訪問 | 2 | 程小鋼浙江図書館館長一行4名が、福井県立図書館新館開館記念式典に参加するため来県 | 10 | 県内高校生等44名を派遣 | | | | |
| 2 | 1 | 浙江省定期協議団（団長：陳艶勤外事弁公室アジア処副処長）が来県 | 2 | 恐竜博物館国際交流 | 11 | 医療事務研修団を派遣 | | | | |
| 3 | 2 | 俞雪忠浙江省人民対外友好協会副会長が来県 | 2 | 県立恐竜博物館職員を天台博物館、浙江自然博物館等に派遣 | 10 | 浙江省高生国際交流訪日団28名が来県 | 5 | 吳鳳哲CIRを国際課に招致 | 10 | 習近平代省長就任 |
| H 1 5 年度 | 9 | 浙江省代表団（団長：呂祖善省長）が友好提携10周年記念式出席のため来県 | 10 | 浙江省友好提携10周年記念事業「みんなで知ろう浙江省」開催（於：1-7ふくい） | 4 | 県立大学が留学生2名受入れ | 4 | 吳鳳哲CIRを国際課に招致 | 10 | 習近平代省長就任 |
| 10 | | 福井県知事訪中団、福井県議会訪中団等が友好提携10周年記念式出席のため訪漸印 | 3 | 恐竜博物館国際交流 | 10 | 技術研修員9名を受入れ | 4 | 崔春子CIRを国際政策課に招致 | 4 | 崔春子CIRを国際政策課に招致 |

1-2 中国・浙江省との交流進捗状況

| 年 度 | 友好使節団・協議団 | 文化・芸術 | | 教育・人材養成 | | 産業・経済 | | その他の | | 備 考 |
|-------|---|---|---------------------------|--------------------------|--|--------------------------------|--------------------------------|------|--|-----|
| | | 文化・芸術 | 教育・人材養成 | 教育・人材養成 | 産業・経済 | その他の | 備 考 | | | |
| H15年度 | | 3 福井県・浙江省友好提携10周年記念事業「魯迅展」開催(※:国際交流会館) | 12 浙江省水利水電監測設計院視察団受入 | | | | | | | |
| H16年度 | 2 陸国瀬浙江省対外友好協会副会長を団長とする代表団5名が総務部長を表敬 3 浙江省定期協議団(団長:陳曉勤外事弁公室 アジア処副処長)が来県 | 3 環日本海図書館職員を浙江図書館へ派遣 | 3 浙江省建設庁実務研修団受入 | 4 県立大学が留学生8名受入れ | 4 浙江省・福井県経済交流促進機構事務局副局長来県 | 8 福井豪雨による被害に對し呂祖善浙江省省長から見舞状が届く | 8 福井豪雨による被害に對し呂祖善浙江省省長から見舞状が届く | | | |
| | | | | 8 技術研修員名5名受入れ | 6 福井県・浙江省投資促進機構が浙江省投資促進機構が浙江省観察のため訪漸 | 8 浙江省の台風被害に對し見舞状を送付 | 8 浙江省の台風被害に對し見舞状を送付 | | | |
| | | | | 9 民間研修生4名を派遣 | 11 山本副知事、産業労働部長が福井県・浙江省経済交流促進機構10周年記念式典、経済懇談会出席のため訪漸 | 12 粤平波省共産党中央書記が省対友協会に長就任 | 12 粤平波省共産党中央書記が省対友協会に長就任 | | | |
| | | | | 10 県内高校生等22名を派遣 | 11 鶴光分野における相互交流を推進するため、(社)福井県観光連盟会長と浙江省旅遊局長が協定書に調印 | | | | | |
| | | | | | 11 上海事務所連携・機能強化調査团6名を上海および浙江省に派遣 | | | | | |
| | | | | | 2 浙江省人民政府駐上海弁事處考察団6名を受入 | | | | | |
| H17年度 | 4 沈和倫氏(浙江省対外友好協会前会長)に本県から感謝状を贈呈 7 金德水副省長を団長とする浙江省政府代表団 11名が来県 | 10 第20回国民文化祭・ふくい2005への参加のため浙江省から江南絲竹管樂器公演団16名が来県。 | 6 技術研修員4名を受入れ | 9 福井県・浙江省交流促進機構觀光交流会議の開催 | 4 孟浩CIRを国際政策課に招致 | | | | | |
| | | 3 浙江省建設庁実務研修団(浙江省文物・博物館考査団5名)来県 | 6 浙江省農業科学院の職員を県農業試験場に受け入れ | | | | | | | |
| | | | 9 民間研修生4名を派遣 | | | | | | | |

1-2 中国・浙江省との交流進捗状況

| 年 度 | 友好使節団・協議団 | 文化・芸術 | 教育・人材養成 | 産業・経済 | その他 | 備 考 |
|---------|---|---|-----------------------|---|-------------------------|--------|
| H 18 年度 | 4 染平浙江省友好協会長を団長とする代表団6名が西川知事を表敬訪問 | 10 福井県国際文化交流会館開館10周年記念事業 ・特別講演会「魯迅と藤野敬九郎ーそして日中関係を考える」 ・再説「藤野先生」特別展 ・魯迅の師 藤野敬九郎書道 | 6 技術研修員5名を受入れ | 1 産業労働部長方福井県・浙江省経済交流促進機関経済交流会議出席 のため訪浙。(江守主席代表兼議長公印受章) | 4 歐陽CIRを国際・マーケット戦略課に招致 | |
| 11 | 栗田 (財) 福井県国際文化交流協会長が浙江省人民对外友好協会設立50周年記念式典出席のため訪浙 | 12 恐竜博物館職員2名が浙江自然博物館訪問 | 9 民間研修生4名を派遣 | | | |
| 12 | 浙江省人民对外友好協会訪日団4名(团长:陳艶勤副秘書長)が来県 | 9 浙江省高中生国際交流訪日団24名が来県 | | | | |
| 2 | 浙江省定期協議団(虞希華处長、阮潔副處長、吳曉東)来県 | | | | | |
| 3 | 夏宝龍中国共产党浙江省委員会書記を団長とする浙江省友好代表団8名が来県 | | | | | |
| H 19 年度 | 1 定期協議団を派遣(团长:須藤産業労働部長) | | 9 技術研修員5名を受入れ | 1 旭副知事が福井県・浙江省経済交流促進機構トップ懇談会出席のため訪浙 | 4 任係CIRを国際・マーケット戦略課に招致 | |
| 3 | 浙江省定期協議団(虞希華处長、吳曉東)来県 | | 9 民間研修生3名を派遣 | | | |
| -10- | | | 10 県内高校生16名を派遣 | | | |
| H 20 年度 | 5 福井県知事訪中団、福井県議会訪中國等が、浙江省代表団9名(团长:茅臨生副省長)が友好提携15周年記念式典出席のため訪浙 | 10 浙江芸術職業学院等で構成された浙江省歌舞團が友好提携15周年記念公演を開催 | 9 技術研修員4名を受入れ | 10 (往)福井県觀光連盟会長が浙江省・福井県觀光大使を委嘱 | 4 龔希明CIRを国際・マーケット戦略課に招致 | |
| 10 | 浙江省友好協会団21名が友好提携15周年記念式典出席のため来県 | | 9 民間研修生4名を派遣 | | | |
| H 21 年度 | 1 浙江省定期協議団(陳艶勤处長ほか3名)来県 | | 9 技術研修員4名を受入れ | 2 浙江省・福井県觀光大使来県 | 4 金尾CIRを国際・マーケット戦略課に招致 | |
| | | | 9 民間研修生4名を派遣 | 3 福井県・浙江省経済交流促進機構代表団16名来県 | | |
| | | | 9 浙江省高校生24名が来県 | | | |
| H 22 年度 | 12 五十嵐光營業部長一行が訪浙 | 10 磯波博物館で福井写真展を開催 | 9 黒立大学が浙江財経学院へ学生2名を派遣 | 4 金立CIRを国際・マーケット戦略課に招致 | | |
| 2 | 浙江省定期協議団(阮忠訓主任ほか7名)来県 | | 9 技術研修員3名を受入れ | | | |
| | | | 9 民間研修生4名を派遣 | | | |
| | | | 10 県内高校生17人を派遣 | | | |

1-2 中国・浙江省との交流進捗状況

| 年 度 | 友好使節団・協議団 | 文化・芸術 | 教育・人材養成 | 産業・経済 | その他 | 備 考 |
|--|--|--|--------------------------------|---|--------------------------------|-----------|
| H 2 3 年度 | 7 山田観光営業部企画幹一行が訪浙 寧波市写真展を開催 | 7 福井県国際交流会館で浙江省 県立大学が留学生3名を受入れ | 4 県立大学が留学生3名を受入れ | 7 (生)福井県觀光連盟会長が浙江省・福 井県観光大使を委嘱 浙江省総工会友好訪日代表団が来 県 | 5 江功圭CIRを觀光振興課に招致 | 1 夏宝龍省長就任 |
| 11 福井県知事訪中國が、趙亮書記および夏代省 長を表敬のため訪浙 浙江省旅游局、浙江省内の旅行社が県内觀光 地を観察 | 9 県立大学が浙江財経学院へ学 生1名を派遣 | 8 技術研修員3名を受入れ | | | | |
| 12 浙江省定期協議団（団長：陸國灝副主任ほか 4名）来県 | 9 民間研修生3名を派遣 | | | | | 1 李強省長就任 |
| H 2 4 年度 | 4 浙江省旅游局、浙江省内の旅行社の交流团 か、日中友好正常化40周年を記念し来県 2012台州市友好親善大使15名が福井県立敦 賀高等学校を訪問 | 4 県立病院が浙江省中医院から 研修生3名を受入れ | 7 県内高校生5名を浙江工商大学 に中国語学研修で派遣 | 4 宋丹紅CIRを觀光振興課に招致 | | |
| 3 浙江省定期協議団（団長：虞希華副主任ほか 2名）来県 | 7 県内高校生5名を浙江工商大学 に中国語学研修で派遣 | 8 技術研修員3名を受入れ | 9 民間研修生2名を派遣 | 8 技術研修員3名を受入れ | 1 李強省長就任 | |
| H 2 5 年度 | 10 浙江省代表団37名（団長：馮明浙江省人民代 表大会副主任）が友好提携20周年記念式典出 席のため来県 2 福井県知事訪中國、福井県議会訪中國等が、 友好提携20周年記念式典出席のため訪浙 | 10 浙江自然博物館研究員との共 同研究調査のため恐竜博物館 職員が浙江省を訪問 | 4 県立病院が浙江省中医院から 研修生3名を受入れ | 10 福井県・浙江省経済交流促進機構 の浙江省側委員が経済交流について 意見交換するため来県 | 4 徐葉青CIRを觀光振興課に招致 | |
| | 3 浙江図書館と互いの図書100 冊資料交換 | 8 技術研修員3名を受入れ | 9 県立大学が浙江財経大学に教 員4名を派遣 | 9 県立大学に浙江財経大学MBA学 院学生等23名が訪問・交換 | 9 県立大学が浙江財経大学から 研修生3名を受入れ | |
| | 隔月 | | | 10 県立病院が浙江省中医院から 研修生3名を受入れ | 11 県立病院が浙江省中医院から 研修生3名を受入れ | |
| | | | | 3 県内高校生5名を浙江工商大学 に中国語学研修で派遣 | 3 県内高校生5名を浙江工商大学 に中国語学研修で派遣 | |
| H 2 6 年度 | 7 浙江省・福井県経済促進機構が委嘱した觀光 大使が県内觀光地を視察 | 5 浙江自然博物館研究員との共 同研究調査のため恐竜博物館 職員が浙江省を訪問 | 8 技術研修員3名を受入れ | 4 浙江省・福井県経済交流促進機構 20周年事業事前打合せのため浙江省 事務局が来県 | 4 季海CIRを觀光振興課に招致 | |
| | 3 浙江図書館と互いの図書100 冊資料交換 | 9 民間研修生2名を派遣 | | 6 浙江省・福井県経済交流促進機構 20周年事業事前協議のため田岡産 労部企画幹事が訪浙 | | |

1-2 中国・浙江省との交流進捗状況

| 年 度 | 友好使節団・協議団 | 文化・芸術 | 教育・人材養成 | 産業・経済 | その他 | 備 考 |
|-------|--|--|--|--|-----------------------------|-----|
| H26年度 | 毎月 浙江図書館と雑誌5誌、新聞2紙資料交換 | 10 県立大学浙江財経大学から留学生5名を受け入れ | 9 浙江省・福井県経済交流促進機構20周年記念事業のため福井県側委員が訪漁 | | | |
| H27年度 | 6 浙江省人民代表大會友好訪日 (歴史レセプション、議長表敬、議員との交流、県内視察) | 6 浙江自然博物館研究員との共同研究調査のため、恐龙博物館職員が浙江省を訪問 | 3 県内高校生4名を浙江工商大学に語学研修で派遣 | 11 浙江省・福井県経済交流促進機構20周年記念事業に関して意見交換のため浙江省側委員が来県 | | |
| | 9 浙江省代表団6名(团长:喬伝秀浙江省政治協商會議主席)が浙江省・福井県観光センター、交流会開催のため来県 | 3 浙江図書館と互いの図書10冊資料交換 | 8 技術研修員3名を受入 卓球・バドミントン等での交流のため、県内中学生5名を浙江省へ派遣 | 9 浙江省・福井県旅局副局長 | 4 横君峰CIRを觀光振興課に招致 | |
| | 11 浙江省人民对外友好協会訪日団4名(团长:阮忠訓常務副会長)が来県 | 10 浙江図書館と互いの図書10冊資料交換 | 10 県立大学浙江財経大学から留学生5名を受け入れ | | | |
| | 3 浙江省定期協議団(团长:虞希華副主任ほか2名)来県 | 12 浙江図書館と雑誌5誌、新聞2紙資料交換 | 12 外務省青少年交流事業の一環として浙江省から高校生87名を受入 | | 11 浙江省衛生計画生育委員会陽子線がんセンターの視察 | |

日本国福井県
中華人民共和国浙江省
友好提携協定書

- 一、 日本国福井県と中華人民共和国浙江省は、日中平和友好条約の基本原則に基づき、両県省の友好協力関係の発展と両県省民の友好を増進するため、1990年6月に締結した両県省友好協力協定の基礎の上に、友好県省関係を締結する。
- 二、 双方は、平等互恵の原則に基づき、経済、文化、科学技術などの広範な分野において各界各層の交流と協力を積極的に行い、両県省の相互の発展を促進し、日中両国の繁栄と日中両国民の子々孫々の友好のために努力する。
- 三、 本協定書は、日本語および中国語により二部作成し、双方の代表が署名した日から効力を発し、両文は同等の効力を有する。

日本国福井県
知事

栗田幸雄

中華人民共和国浙江省
省長

萬學遠

1993年10月6日
日本国福井県福井市にて

2-1 米国・ニュージャージー州の概要

(1) 福井県との関わり

福井市とニューブランズウィック市(1982.5)、福井大学とラトガース大学(1981.10)・モントクレア大学(2000.5)、福井県とニュージャージー州(1990.10)、県立音楽堂とニュージャージー・パフォーミング・アート・センター(2002.9)等が姉妹提携や学術交流協定の締結を行っている。

(2) 概説

米国オリジナル州の一つ。大都市に近接するベッドタウン、あるいは、大工業コンビナート州として発展しており、ハイテク産業のメッカとして情報、交通網が大変発達している国内有数の州。また、Garden State(庭園州)と呼ばれ、都市に野菜や果実を供給する州としても知られている。

ニューヨーク市に隣接する北部ニュージャージー地区には、日本企業の米国本社、流通センターが密集しており、マンハッタンで働く日本人のベッドタウンにもなっている。

(3) 歴史

17世紀ごろ、英国領になり、コネチカット、ニューヨーク、ニュージャージーに分割。西部はフィラデルフィアと結び付き、東部はNYの勢力圏となり、ピューリタン的色彩が強かった。独立戦争当時、重要な役割を果たす(トレントン、プリンストンの戦い)。19世紀中ごろまで農業州だったが、その後、商業、製造業州へと変化し発展する。

(4) 地勢・面積

西と南はデラウェア川で、北東部はハドソン川、大西洋で区切られている。面積は19,046km²で50州中47番目。北西部は森林、渓谷、湖で北中央部は平野である。北緯41°。

(5) 気候

温暖湿潤。年平均気温は12°C内外で年間平均降水量は1,169mm。

(6) 人口

893万8,013人(2015年) 全国一の人口密度(467人/km²)

(7) 州知事・州

クリス・クリスティ知事(共和党・2010年1月~)

21郡 州の鳥: 黄金ヒワ、州の花: 紫スミレ、州の木: 赤ガシ

(8) 主要都市

トレントン市(84千人、州都)、ニューアーク市(281千人)、ジャージー市(262千人)、キャンデン市、ニューブランズウィック市、プリンストン郡

(9) 産業

果樹、野菜の栽培、養鶏、乳牛飼育等近郊農業が盛ん。馬の飼育頭数多い。製造業の生産高が高い。ハイテク産業の集積度高く、研究開発の支出多し。高齢化が進みつつあることから健康関連産業(病院、製薬等)が堅調に成長している。

➤ 主要作物: ブルーベリー、クランベリー、ほうれん草、ジャガイモ、トマト、アスパラガス、桃、こしょう。

➤ 主要産業: 医薬品産業、化学産業、ゴム・プラスチック、計器関連、石油・石炭関連製品、食品関連

(10) 交通・運輸

東部流通の中枢。NJの高速道路網、鉄道網はともに全米で最も発達している。

(11) 対外貿易

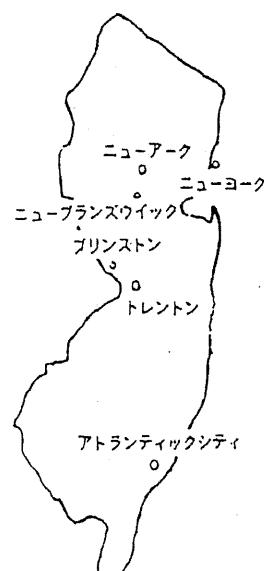
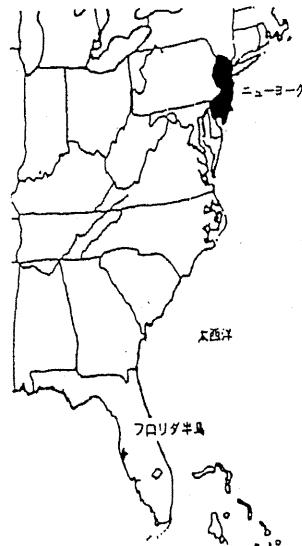
化学・非電機機械、電気・電子機械、食品・石油製品など

(12) 観光地

アトランティック・シティ(総合リゾート)、グレート・アドベンチャー(遊園地・野生動物園)、サンディー・フック(砂浜)、ニュージャージー・パフォーミング・アート・センター、キャンデン水族館、メットライフ・スタジアム(アメフト、サッカー等のスポーツスタジアム)、ニューアーク植物園、ブランチ・ブルック公園(毎年桜の時期に『桜祭』有り)

(13) 大学

プリンストン大学、ラトガース大学、ニュージャージー工科大学、スティーブンス工科大学、リチャード・ストクトン大学、ラマポ大学、ロワン大学、ニュージャージー大学(TCNJ)、ドルー大学、シートン・ホール大学、ライダー大学、モントクレア大学等(日本研究は、プリンストン大学東アジア学部、ラトガース大学 アジア研究学科等で行われている。)



2-2 米国・ニュージャージー州との交流進捗状況

| 年 度 | 対外使節団・協議団 | 文化・芸術 | 教育・人材養成 | 産業・経済 | その他 | 備 考 |
|----------|---|--|---|--|--------------------------|----------------|
| S 6 2 年度 | 11 県民生活部長を団長にNJ州を訪問キーン州知事と会談 | | | | | |
| S 6 3 年度 | 6 栗田知事がNJ州を訪問。州務長官と会談 7 國際貿易部長補佐が来福、視察 3 州務長官を団長とした代表団が来福 | | 2 高校生50名派遣 | | | |
| H元年度 | | 10 ジャボニスム展(県立美術館) | 2 高校生50名派遣 | 5 先端材料・複合材料技術調査団 が訪問 | | 1 フローリオ民主党知事就任 |
| H 2 年度 | 7 渡辺副知事がNJ州を訪問。州務長官、商業経済開発庁長官と会談 10 栗田知事がNJ州を訪問。姉妹関係樹立に関する協定書を締結 3 國際貿易部長が来福、協議 | 9 越前和紙展(ジマリー美術館) | 4 ラムジー高校生30名受入 2 高校生40名派遣中止(湾岸戦争のため) | 7 県産業振興財團から2名が調査のためラトガース大学等を訪問 | | |
| H 3 年度 | 5 県民生活部長を団長とした調査協議団を派遣 | | 2 高校生50名派遣 | 農林水産業調査観察団派遣 | 10 県連婦が「第5回婦人の翼」を派遣(80名) | |
| H 4 年度 | 11 商業経済開発庁長官が来福 | 11 アフリカンアーティカリーアン美術展(県立美術館) | 5 ラトガース大学院へ県職員留学 2 高校生50名派遣 | 11 北陸技術交流テクノフェアに参加(担当者1名来福) | | |
| H 5 年度 | | 8 アメリカン・ボーイ・クワイア合唱団来福 | 4 ラムジー高校生22名受入 2 高校生50名派遣 | 農林水産業調査観察団派遣 | | |
| H 6 年度 | 6 國際交流課長以下2名をNJ州に派遣 | 8 日下部グリフィス・記念室設置への資金援助 大学ハントアードン芸術センターなど) | 3 高校留学生3名派遣 | 8 紙の現代美術展(モンクレアントガードン芸術センターなど) 9 州内高校图画作品展示 | 1 ウィットマン共和党知事就任 | 姉妹交流懸賞論文・图画募集 |
| | | | 10 同上(ピア、高校) | 1 姉妹交流フォーラム | | |

2-2 米国・ニュージャージー州との交流進捗状況

| 年度 | 友好使節団・協議団 | 文化・芸術 | 教育・人材養成 | 産業・経済 | その他 | 備考 |
|------|--|---|-------------------------------------|---|---|---|
| H6年度 | | | | | | |
| H7年度 | 5 滝本県民生活部長以下3名を派遣し、文化交流協議とともに、越前陶芸展の開幕式に参加 | 5 州立美術館において越前陶芸展を開催 | 10 ニューブロビデンス高校から2名が来県 10 高校視察団派遣 | 5 ラトガース大学院へ県職員留學 7 ニューブロビデンス高校一行が来県 | 5 ニュージャージー投資セミナー開催のため、メティーナ州商業経済開発庁長官以下9名が来県 8 高校留学生3名派遣 | 10 ニューブランズウィック市ジエームズ・ケーヒル市長らが世界体操選手権横浜大会の視察のため来県。 市を表敬訪問 |
| H8年度 | 7 石井県民生活部長以下3名を派遣し、交流協議のため来県 | 11 アメリカン・ボーイクワイア来県。三国町、上志比村で公演 10 カール・スマシス経済開発副長官以下3名が、国際交流会館記念式典出席のため来県 | 5 ラトガース大学院へ県職員留學 8 高校留学生3名派遣 | 5 ラトガース大学院へ県職員留學 10 リゾーラムジー高校長以下2名が、武生東高校創立10周年記念式典参加のため来県 2 高校生50名派遣 | 3 高校留学生3名受入 | |

2-2 米国・ニュージャージー州との交流進捗状況

| 年 度 | 友好使節団・協議団 | 文化・芸術 | 教育・人材養成 | 産業・経済 | その他の備考 |
|---------|--------------------------------------|-------|--|--|------------------|
| H 9 年度 | 2 松本県民生活部次長以下3名を交流協議のため派遣 | | 4 ラムジー高校一行が来県 | 10 ニューブランズヴィック市姉妹都市交流課長ジエーン・タブリン氏らが県、市を表敬訪問 | 11 ウィットマン共和党知事再選 |
| | 7 ニューブロビデンス高校一行が来県 | | 7 ニューブランズヴィック市姉妹都市交流課長ジエーン・タブリン氏らが県、市を表敬訪問 | | |
| | 8 高校留学生3名派遣 | | | | |
| | 2 高校生50名派遣。テナフライ高校一行が来県 | | | | |
| | 3 高校留学生3名受入 | | | | |
| H 10 年度 | | | 5 ラトガース大学院へ県職員留学 | 7 マーク・キーガンCIRを招致 | |
| | | | 8 高校留学生3名派遣 | 10 ニューブランズヴィック市姉妹都市交流課長ジエーン・タブリン氏らが世界震災都市議出席のため来県 | |
| | | | 11 スポツツウツズ市教育長一行5名が来県 | | |
| | | | 2 高校生45名派遣 | | |
| | | | 3 高校留学生3名受入 | | |
| H 11 年度 | | | 4 スポツツウツズ高校一行が来県 | | |
| | | | 4 ラムジー高校一行が来県 | | |
| | | | 8 高校留学生3名派遣 | 2 ホセ・ゴメス・リベラ3世州商業経済成長委員会国際貿易儀典講上席アドバイザーを団長とする一行5名が来県 | |
| | | | 2 高校生45名派遣 | | |
| | | | 3 高校留学生3名受入 | | |
| H 12 年度 | 4 ウィットマン知事来県打合せのため経済開発庁長官以下2名が来県 | | 8 高校留学生3名を派遣 | 7 ブライアン・リアドンCIRを招致 | |
| | 5 ウィットマン知事来県打合せのためセシール知事室先遣団長以下3名が来県 | | | | |
| | 5 ウィットマン知事、経済貿易代表団総勢61名が来県 | | | | |
| | 3 高校留学生2名受入 | | | | |

2-2 米国・ニュージャージー州との交流進捗状況

| 年 度 | 友好使節団・協議団 | 文化・芸術 | 教育・人材養成 | 産業・経済 | その他の | 備 考 |
|-------|--|--|---|-------|-----------------------|------------------------|
| H13年度 | 7 形本国際課長以下3名を交流協議のため派遣 12 (財)福井県文化振興事業団専務理事以下4名を平成4年度の県立音楽堂5周年記念事業協議のため派遣 | 7 福井市美術館においてラトガース大学附属ジマリー美術館の所蔵展「ジャボニズム展」を開催 | 4 スポットウツス高校一行が来県 7 ニューブロビデンス高校10名、教員3名が高志高校を訪問 | | | 1 マグリーヴィ民主党知事就任 |
| | 2 県立恐竜博物館大倉副館長以下3名が州立博物館を訪問 | 8 高校留学生2名を派遣 | 3 高校留学生2名受入 | | | |
| | | 10 リンチ元NHL上院議員ほか二ユーブランズヴィック市代表団が来県。県、市を表敬訪問 | | | | |
| H14年度 | 7 粕田知事がNHLを訪問。マグリーヴィ知事と会談 | 9 県立音楽堂5周年記念式典にてゴールドマンNJパフォーマンス・アート・センター館長、ラトガース・ジャズ・アンサンブル、アメリカン・ポーライ・クワイア一行が来県 9 県立音楽堂とNJパフォーマンス・アート・センターとの間で姉妹館提携に調印 | 8 高校留学生2名を派遣 3 高校留学生2名受入 | | 7 ベン・ワiley-CIRを招致 | |
| | | 8 ラムジー高校生徒18名が第27回全国高等学校総合文化祭総合開会式参加のため来県 | | | | |
| | | 2 高校生24名派遣 3 高校留学生1名受入 | | | | |
| H15年度 | | | 8 高校留学生2名を派遣 | | 7 ベン・ワiley-CIRを招致 | |
| | | 8 ラムジー高校生徒18名が第27回全国高等学校総合文化祭総合開会式参加のため来県 | | | | |
| | | 2 高校生24名派遣 3 高校留学生1名受入 | | | | |
| H16年度 | | 7 ニューブロビデンス高校14名、教員2名が高志高校を訪問 8 高校留学生1名を派遣 | | | 8 ベンジャミン・ワiley-CIRを招致 | |
| H17年度 | | 7 高校生9名を受入 | | | | 1 ブラッド・コーネイブリッジ州知事代行就任 |
| H18年度 | | 2 高校生24名を派遣 | | | | 1 コーザイン民主党知事就任 |
| H19年度 | | | | | | |
| H20年度 | | 7 ニューブロビデンス高校15名、教員3名が高志高校を訪問 | | | | |

2-2 米国・ニュージャージー州との交流進捗状況

| 年度 | 友好使節団・協議団 | 文化・芸術 | 教育・人材養成 | 産業・経済 | その他 | 備考 |
|-------|-----------|-------|--|--------------------|-----|--------------------|
| H21年度 | | | 2 高校生24名を派遣 | | | 1 クリスト・クリスティ州知事就任 |
| H22年度 | | | 3 SSH事業で高志高等学校の生徒26名、教員2名がニューブローデンス高校を訪問 | | | 7 ジエフリ・ヴァネリCIRを招致 |
| H23年度 | | | SSH事業でニユーブローデンス高校から高校生18名、教員2名、保護者2名が高志高校を訪問 SSH事業で高志高等学校の生徒38名、教員3名がニューブローデンス高校を訪問 | | | |
| H24年度 | | | 3 海外語学研修事業で高校生100名を派遣 | | | |
| H25年度 | | | 3 SSH事業で高志高等学校の生徒33名、教員3名がニューブローデンス高校を訪問 | | | |
| H26年度 | | | 4 SSH事業でニユーブローデンス高校から高校生29名、教員3名が高志高校を訪問 英語教員12名を研修のためラトガース大学に派遣 | | | |
| H27年度 | | | 3 SSH事業で高志高等学校の生徒33名、教員3名がニューブローデンス高校を訪問 | | | |
| | | | 7 英語教員10名を研修のためラトガース大学に派遣 | 7 アレックス・アロシノCIRを招致 | | 11 クリスト・クリスティ州知事再選 |
| | | | 7 SSH事業でニユーブローデンス高校から12名が高志高等学校を訪問 | | | |
| | | | 3 SSH事業で高志高等学校の生徒32名がニユーブローデンス高校を訪問 | | | |
| | | | 4 SSH事業でニユーブローデンス高校から生徒9名、教員2名が高志高等学校を訪問 SSH事業で高志高等学校の生徒26名、教員3名がニューブローデンス高校を訪問 | | | |
| | | | 6 SSH事業でニユーブローデンス高校から生徒9名、教員2名が高志高等学校を訪問 SSH事業で高志高等学校の生徒33名、教員3名がニューブローデンス高校を訪問 | | | |



日本国福井県と アメリカ合衆国ニュージャージー州との 姉妹関係樹立に関する協定書

日本国福井県とアメリカ合衆国ニュージャージー州は、ラトガース大学における日下部太郎とウィリアム E. グリフィスとの歴史的な出会いを原点として、これまで培われてきた両県州民の友好親善をさらに発展させ、両県州および両国の平和と繁栄を促進するため、ここに姉妹県州関係を樹立する。

両県州は、相互理解と相互信頼を促進するとともに、より良い地域社会を形成するため、産業、科学技術、貿易観光、文化、教育、保健医療、スポーツなどの各分野において、双方協議のうえ、平等互恵の原則に則り、双方の特徴を生かしながら各界各層による交流と協力を推進する。

以上のこととを確認するため、1990年10月12日、ニュージャージー州トレントン市において双方の代表者がこの協定書に署名する。本協定書は日本語文および英語文で作成され、両文は同等の効力を有する。

日本国
福井県知事

栗田 幸雄

栗田幸雄

アメリカ合衆国
ニュージャージー州知事

ジェームズ J. フローリオ

3-1 ドイツ・ハールブルク郡、ヴィンゼン市の概要

(1) 福井県との関わり

国際青年の翼(船)(1976年(S51)～2003年(H15))や国際婦人の船(1985年(S60)～1990年(H2))のハールブルク郡ヴィンゼン市への派遣やヴィンゼン市親善訪日団の受け入れを通して交流が深められてきた。

(2) 概 説

ハールブルク郡は、ニーダーザクセン州の中の1つの郡であり、郡内には12の市町村がある。

ヴィンゼン市は、ハールブルク郡の郡庁所在地で、1158年にフェアデン司教区のStift Bardowick司教により名付けられ、1293年に市となる。

(3) 地勢・面積

| | |
|---------|-------------------------|
| ハールブルク郡 | 1,244.68km ² |
| ヴィンゼン市 | 109.55km ² |

(4) 気 候

春の天気の変化は激しい。夏は梅雨がなく、乾燥して過ごしやすい。秋の訪れは早く、朝、夕の冷え込みが激しい。冬は、氷点下になる日がある。

(5) 人 口

| | |
|---------|-------------------------|
| ハールブルク郡 | 240,548人(2012年12月31日現在) |
| ヴィンゼン市 | 32,968人(2012年12月31日現在) |

(6) 郡長・市長

ハールブルク郡 郡長：ライナー・レンペ
ヴィンゼン市 市長：アンドレ ヴィーゼ

(7) 産 業

農業、木材、食料品、医薬品、機械、車両組立、板金製品

(8) 交通・運輸

国道4号線沿いで、鉄道もハンブルク、ハノーファーおよびエルベ地方に便利

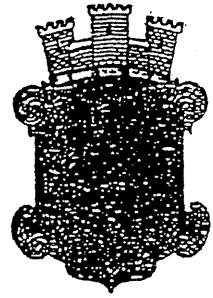
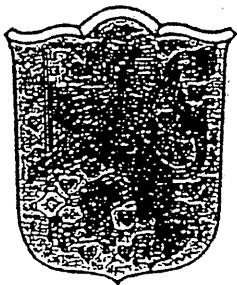


3-2 ドイツ・ハールブルク郡、ヴィンцен市との交流進捗状況

| 年 度 | 友好使節団・協議団 | 教育・人材養成 | その他 | 備 考 |
|----------------|---|-------------------------------|------------------------------------|------------------------------|
| S 5.1 ～5.6年 | | 「国際青年の船」派遣 | | |
| S 5.7年度 | 4 総善訪日団受入33名 | 7 「訪ノ青年の船」派遣29名 | | |
| S 5.8年度 | | 7 「訪ノ青年の船」派遣29名 | | |
| S 5.9年度 | 4 総善訪日団受入29名 | 7 「訪ノ青年の船」派遣26名 | | |
| S 6.0年度 | | 8 「国際青年の船」派遣27名 「国際婦人の船」派遣11名 | | |
| S 6.1年度 | 3 総善訪日団受入22名 | 7 「国際青年の船」派遣29名 「国際婦人の船」派遣11名 | | |
| S 6.2年度 | | 7 「国際青年の船」派遣23名 「国際婦人の船」派遣11名 | | |
| S 6.3年度 | 3 総善訪日団受入25名 | 7 「国際青年の船」派遣24名 「国際婦人の船」派遣11名 | | |
| H元年度 | | 7 「国際青年の船」派遣24名 「国際婦人の船」派遣11名 | | |
| H 2年度 | | 7 「国際青年の船」派遣24名 「国際婦人の船」派遣32名 | | |
| H 3年度 | | 7 「国際青年の船」派遣23名 | | |
| H 4年度 | | 8 「国際青年の船」派遣18名 | | |
| H 5年度 | 4 総善訪日団受入31名 | 7 「国際青年の船」派遣19名 | | |
| | 10 知事訪独 | | | |
| H 6年度 | | 7 「国際青年の船」派遣22名 | | |
| H 7年度 | 7 知事訪独 | 7 「国際青年の船」派遣21名 | | |
| H 8年度 | | 7 「国際青年の船」派遣26名 | | |
| H 9年度 | 4 総善訪日団受入15名 | 7 「国際青年の船」派遣23名 | | 県教概要、教育・文化・スポーツ分野の紹介資料の作成、送付 |
| | 9 知事訪独 | | | |
| H 1.0年度 | 交流調査団33人派遣 | 8 「国際青年の船」派遣23名 | | |
| H 1.1年度 | 10 栗田知事が訪独し、栗、ハールブルク郡、ヴィンцен市の3者による友好協定を締結定期協議団6人派遣 | 7 「国際青年の船」派遣23名 | | |
| H 1.2年度 | 3 定期協議団4人受入 | 7 「国際青年の船」派遣23名 | 3 交流バイオニア事業でヴィンцен狼日協会から2名受入 | 福井県紹介パンフレット作成 |
| | 4 総善訪日団受入16名 | | | |
| H 1.3年度 | 10 定期協議団5人派遣 | 8 「国際青年の翼」派遣18名 | 1 交流バイオニア事業で建築分野の専門職人を5名受入 | |
| H 1.4年度 | 10 総善訪日団受入21名 | 8 「国際青年の翼」派遣18名 | 1 交流バイオニア事業でベーカリー、フロワー分野の専門職人を5名受入 | |
| | 2 定期協議団1人受入 | 2 高等学校生徒派遣・受入事業で高校生を2名派遣、4名受入 | | |
| H 1.5年度 | | 8 「国際青年の翼」派遣18名 (累計602名) | 8 文部科学省教職員海外派遣由て教員19名、16日間派遣 | |
| | | 9 | | |

3-2 ドイツ・ハールブルク郡、ヴィンゼン市との交流進捗状況

| 年 度 | 友好使節団・協議団 | 教育・人材養成 | その他の活動 | 備 考 |
|-------|---|--|--|---|
| H16年度 | 2 親善訪問団受入4名 3 友好協定締結5周年記念として福井県日友好親善協会訪問 10 友好協定締結5周年記念として福井県日友好親善協会訪問 11 友好協定締結5周年記念として福井県日友好親善協会訪問 | 2 ドイツ交流事業で高校生を6名受入 11 ドイツ交流事業で高校生を24名派遣 | | 7 福井豪雨被災に対し、ボルト・ハールブルク郡筆頭顧問およびボーデ・ヴィンゼン市助役より見舞状が届く |
| H17年度 | | | | 7 福井県日友好親善協会がヴィンゼン庭園 専覧会に日本庭園造成（3月完成） |
| H18年度 | 5 ヴィンゼン庭園博覧会日本デーにあわせ福井県日友好親善 協会訪問団16名訪 10 ヴィンゼン庭園博覧会日本デーにあわせ福井県日友好親善訪問団20名来県 | | | 5 ヘルベルト・ローテ元ヴィンゼン獨り協会 長が地図双日章を受章 |
| H19年度 | 3 ヴィンゼン市民友好親善訪問団23名来県 | 11 ドイツ交流事業で高校生を24名受入 | | |
| H20年度 | | 10 ドイツ交流事業で高校生を24名派遣 | | |
| H21年度 | 10 知事訪独 10 友好協定締結10周年記念として福井県日友好親善協会訪問 団（19名）訪独 | 4 ヴィンゼン獨り協会長来県 10 ドイツ交流事業で高校生を13名受入 | 4 ヴィンゼン獨り協会長來県 7 ヴィンゼン市在住アマチュア画家の作品を 県立図書館にて展示 | |
| H22年度 | | 3 スーパーサイエンスハイスクール事業で武生高等学校の生徒12名 教員3名がギムナジウムアムティ（高校）等を訪問 2 ドイツ交流事業で高校生を24名派遣 | | 4 東日本大震災の復興支援のため、ハールブルク郡、ヴィンゼン市、ヴィンゼン獨り協 会で集めた義援金を本県を通して送金 |
| H23年度 | | 3 スーパーサイエンスハイスクール事業で武生高等学校の生徒12名 教員3名がギムナジウムアムティ（高校）等を訪問 2 ドイツ交流事業で高校生を24名派遣 | | 8 福井県在住のアマチュア画家の作品25点を ヴィンゼン市内の美術館に展示（～10月30日） |
| H24年度 | | 3 スーパーサイエンスハイスクール事業で武生高等学校の生徒12名 教員3名がギムナジウムアムティ（高校）等を訪問 3 スーパーサイエンスハイスクール事業で武生高等学校の生徒12名 教員3名がギムナジウムアムティ（高校）等を訪問 | | |
| H25年度 | 3 友好提携15周年記念として福井県日友好親善協会訪問団 (6名) 訪独 | 3 スーパーサイエンスハイスクール事業で武生高等学校の生徒15名 教員3名がギムナジウムアムティ（高校）等を訪問 | | 10 ヴィンゼン獨り協会長來県 |
| H26年度 | | | | |
| H27年度 | 10 ヴィンゼン市民友好親善訪問団11名来県 | 11 ヴィンゼン高校生15名受入 | | 7 ヴィンゼン獨り協会長來県 |



福井県および ハールブルク郡・ヴィンゼン市(ルーエ)の 友好協定書

福井県とハールブルク郡およびヴィンゼン市(ルーエ)は、これまで約25年にわたり、国際青年の船実行委員会とヴィンゼン(ルーエ)独日協会(ヴィンゼン日本の友の会)の国際交流活動の中で相互の友好関係を実り豊かに発展させてきた。

この成果を踏まえ、我々は、相互理解と相互信頼を深めるために、この友好協定を締結するものである。

我々が共に目指すものは、両地域が様々な領域、特に教育、文化、スポーツおよび経済の領域において、将来に向かって交流を継続することにより、世界の平和に貢献し、両国の文化の発展と経済的繁栄を促進することである。

この友好関係は、福井県日独友好親善協会とヴィンゼン(ルーエ)独日協会をはじめ各界各層により推進されるものである。

この相互の交流はすべて、それぞれの地域の特長を生かしながら、相互の利益となるよう平等と協調の原理に基づき行われるものとする。

この友好協定書は、日本語およびドイツ語で作成され、署名を以って効力を発するものとする。

ヴィンゼン(ルーエ) 1999年10月29日

栗田幸雄

Hans

Hans -> Bodo

Bodo

栗田幸雄

福井県知事

日本

イェンス・ライナー ハーレン博士/議

ハールブルク郡長

ドイツ

ハンス ボード ヘーゼマン

ハールブルク郡助役

ドイツ

グスタフ シュレーダー

ヴィンゼン(ルーエ)市長

ドイツ

アンゲーリカ ポーデ

ヴィンゼン(ルーエ)市助役

ドイツ

4 福井県の環日本海交流の主な実績（県関係）

| | | |
|--------|---------------|---|
| 文化芸術交流 | H 3. 5 | 環にほん海（東海）国際芸術祭（民族芸能の祭典、伝統芸術の祭典、文化フォーラムなど） |
| | H 6. 8 | 県立博物館で「環日本海の人と祭」展を開催 |
| | H 6. 8 | '94ふくい国際芸術祭 |
| | H 9. 11 | '97ふくい国際芸術祭開催（ハーモニーホールふくい、プラザ萬象）日本、韓国、中国など7カ国が出演 |
| | H15. 8 | 韓国浦項海洋科学高等学校生徒15名が第27回全国高等学校 総合文化祭総合開会式に参加 |
| | H17. 10 | 第20回国民文化祭ふくい2005に中国、韓国が参加 |
| 青年婦人交流 | S46～H15 | 国際青年の船（H13～H15「国際青年の翼」）の派遣 |
| | S51～H12 | 国際婦人の船の派遣 |
| | S55～H15 | 近畿洋上大学の派遣 |
| | H4～H15 | ロシア沿海地方より青年を受入れ |
| | H 5. 9 | 日本ロシア極東青年友好のキャラバン24名の受入れ |
| 人的交流 | H 4. 2・6 | 福井県知事らがクズネツォフ沿海地方行政府長官と懇談 |
| | H 4. 9 | 福井県知事らがゴルデーエツ沿海地方行政府副長官と懇談 |
| | H 4～ | 中国国際交流員を受入れ |
| | H 6～H15 | ロシア国際交流員を受入れ |
| | H 6. 9 | ロシア沿海地方から視察協議団受入（H8. 8、H10. 9、H12. 9） |
| | H 7. 11 | ロシア沿海地方へ視察協議団を派遣（H9. 9、H11. 9、H13. 9） |
| | H 8. 6 | 国際交流基金の招きで来日した北京大学現代日本研究コース一行を受入 |
| | H 8. 11 | 総務庁の日本・中国青年親善交流事業で、中国青年30名を受入 |
| | H 9. 8 | 金太智（けん テジ）駐日韓国大使が在日韓国人教育者研修大会出席のため福井県を訪問、知事を表敬 |
| | H11. 7 | 日韓文化交流基金の招きで来日した高麗大学校夏季日本語研修訪日団受入 |
| | H13～H19 | 海外自治体職員受入事業（自治体国際化協会）で韓国から職員を受入（H13. 6～11 大田広域市1名、H15. 6～11 氷川市1名、H17. 6～10順天市1名 H18. 6～H19. 3仁川広域市1名、H19. 6～11 济州特別自治道1名） |
| | H14 | 北方四島交流受入事業（ビザなし交流）でロシア人訪問団を受入 |
| スポーツ交流 | H22. 10 | 福井県知事が台湾・彰化県長を表敬訪問 |
| | H23. 10 | 2011日本青少年訪中代表団第1陣地方交流分団として県職員5名派遣 |
| 学術交流 | H23. 10 | 北方四島交流受入事業（ビザなし交流）でロシア人訪問団70名を受入 |
| | H 4. 8 | 環日本海交流ジャパンシヨットレース1992を開催 |
| | H 9. 12 | ロシア沿海地方からスポーツ観察団が来県 |
| | H4. 10・H5. 11 | 環日本海学術交流調査団の派遣 |
| | H 6. 10 | 福井県立大学が韓国麗水水産大学校（現：全南大学校）と学術交流協定 |
| | H 6. 12 | 福井県立大学が韓国江陵大学校と学術交流協定 |
| | H 9. 11 | 福井県立大学、韓国江陵大学校、韓国麗水水産大学校（現：全南大学校）、中国上海水産大学の4大学が小浜市で「第3回海洋生物資源の有効利用と保護に関するシンポジウム」を開催 |
| | H 9. 10 | 福井県立大学が中国吉林大学と学術交流協定 |
| | H15. 10 | 福井県立大学、東京海洋大学、韓国江陵大学校、韓国麗水大学校（現：全南大学校）、中国上海水産大学、中国海洋大学の6大学が小浜市で「第8回海洋生物資源の効率的利用と保全に関する国際シンポジウム」を開催 |
| | H20. 3 | 福井県立恐竜博物館がロシア・韓国・中国等の恐竜研究の第一人者を招き、国際恐竜シンポジウムを開催 |
| 経済交流 | H24. 3 | 中国駐大阪総領事館の袁自煌教育室長が県立足羽高校における中国理解の講演 |
| | H 3 | 訪ソ経済使節団をソ連極東地域へ派遣 合弁の可能性、敦賀港を中心とした貿易の促進、新たな航路開設等の要請 事前調査団派遣（H3. 7）、経済使節団派遣（H3. 8 中止） 知事を団長に改めて派遣、沿海地方と議定書を交換（H3. 10） |
| | - | 福井県対岸貿易促進協会の拡充強化 →H14. 2から（社）敦賀港貿易振興会に組替え |
| | H 5. 8 | 中国東北地方産業観察調査団（35名）を黒竜江、吉林、遼寧省に派遣 |
| | H 6. 11 | 大連市郷鎮企業投資促進セミナー |
| | H 6. 12 | 環日本海経済交流国際シンポジウム |
| | H 7. 6 | 大連・上海郷鎮企業投資ミッション |
| | H 7. 12 | 中国吉林省の経済代表団が経済交流促進のため福井県を訪問 |
| | H 8. 2 | 中国吉林省の吉林大学東北アジア研究院一行が経済交流促進のため福井県を訪問 |
| | H 8. 8 | 金都亨韓国産業研究院日本研究センター所長が日韓の地方間経済交流調査のため福井県を訪問 |

4 福井県の環日本海交流の主な実績（県関係）

| | | |
|------|-----------|--|
| 経済交流 | H10. 6~7 | 極東ロシア経済調査団（大阪商工会議所主催）に商工労働部次長が参加 |
| | H11. 10 | 福井産業フェア イン 中国浙江省に副知事出席（杭州市） |
| | H12. 7 | 第1回北陸・韓国経済交流会議に副知事出席（富山） |
| | H12. 10 | 日韓産業技術交流促進ミッション受入れ |
| | H12. 10 | 中国紹興市長一行が経済交流促進のため福井県を訪問 |
| | H13. 2 | 日韓フェスティバルに福井県ブース出展（ソウル） |
| | H13. 2 | 第2回北陸・韓国経済交流会議に出納長出席（ソウル） |
| | H13. 11 | 日韓フェスティバルに福井県ブース出展（釜山） |
| | H14. 4 | 第3回北陸・韓国経済交流会議に出納長出席（金沢） |
| | H14. 5 | 香港国際旅游博に福井県ブース出展 |
| | H14. 9 | ジャパンフェスティバル2002に出展（香港） |
| | H14. 10 | 日韓フェスティバルに福井県ブース出展（光州） |
| | H14. 9~11 | 香港のスーパーでの県産品出品 |
| | H14. 11 | マカオ日本文化祭2002に出演 |
| | H15. 3 | （社）韓国優良製品振興協会が福井で物産展を開催 |
| | H15. 5 | 第4回北陸・韓国経済交流会議に出納長出席（大邱） |
| | H15. 9 | 香港国際旅游博に福井県ブース出展 |
| | H15. 11 | 香港で現地新聞社が福井県情報誌を発刊 |
| | H15. 12 | 中国華東地区ハイテクベンチャー企業交流会に福井県ブースを出展（上海） |
| | H15. 10 | 福井県中国繊維素材展2003に知事出席（上海） |
| | H16. 1 | 韓国貿易協会がホームページで（社）敦賀港貿易振興会のホームページを紹介し広報宣伝協力 |
| | H16. 2 | 第5回中国国際眼鏡業展覧会に副知事出席（上海） |
| | H16. 5 | 第6回北陸・韓国経済交流会議に副知事出席（富山） |
| | H17~ | 香港、台湾およびシンガポールにおいて福井県産農産物等の消費宣伝を実施 (H17. 7, H17. 11, H18. 7, H19. 7, H20. 7, H21. 7香港、H19. 3, H20. 3, H21. 3 H21. 11台北、H21. 11シンガポール) |
| | H17. 7 | 第6回北陸・韓国経済交流会議に副知事出席（慶州） |
| | H18. 10 | 第7回北陸・韓国経済交流会議を福井で開催 |
| | H19. 9 | Japanフェアin広州に出演 |
| | H19. 10 | 北東アジア経済フォーラム イン北陸に参加 |
| | H19. 11 | 第8回北陸・韓国経済交流会議に副知事出席（蔚山広域市） |
| | H20. 5 | 第9回北陸・韓国経済交流会議に副知事出席（金沢） |
| | H21. 6 | 香港、上海において日本酒の試飲会、商談会を実施 |
| | H22. 8 | 香港・シティ・スーパーにおいて、福井県産農産物の消費宣伝を実施 |
| | H22. 9~ | 北陸3県繊維産業クラスターによる上海マートへの常設展示場開設 |
| | H22. 10 | 台湾・裕毛屋において福井県産農産物等の消費宣伝を実施 |
| | H22. 10 | 福井県知事らが台湾政府関係者らを訪問し意見交換 |
| | H22. 11 | 北陸3県繊維産業クラスターの独自展示会「北陸テキスタイル展in上海」を開催 |
| | H22. 11 | シンガポール・伊勢丹シンガポールにおいて福井県産農産物等の消費宣伝を実施 |
| | H22. 11 | 台湾・裕毛屋において福井県産農産物等の消費宣伝を実施 |
| | H23. 3 | 台湾・裕毛屋において福井県産農産物等の消費宣伝を実施 |
| | H23. 7 | 台湾・裕毛屋において福井県産食品の消費宣伝を実施 |
| | H23. 7 | 観光営業部企画幹らが浙江省副省長らを訪問し、観光や国際交流について意見交換 |
| | H23. 10 | 香港・シティ・スーパーにおいて、福井県産農産物の消費宣伝を実施 |
| | H23. 11 | シンガポール・伊勢丹シンガポールにおいて福井県産食品の消費宣伝を実施 |
| | H23. 11 | 台湾・高雄食品見本市において福井県産食品の宣伝・商談を実施 |
| | H23. 11 | 福井県知事らが浙江省趙書記、夏省長らを訪問し経済交流に関して意見交換 |
| | H23. 11 | 福井県知事らが上海を訪問し、ふくい上海ビジネスサポートセンターを設立 |
| | H23. 12 | タイ・バンコク伊勢丹において福井県産食品の消費宣伝を実施 |
| | H24. 2 | 福井県知事らが台湾政府馬總統らを訪問し経済交流に関して意見交換 |
| | H24. 2 | 「元気な日本展示会 in 上海」に福井県ブースを出展 |

4 福井県の環日本海交流の主な実績（県関係）

| | | |
|-------|---|--|
| 経済交流 | H24. 3 | 「元気な日本展示会 in 香港」に福井県ブースを出展 |
| | H24. 7 | 台湾において経済部工業局と経済交流について意見交換 |
| | H24. 9 | 台湾・裕毛屋において福井県産食品の消費宣伝を実施 |
| | H24. 10 | タイ・パンコク伊勢丹において福井県産食品の消費宣伝を実施 |
| | H24. 11 | 台湾・高雄食品見本市において福井県産食品の宣伝・商談を実施 |
| | H25. 3 | シンガポール・カフェアジアにおいて福井県産食品の消費宣伝を実施 |
| | H25. 9 | 台湾・裕毛屋において福井県産食品の消費宣伝を実施 |
| | H25. 10 | 福井において、浙江省経済交流促進機構浙江省側委員と経済交流について意見交換 |
| | H25. 11 | 台湾において台湾経済部、亜東関係協会、交流協会を表敬訪問 |
| | H26. 5 | 台湾三三会の海外視察団が経済交流促進のため福井県を訪問 |
| | H26. 6 | 台湾の亜東関係協会会长らが経済交流促進のため福井県を訪問 |
| | H26. 8 | 福井県副知事らが台湾を訪問し、福井県農産品等の宣伝、意見交換を実施 |
| | H26. 9 | 台湾においてビジネスマッチング会実施 |
| | H26. 10 | 台湾・日本交流協会台北事務所において福井県産品（食品・工芸品）の宣伝・商談を実施 |
| | H26. 11 | タイ工業省とのMOU締結 |
| | H26. 11 | 福井県知事らがバンコクを訪問し、ふくいバンコクビジネスサポートセンターを設立 |
| | H26. 11 | タイ・グルメマーケットサイアムパラゴン店において福井県産食品の消費宣伝を実施 |
| | H26. 12 | 台湾・裕毛屋において福井県産食品の消費宣伝を実施 |
| | H27. 5 | 福井県知事らが北京を訪問し、「観光分野における対日投資セミナー」で講演 |
| | H27. 11 | 台湾・裕毛屋において福井県産食品の消費宣伝を実施 |
| 航路の整備 | 敦賀港－釜山港間の定期コンテナ航路開設 (H2. 10～ | |
| | 10日に1便 釜山商船) | |
| | 航路変更 (H3. 6～ | 7日に1便) |
| | 船主変更 (H6. 5～ | 釜山商船→興亜海運) |
| | 航路増設 (H7. 2～H10. 11 | 週に2便 興亜海運) |
| | 航路増設 (H7. 8～H10. 11 | 週に3便 興亜海運、高麗海運) |
| | 航路変更 (H10. 11～ | 週に2便 興亜海運(1便)、高麗海運(1便)) |
| | 航路増設 (H13. 7～ | 週に3便 興亜海運(2便)、高麗海運(1便)) |
| | 寄港地拡充 (H16. 3～ | 興亜海運の1便が韓国の蔚山と中国の天津新港、青島の各地に寄港) |
| | 航路変更 (H17. 2～H18. 7 | 週に2便 興亜海運) |
| | 航路変更 (H18. 8～H21. 2 | 週に1便 興亜海運) |
| | 航路開設 (H19. 6～ | 週に1便 長錦商船) |
| | 航路変更 (H21. 2～H22. 11 | 週に2便 興亜海運) |
| | 航路変更 (H22. 11～ | 週に1便 興亜海運) |
| 人材養成 | 敦賀港－釜山港間（直行）の定期RORO船航路開設 (H22. 7～ | |
| | 週に2便 サンスターライン) | |
| | 敦賀港－丹東港（中国遼寧省）間の定期コンテナ航路開設 (H8. 12～ | |
| | 月2便 丹東国際集裝箱儲運有限公司) | |
| | (H11. 10～ 大連港に寄港、週1便に増便) | |
| | (H14. 10～ 青島港に寄港) | |
| | (H17. 4～ 丹東港に替わり上海港に寄港) (H17. 12から休止) | |
| | 敦賀港－大連・青島港間の定期コンテナ航路開設 (H9. 3～ 大連瑞行船運企業公司) (H9. 8から休止) | |
| | (H18. 3～ 安通海運国際有限公司) (H18. 8から休止) | |
| | 敦賀港－上海港間の定期コンテナ航路開設 (H9. 5～ 月に3便 上海長江輪船公司) (H10. 9から休止) | |
| 支援協力 | 航路開設 (H24. 11～ 週に1便 汎洲海運 上海、寧波寄港 韓国経由（蔚山、釜山、光陽）) | |
| | H6. 5～H8. 5 | 県職員1名を外務省欧亜局ロシア課に派遣（ウラジオストク総領事館勤務） |
| | H8. 5～H10. 5 | 県職員1名を外務省欧亜局ロシア課に派遣（ロシア大使館勤務） |
| | H 5 | 行政（国際）職員を配置（ロシア語、ハングル、中国語） |
| | H 6. 4 | 敦賀署でロシア語とハングル講座を開設（1年間） |
| | H 3. 1 | ソ連（沿海地方、ハバロフスク地方）へ医薬品送付 |
| | H4～H8 | ロシア沿海地方から企業研修生を受入 |
| | H6・H7 | ロシア極東地域へ日本語教材の支援 |
| | H6～H14 | ロシア沿海地方から日本語研修生5名を受入れ |

4 福井県の環日本海交流の主な実績（県関係）

| | | |
|--------|---------|--|
| 支援協力 | H 7. 5 | サハリンの地震(平成7年5月28日)に対し県知事名でサハリン州知事あてに見舞状(30日) |
| | H9～H11 | ロシア沿海地方から国際的会計基準講座の研修生を受入れ |
| | H11. 3 | ロシア沿海地方政府から地方自治実務研修生1名を受入れ |
| | H13. 10 | シニア技術者2名(水産関係)をロシア沿海地方へ派遣 |
| | H15. 2 | 水産関係研修生2名をロシア沿海地方から受入 |
| 他県との連携 | H 4. 5 | 北陸3県の産官学による北陸環日本海経済交流促進協議会が発足 |
| | H 5. 1 | 北陸環日本海情報通信協議会が発足 |
| | - | 日本海側の諸県との連携－日本海沿岸地帯振興連盟 |
| | - | 敦賀港を窓口としての関西地域経済圏との連帶強化 |
| | H 4. 5 | 大阪商工会議所主催のロシア極東地方経済視察団に1名参加 |
| | H12. 9 | 大阪商工会議所主催の中国(アモイ・マカオ・香港)・カンボジア経済視察団に1名参加 |
| | H 5. 5 | 日本・ロシア極東交流合同協議会に2名参加 |
| | H 5～ | 日ロ極東知事会議に参加(H5. 11富山、H6. 11新潟、H8. 11福井) |
| | H 6. 5 | 第13回日ロ知事会議に知事が出席 |
| | H 6. 10 | 環日本海交流シンポジウムを開催 主催：福井県、日沿連 |
| | H 7～ | 北東アジア地域自治体会議に参加(H7. 9ハバロフスク、H8. 9慶尚北道、H9. 8慶尚北道、H10. 10富山、H11. 7富山、H12. 9兵庫、H13. 8兵庫、H14. 9ハバロフスク、H16. 1ハルビン、H16. 9ハルビン) |
| | H14. 11 | 北陸3県で中国国際旅游交易会に参加(上海) |
| | H16. 2 | 北陸3県で上海世界旅游資源博覧会に参加(上海) |
| | H18. 11 | 中部で中国国際旅游交易会(CITM2006)に参加 |
| | H21. 6 | 北陸で香港国際旅游展(I TE 2009)に参加 |
| | H21. 6 | 中部で韓国国際観光展(KOTFA 2009)に参加 |
| | H21. 6 | 中部で北京国際旅游博覽会(BITE 2009)に参加 |
| | H21. 10 | 中部で台北国際旅行博(ITF 2009)に参加 |
| | H22. 5 | 中部で上海世界旅游資源博覧会(WTF 2010)に参加 |
| | H22. 6 | 北陸で香港国際旅游展(I TE 2010)に参加 |
| | H22. 6 | 中部で韓国国際観光展(KOTFA 2010)に参加 |
| | H22. 8 | 北陸でシンガポールの旅行博(NATAS Travel 2010)に参加 |
| | H22. 11 | 中部で台北国際旅行博(ITF 2010)に参加 |
| | H23. 5 | 北陸で上海世界旅游資源博覧会(WTF 2011)に参加 |
| | H23. 6 | 北陸で香港国際旅游展(I TE 2011)に参加 |
| | H23. 6 | 上海で開催された「日本観光・食品展」において中部7県でブース出展 |
| | H23. 7 | 中部で中国ハイレベルミッションに参加し、上海・香港の旅行社に売り込み |
| | H23. 11 | 中部で台北国際旅行博(ITF 2011)に参加 |
| | H23. 11 | 上海において福井県と岐阜県の合同県人会を開催 |
| | H24. 2 | 北陸でシンガポールの旅行博(NATAS Travel 2012)に参加 |
| | H24. 5 | 中部で中国ハイレベルミッションに参加し、旅行社に売り込み |
| | H24. 5 | 北陸で上海世界旅游資源博覧会(WTF 2012)に参加 |
| | H24. 6 | 北陸で香港国際旅游展(I TE 2012)に参加 |
| | H24. 10 | 台湾において福井県と石川県の共同商談会を開催 |
| | H24. 10 | 中部で台北国際旅行博(ITF 2012)に参加 |
| | H25. 1 | 台湾において福井県と石川県の共同プロモーションを実施 |
| | H25. 2 | 北陸でシンガポールの旅行博(NATAS Travel 2013)に参加 |
| | H25. 2 | 北陸で広州国際旅游展覧会(GIFT 2013)に参加 |
| | H25. 6 | 北陸および関西で香港国際旅游展(I TE 2013)に参加 |
| | H25. 8 | 北陸でタイ国際旅行フェア(TITF #13)に参加 |
| | H25. 10 | 中部で台北国際旅行博(ITF 2013)に参加 |
| | H25. 11 | 関西でジャパンフェスティバル2013 in Vietnamに参加 |
| | H25. 11 | 台湾において福井県と石川県の共同プロモーションを実施 |
| | H26. 2 | 北陸でシンガポールの旅行博(NATAS Travel 2014)に参加 |

4 福井県の環日本海交流の主な実績（県関係）

| | | |
|--------------|---------|--|
| 他県との連携 | H26. 2 | 北陸で広州国際旅游展覧会（GIFT2014）に参加 |
| | H26. 5 | 北陸で上海世界旅游資源博覧会（WTF2014）に参加 |
| | H26. 6 | 北陸で香港国際旅游展（ITE2014）に参加 |
| | H26. 10 | 中部でマレーシアハイレベルミッションに参加し、旅行社に売り込み |
| | H26. 11 | 中部で台北国際旅行博（ITF2014）に参加 |
| | H27. 5 | 北陸で上海世界旅游資源博覧会（WTF#17）に参加 |
| | H27. 6 | 北陸で香港国際旅游展（ITE2015）に参加 |
| | H27. 8 | 関空協議会でタイ国際旅行フェア（TITF2015）に参加 |
| | H27. 10 | 中部でインドネシアハイレベルミッションに参加し、旅行社に売り込み |
| | H27. 11 | 中部で台北国際旅行博（ITF2015）に参加 |
| | H27. 12 | 中部でバンコク伊勢丹昇龍道物産観光展を実施 |
| | H28. 2 | 中部でタイ国際旅行フェア（TITF#18）に参加 |
| その他 | H 4. 6 | 福井友好交流の船の派遣（215人） |
| | H 5. 10 | ロシア極東地域民間交流調査団（6名）を派遣 |
| | H 9. 7 | 富山で開催された「環日本海環境自治体サミット」に福井県、浙江省、ロシア沿海地方など参加 |
| | H 9. 11 | 北方領土関係の「国際シンポジウム’97」を国際交流会館で開催 |
| | H15. 11 | ハバロフスク市で開催された「北東アジア地域国際環境シンポジウム」に参加 |
| 県議会関係 | H 3. 11 | 福井県議会日韓議員連盟訪韓団（9名）が韓国江原道などを訪問 |
| | H 8. 12 | 福井県議會議長が韓国江原道議會議長に親書を送付（江原道議長交代に伴いH9. 1） |
| | H 9. 5 | 福井県議会日韓議員連盟訪韓団（8名）が韓国江原道を訪問 |
| | H11. 10 | 福井県議會議員（8名）が中国（織維博等）を訪問 |
| | H12. 10 | 福井県議會議員（2名）が中国香港（織維博等）を訪問 |
| | H13. 10 | 福井県議會議員（7名）が中国浙江省（織維博等）を訪問 |
| | H15. 10 | 福井県議会浙江省友好訪問団（7名）が中国浙江省を訪問 |
| | H16. 12 | 福井県議会小松・上海便就航に係る福井県答礼訪問団（5名）が中国浙江省を訪問 |
| | H17. 1 | 福井県議会中国華東地域経済市場状況行政調査団（3名）が中国江蘇省、浙江省、香港を訪問 |
| | H18. 10 | 福井県議会中国訪問団（13名）が中国東方航空と中国浙江省を訪問 |
| | H20. 5 | 福井県議会浙江省友好訪問団（6名）が中国浙江省と中国東方航空を訪問 |
| | H23. 9 | 福井県議会浙江省友好訪問団（6名）が中国浙江省を訪問 |
| | H26. 2 | 福井県議会浙江省友好訪問団（8名）が中国浙江省を訪問 |
| 重油流出事故 関連 | H 9. 1 | パノフ駐日ロシア大使来県、知事会見と三国町安島視察 |
| | H 9. 1 | ナズドラチェンコ沿海地方知事、グネズジロフ ナホトカ市長から知事に遺憾の意を伝える手紙が届く |
| | H20. 1 | 韓国西海岸で発生した油流出事故に関し、韓国忠清南道知事をはじめとする特別訪問団が本県を視察 |

市町の環日本海交流（平成10年以降）

| | | |
|-----|----------|--|
| 福井市 | H11. 3 | 中国杭州市の農業考察団が福井市園芸センターを訪問 |
| | H11. 9 | 福井市長が中国での福井市と杭州市との姉妹友好提携10周年記念式典に出席 |
| | H14. 4 | 韓国水原市長一行が覚書調印のため、福井市を訪問 |
| | H14. 5 | 中国杭州市長一行が市长新任に伴い福井市を訪問 |
| | H14. 6 | 韓国水原市に行政訪問団を派遣 |
| | H14. 10 | 韓国水原市職員が「福井マラソン」参加のため福井市を訪問 |
| | H14. 11 | 韓国水原市職員が福井市視察・職員研修のため福井市を訪問 |
| | H15. 8 | 福井市収入役がペトロワ・ムチャツキ市での第19回日・口沿岸市長会議に出席 |
| | H16. 8 | 中国杭州市、韓国水原市の中学生計20名が、姉妹友好都市学生夏季交流のため来福 |
| | H16. 11 | 福井市長が中国での福井市と杭州市との友好提携15周年記念式典に出席 |
| | H16. 11 | 韓国水原市職員が福井市視察・職員研修のため福井市を訪問 |
| | H17. 1 | 水原市市議会友好訪問団15名が防災施設の視察のため来福 |
| | H17. 6 | 水原市行政視察団18名が、社会福祉の視察研修のため来福 |
| | H17. 6・9 | 福井市職員4名を杭州市に研修派遣 |
| | H17. 7 | 水原市行政視察団17名が、障害児教育の視察研修のため来福 |
| | H17. 8 | 杭州市職員3名が研修のため来福 |
| | H17. 9 | 水原市行政視察団22名が、防災についての視察研修のため来福 |
| | H17. 10 | 福井市市議会友好訪問団7名が水原市を訪問 |
| | H18. 8 | 杭州市職員4名が研修のため来福 |
| | H18. 11 | 2006杭州市世界余暇博覧会視察等のため、福井市職員5名を杭州市に派遣 |
| | H18. 11 | 福井市議会議員訪問団8名が杭州市を訪問 |
| | H18. 11 | 福井市議会議員訪問団7名が水原市を訪問 |
| | H19. 4 | 水原市視察団8名が、「ふくい春まつり」について視察研修のため来福 |
| | H19. 9 | 福井市職員1名を杭州市に研修派遣 |
| | H19. 10 | 杭州市職員4名が研修のため来福 |
| | H19. 11 | 2007杭州市世界余暇博覧会視察等のため、福井市職員2名を杭州市に派遣 |
| | H20. 3 | 杭州市代表団7名が環境施策視察のため来福 |
| | H20. 4 | 水原市行政代表団9名が来福 |
| | H20. 4 | ふくい春まつりに水原市議会・行政職員訪問団10名が来福 |
| | H20. 10 | 杭州国際友好都市市長サミット参加のため副市長一行3名を派遣 |
| | H21. 2 | 杭州市代表訪問団5名来福 |
| | H21. 7 | 水原市ジュニア大使10名を受入れ |
| | H21. 8 | 岐阜市で研修を受け入れている杭州市職員3名が来福 |
| | H21. 10 | 杭州市市長サミット参加のため教育長ら職員3名を派遣 |
| | H21. 10 | 杭州市代表訪問団5名来福 |
| | H21. 11 | 杭州市友好都市提携20周年記念事業出席のため市長団5名、議長団10名を派遣 |
| | H22. 1 | 杭州市行政訪問団5名来福 |
| | H22. 3 | 杭州市と水原市に福井市ジュニア大使を各都市10名派遣 |
| | H22. 4 | 福井市春祭り参加のため韓国水原市代表団8名を受入れ |
| | H22. 8 | 中国杭州市ジュニア大使10名を受入れ |
| | H22. 9 | 福井・杭州両市職員相互派遣交流事業のため中国杭州市職員2名を受入れ |
| | H22. 10 | 韓国水原市華城祭り参加のため福井市職員3名を派遣 |
| | H22. 10 | 中国杭州市市長サミット参加のため福井市職員3名を派遣 |
| | H22. 10 | 韓国研修生受入れ |
| | H23. 8 | 韓国水原市友好都市提携10周年記念水原市代表団受入れ |
| | H23. 8 | 中国杭州市代表団受入れ |
| | H23. 10 | 韓国水原市友好都市提携10周年記念福井市代表団派遣 |
| | H24. 4 | 職員相互派遣研修事業により福井市職員を水原市に派遣 |
| | H24. 6 | 職員相互派遣研修事業により水原市職員を受入 |
| | H25. 4 | 職員相互派遣研修事業により福井市職員を水原市に派遣 |

市町の環日本海交流（平成10年以降）

| | | |
|-----|-----------|--|
| 福井市 | H25. 4 | 水原市代表団「ふくい春まつり」参加 |
| | H25. 6 | 職員相互派遣研修事業により水原市職員を受入 |
| | H25. 8 | 杭州市ジュニア大使13名受入 |
| | H25. 9 | 「華城文化祭」のため福井代表団水原市派遣 |
| | H26. 4 | 水原市代表団「ふくい春まつり」参加 |
| | H26. 4 | 職員相互派遣研修事業により福井市職員を水原市に派遣 |
| | H26. 6 | 職員相互派遣研修事業により水原市職員を受入 |
| | H26. 10 | 中国杭州市友好都市提携25周年記念福井市代表団派遣（市長サミット参加） |
| | H27. 3 | 中国杭州市、韓国水原市へ福井市ジュニア大使各10名派遣 |
| | H27. 4 | 杭州市代表団来福 |
| | H27. 4 | 職員相互派遣研修事業により福井市職員を水原市に派遣 |
| | H27. 6 | 職員相互派遣研修事業により水原市職員を受入 |
| 敦賀市 | H10. 7 | 敦賀市が敦賀港開港100周年記念事業(H11)のプレイベントとして、韓国・釜山を巡る船旅「日本海クルーズ」を実施 |
| | H11. 4 | 中国台州市の対外友好交流団が敦賀市長を訪問 |
| | H11. 7 | 敦賀港開港100周年記念事業「つるが・きらめきみなど博21」開催 |
| | H11. 7 | 韓国東海市の副市長ら友好使節団が敦賀市を訪問 |
| | H11. 7 | 中国台州市長を団長とする台州市友好使節団が来県し、友好協力協議書に調印 |
| | H11. 7 | 台州市民間芸能団が敦賀市を訪問 |
| | H11. 7～8 | 東海市芸能団が敦賀市を訪問 |
| | H11. 7 | 欧亜国際連絡船、敦賀ウラジオストク間を往復 |
| | H11. 8 | ナホトカ市長を団長とするナホトカ市友好使節団が敦賀市を訪問 |
| | H11. 8 | ナホトカ市芸能団が敦賀市を訪問 |
| | H12. 6 | ナホトカ市市制50周年を記念し、お祝いに花火をナホトカ市で打ち上げ |
| | H12. 10 | ナホトカ市・台州市・東海市の3か国を招請し、つるがポートフェアにて躍り等による交流 |
| | H13 | ソウル市において敦賀～釜山間定期コンテナ航路の利用促進のためのポートセールス実施 |
| | H15. 6 | 敦賀市職員を韓国東海市へ派遣 |
| | H15. 7 | 敦賀市訪韓児童親善使節団を派遣 |
| | H15. 7～8 | 東海市児童親善使節団を受入 |
| | H15. 7～8 | 東海市友好親善使節団を受入 |
| | H15. 7 | 敦賀市訪口児童親善使節団をナホトカ市へ派遣 |
| | H15. 8 | ロシアナホトカ市児童親善使節団を受入 |
| | H15. 8 | 敦賀市訪口(ナホトカ)親善使節団を派遣 |
| | H15. 10 | 敦賀市訪韓親善使節団を派遣 |
| | H15. 11 | 敦賀市訪中親善使節団を中国台州市へ派遣 |
| | H16. 5 | 中国台州市民間友好親善使節団を受入 |
| | H16. 6～11 | 韓国東海市からの研修職員を受入 |
| | H16. 7 | 敦賀市訪韓児童親善使節団を派遣 |
| | H16. 7～8 | 韓国東海市児童親善使節団を受入 |
| | H16. 7 | 敦賀市訪口親善使節団をロシア・ナホトカ市へ派遣 |
| | H16. 7 | 敦賀市訪口児童親善使節団をロシア・ナホトカ市へ派遣 |
| | H16. 7 | 敦賀市訪中児童親善使節団を台州市へ派遣 |
| | H16. 7 | 中国台州市児童親善使節団を受入 |
| | H16. 8 | ロシア・ナホトカ市児童親善使節団を受入 |
| | H16. 8 | 敦賀市長韓国東海市長表敬訪問 |
| | H16. 9 | ロシア・ナホトカ市友好親善使節団を受入 |
| | H16. 11 | 敦賀市訪中親善使節団を台州市へ派遣 |
| | H17. 2 | 「敦賀市民の船」派遣事業にかかる(韓国)現地視察 |
| | H17. 3 | 韓国東海市職員来訪受入 |
| | H17. 6 | 「敦賀市民の船」(韓国)事前調査 |
| | H17. 7 | 日韓友情年2005「敦賀市民の船」派遣 |

市町の環日本海交流（平成10年以降）

| | | |
|-----|-----------|--|
| 敦賀市 | H17. 7 | 敦賀市訪韓児童親善使節団を派遣 |
| | H17. 7~8 | 韓国東海市児童親善使節団を受入 |
| | H17. 8 | 敦賀市訪口児童親善使節団をナホトカ市へ派遣 |
| | H17. 8 | ロシア・ナホトカ市児童親善使節団を受入 |
| | H17. 8 | 敦賀市訪中児童親善使節団を台州市へ派遣 |
| | H17. 8 | 中国台州市児童親善使節団を受入 |
| | H17. 9 | 韓国東海市友好親善使節団を受入(敦賀祭り) |
| | H17. 10 | 敦賀市訪韓親善使節団を派遣(武陵祭) |
| | H17. 10 | ロシア・ナホトカ市友好親善使節団を受入 |
| | H17. 11 | 敦賀市訪中親善使節団を台州市へ派遣 |
| | H17. 12 | 敦賀市訪口親善使節団をロシア・ナホトカ市へ派遣 |
| | H18. 7 | 敦賀市訪口児童親善使節団派遣 |
| | H18. 8 | ナホトカ市児童親善使節団受入 |
| | H18. 6~11 | 韓国東海市研修職員受入 |
| | H18. 7~8 | 敦賀市訪韓児童親善使節団派遣 |
| | H18. 7~8 | 台州市児童親善使節団受入 |
| | H18. 8 | 東海市児童親善使節団受入 |
| | H18. 8 | 敦賀市訪中児童親善使節団派遣 |
| | H18. 9 | 東海市友好親善使節団受入 |
| | H18. 11 | 敦賀市訪韓親善使節団派遣 |
| | H18. 12 | 台州市友好親善使節団受入 |
| | H19. 2 | 敦賀市訪中親善使節団派遣 |
| | H19. 4~10 | 敦賀市職員東海市派遣 |
| | H19. 7 | 敦賀市訪韓児童親善使節団派遣 |
| | H19. 7 | 敦賀市訪口児童親善使節団派遣 |
| | H19. 7 | 台州市児童親善使節団受入 |
| | H19. 8 | ナホトカ市児童親善使節団受入 |
| | H19. 8 | 東海市児童親善使節団受入 |
| | H19. 8 | 敦賀市訪口親善使節団派遣(姉妹都市25周年記念) |
| | H19. 8 | 敦賀市訪中児童親善使節団派遣 |
| | H19. 8~9 | ナホトカ市友好親善使節団受入 |
| | H19. 10 | 敦賀市訪韓親善使節団派遣 |
| | H19. 10 | 東海市友好親善使節団受入 |
| | H19. 11 | 台州市友好親善使節団受入 |
| | H19. 11 | 敦賀市訪中親善使節団派遣 |
| | H21. 2 | 中国吉林省琿春市との交流(日本海横断航路開設に向けたワーキンググループを設置することで「共同宣言」署名) |
| | H22. 5~11 | 東海市からの研修職員を受入 |
| | H22. 5 | 中国琿春市一行が訪問 |
| | H22. 7 | 中国岡山市一行が訪問 |
| | H22. 7 | 中国大連港および綏芬河市を視察 |
| | H22. 7 | 中国吉林省経済合作局処長が訪問 |
| | H22. 7 | 敦賀市訪口親善使節団派遣 |
| | H22. 7 | ナホトカ市児童親善使節団受入 |
| | H22. 8 | 敦賀市訪口親善使節団派遣 |
| | H22. 8 | 中国延辺朝鮮族自治州政府および琿春市政府が訪問 |
| | H22. 8 | 中国長春市 北東アジア博覧会フォーラムおよび日本海横断航路作業部会へ出席 |
| | H22. 9 | 東海市友好親善使節団受入 |
| | H22. 9 | 中国牡丹江市一行が訪問 |
| | H22. 10 | 中国綏芬河市一行が訪問 |
| | H23. 1 | 台州市友好親善使節団受入 |

市町の環日本海交流（平成10年以降）

| | | |
|-----|---------|--|
| 敦賀市 | H23. 1 | 東海市友好親善使節団受入 |
| | H23. 2 | 国際航路（東海～敦賀）延長開設計画協議 東海市一行が訪問 |
| | H23. 5 | 東海市訪問団受入 |
| | H23. 7 | 敦賀市訪中使節団派遣（姉妹都市締結10周年記念事業） |
| | H23. 7 | 敦賀市訪中児童親善使節団派遣 |
| | H23. 8 | 台州市児童親善使節団受入 |
| | H23. 9 | 東海市友好親善使節団受入（姉妹都市締結30周年記念事業） |
| | H23. 10 | 敦賀市訪韓親善使節団派遣（姉妹都市締結30周年記念事業） |
| | H23. 10 | 在新潟ロシア総領事受入協力 |
| | H23. 11 | 中国綏芬河市一行が訪問 |
| | H24. 4 | 敦賀市訪中親善使節団派遣 |
| | H24. 4 | 束草市一行受入 |
| | H24. 7 | 敦賀市訪韓児童親善使節団派遣 |
| | H24. 7 | 敦賀市訪口親善使節団派遣（姉妹都市締結30周年記念事業） |
| | H24. 7 | 台州市友好親善使節団受入 |
| | H24. 8 | 東海市児童親善使節団受入 |
| | H24. 8 | ナホトカ市友好親善使節団受入（姉妹都市締結30周年記念事業） |
| | H24. 10 | ナホトカ商業港団受入 |
| | H25. 4 | 敦賀市職員東海市派遣 |
| | H25. 7 | 敦賀市訪口児童親善使節団派遣 |
| | H25. 8 | ナホトカ市児童親善使節団受入 |
| | H25. 10 | 中国大使館商務処公使敦賀港視察受入 |
| | H25. 10 | 敦賀市訪韓親善使節団派遣 |
| | H26. 7 | 敦賀市訪中児童親善使節団派遣（10名） |
| | H26. 8 | 台州市児童親善使節団受入（10名） |
| | H26. 9 | 東海市友好親善使節団受入（6名） |
| | H26. 10 | 台州市友好親善使節団受入（5名） |
| | H27. 2 | 敦賀市訪口親善使節団派遣（5名） |
| | H27. 4 | 敦賀市職員東海市派遣 |
| 小浜市 | H10～ | 日韓美術作家交流展開催 |
| | H16. 9 | 中国西安市と友好交流提携の協議書に調印 |
| | H17. 3 | 日韓親善音楽交流参加のため、下根来小学校が韓国保寧市訪問 |
| | H17. 6 | 中国西安市に市民使節団派遣 |
| | H18. 4 | 中国平湖市と友好交流提携の協議書に調印 |
| | H19. 8 | 小浜市・慶州市姉妹都市提携30周年合同コンサート「歌声の夕べ」を小浜市で開催 |
| | H19. 10 | 2007慶州世界文化工ギスボへの参加 |
| | H19. 11 | 中国西安市ヨーロッパ・アジア経済フォーラムへの参加 |
| | H19. 11 | 中国平湖市に市民使節団派遣 |
| | H20. 6 | 日韓友好のつどい |
| | H20. 8 | 日韓美術作家交流展 |
| | H20. 12 | 小浜市日本中国友好協会 中国友好都市 陝西省西安市・浙江省平湖市を訪問 |
| | H21. 8 | 日韓美術作家交流展開催 |
| | H21. 11 | 西安市公式使節団が観光宣伝（2011年西安世界園芸博覧会PR） |
| | H22. 4 | 慶州市に公式使節団派遣（酒と餅のまつり） |
| | H23. 10 | 友好都市提携（中華人民共和国浙江省平湖市） |
| | H23. 10 | 小浜市制60周年記念事業に慶州市、西安市、平湖市の公式使節団出席 |
| | H24. 10 | 慶州市に公式使節団派遣（酒と餅のまつり） |
| | H25. 8 | 第23回世界少年野球大会 福井大会 |
| | H26. 8 | 日韓美術作家交流展 |
| | | 小浜市（7人と高校生）と慶州市（6人）の若手作家が、絵画、油絵、書や陶芸などの作品の展示会を小浜市で開催 |

市町の環日本海交流（平成10年以降）

| | | |
|------|---------|--|
| 小浜市 | H26. 11 | 慶州市・韓日親善文化交流会の会員との交流 小浜市の韓国語学習者（6人）と慶州市の日本語学習者（19人）が小浜市で交流会開催 |
| | H28. 1 | 韓国慶州市の中学生37名が小浜市立の中学校において、生徒123名と交流 |
| 大野市 | H10. 2 | 中国遼寧省遼陽市の副市長一行が大野市を訪問 |
| | H23. 10 | 大野市日本中国友好協会創立30周年記念訪中 中国 宁波市を訪問 |
| | H24. 8 | 大野市日本中国友好協会 日中国交正常化40周年記念日中友好交流都市中学生卓球交歓大会で寧波市・北京市を訪問 |
| | H24. 9 | 大野市日本中国友好協会 女性浙江省訪中団派遣 |
| | H25. 11 | 大野ロータリークラブ 台湾大溪扶輪社訪問 |
| | H26. 8 | 台湾彰化県から県知事一行と中学生30名及び引率者が大野市を訪問 |
| | H27. 11 | 大野市日本中国友好協会 浙江省对外友好協会を表敬訪問 |
| 勝山市 | H14. 1 | 韓国華城市より総務社会局一行が勝山市を訪問。勝山市長を表敬訪問、県立恐竜博物館を見学 |
| | H15. 7 | 韓国慶尚南道固城郡より郡守一行が勝山市を訪問。勝山市長を表敬訪問、恐竜エキスポについて意見交換 |
| | H24. 7 | 勝山市長・市議会議長・職員2名が中国河南省洛陽市、浙江省麗水市を訪問 |
| | H25. 8 | 中国浙江省麗水市より外僑弁外事処処長、慶元県人民政府外事課課長、遂昌県実験小学校校長、慶元県実験小学校副校長、慶元県実験小学校児童12名が来勝 勝山市教育委員会と、慶元県実験小学校、遂昌県実験小学校との間で友好交流意向書を締結 |
| | H26. 11 | 中国浙江省麗水市より文化交流訪問団9名が来勝。勝山市内で麗水市の写真家、書道家、彫刻家が作品を展示。また、勝山市内の書道家との交流を行った |
| | H27. 11 | 浙江省青少年交流事業での書画の送付 |
| | | |
| 鯖江市 | H10. 2 | 北京市で開催された「98日中友好万里の長城駅伝大会」に男子チームを派遣 |
| | H11. 3 | " 女子チームを派遣 |
| | H10. 4 | 北京市体育総会主席一行が鯖江市を訪問 |
| | H11. 7 | 「99ピタリこども交流サミット友好訪中団」を北京に派遣 |
| | H12. 2 | 「2000万里の長城・北京国際女子駅伝大会」（北京市）に男子チームを派遣 |
| | H12. 7 | 「2000ピタリこども交流サミット友好訪中団」を北京に派遣 |
| | H12. 8 | 鯖江市・北京市友好20周年記念式典に参加訪中 |
| | H12. 10 | 上海市人民对外友好協会から代表団が来鯖 |
| | H12. 11 | 北京市人民对外友好協会から代表団が来鯖 |
| | H13. 2 | 北京市で開催された「2001万里の長城・北京国際男子駅伝大会」に男子チームを派遣 |
| | H13. 4 | 鯖江市から体操選手団が北京市を訪問 |
| | H13. 7 | 北京市民族職業高校生が来鯖 |
| | H14. 2 | 「2002万里の長城・北京国際女子駅伝大会」（北京市）に男子チームを派遣 |
| | H14. 10 | 日中國交正常化30周年事業で北京市に訪中団を派遣 |
| あわら市 | H11. 3～ | 旧芦原町が日中友好親善少年視察団として中学生16人を中国紹興市に派遣 |
| | H16. 3 | 日中友好親善少年使節団として中学生12名を中国紹興市に派遣 |
| | H16. 9 | あわら市・紹興市友好都市関係の継続発展に関する議定書締結のため、市長を団長とする一行36名を紹興市へ派遣 |
| | H16. 11 | 第19次あわら市日本中国友好親善少年使節団を中国紹興市へ派遣 |
| | H17. 7 | 紹興市文理学院附属中学校友好訪問団受入 |
| | H17. 10 | 第2次あわら市友好訪中団を紹興市へ派遣 |
| | H17. 10 | 第2回日中友好自然キャンプ訪問団受入 |
| | H17. 11 | 紹興市友好訪問団受入 |
| | H17. 12 | 第20次あわら市日本中国友好親善少年使節団を中国紹興市へ派遣 |
| | H18. 5 | 紹興市ゲートボール代表団来市 |
| | H18. 6 | 第8回浙江省投資貿易商談会（浙江省寧波市）への参加 |
| | H18. 11 | 第3次あわら市友好訪中団を紹興市へ派遣 |
| | H18. 12 | 第21次あわら市日本中国友好親善少年団16名を中国紹興市へ派遣 |
| | H18. 12 | 藤野巣九郎と魯迅の惜別100年を記念した胸像交換（於：北京魯迅博物館） |
| | H19. 3 | " （於：あわら市） |
| | H20. 9 | 第5次あわら市友好訪中団一行29名（藤野巣九郎胸像贈呈、中国語版「魯迅と藤野先生」寄贈） |
| | H20. 10 | 浙江省各界代表団一行21名受入 |
| | H20. 11 | 中国教育関係者一行10名受入 |

市町の環日本海交流（平成10年以降）

| | | |
|------|--|--|
| あわら市 | H20. 11 H21. 3 H21 H21 H22. 8 | JICA中国行政青年一行20名受入 紹興市友好訪問団一行6名受入（あわら市合併5周年式典出席） 中国名古屋総領事館一行26名受入 JICA中国行政青年一行20名受入 紹興市文理学院付属中学校友好訪問団一行16名受入 |
| 坂井市 | H10. 8 H16. 8 H22. 7 H22. 10 H22. 12 H23. 7 | 旧春江町が中国嘉興市から日中文化スポーツ交流団として中学生10人を受入れ 旧春江町が中国嘉興市から日中文化スポーツ交流団として中学生7名役員4名計11名招聘 中国嘉興市への先遣隊派遣 中国嘉興市への坂井市訪問団派遣（行政7名、民間8名） 中国嘉興市からの事務協議団受入（嘉興市人民政府5名） 中国嘉興市への事務協議団派遣（市職員3名） |
| 永平寺町 | H26. 7 H27. 4 H28. 2 | 中国江蘇省張家港市から4名の代表団受入。永平寺町老人センター、デイサービスセンター、特別養護老人ホーム「アニス松岡」等、養老施設の視察及び「大本山永平寺」参拝 中国江蘇省張家港市との交流 春節祭開催、中国人留学生との交流 |
| 池田町 | H25. 9 H25. 9 H26. 3 | SATOYAMA国際会議 里山STAY2名受入れ（バングラデッシュ、ネパール） JICAブータン行政職員11人受入れ JICEブータン大学生25人受入れ |
| 南越前町 | H11. 4 | 旧南条町が中国杭州市に訪問団を派遣 |
| 越前町 | H14. 7 H14. 7 H14. 8 H14. 10 H14. 11 H14. 11 H15 H15 H16. 11 H21. 9 | 旧越前町長一行が韓国釜山・慶尚北道盈徳郡・慶州を視察 旧越前町教育長一行が韓国ソウル・釜山・慶尚北道盈徳郡・慶州を視察 旧越前町の小中学生が韓国ソウル・慶尚北道盈徳郡・慶州・釜山を訪問 旧越前町議会一行が韓国ソウル・釜山・慶尚北道盈徳郡・慶州を視察 韓国慶尚北道盈徳郡の郡守・議会一行が旧越前町を訪問し、姉妹関係締結 蟹と水仙の文学コンクールに入賞した盈徳郡の女子高生を表彰 韓国盈徳郡へ越前水仙球根6,000球を贈呈 台風災害見舞に旧越前町長一行が韓国盈徳郡を訪問 旧越前町町制50周年記念事業に韓国盈徳郡長を団長とする使節団の受入 韓国扶餘郡 こしの都百済文化交流訪問団が越前町を訪問 |
| 美浜町 | H16. 2 S63. 8～ | 美浜町制施行50周年記念を祝い、石門郷祝賀団が来町 美浜中学生（16名）が台湾新北市石門区を訪問し、ホームステイ等を通して地元中学生と交流 台湾新北市石門区の中学生（16名）をホームステイで受入れ |
| 高浜町 | H15. 11～ H17. 10 H18. 5 H18. 7 H19. 6 H19. 7 H19. 10 H20. 1 H22. 5 H22. 5 H22. 7 H22. 8 H22. 8 H22. 10 H22. 11 H22. 11 H22. 11 H23. 6 H23. 7 | 韓国保寧市民と高浜町民とで福保演奏團を結成し3回訪韓、2回来日して演奏 国民文化祭の開催に合わせ韓国保寧市より副市長ら一行が表敬訪問され、国文祭ステージに特別出演 高浜町教育委員会公式訪問団が韓国保寧市を訪問 高浜町長を団長とする公式訪問団が韓国保寧市を訪問 韓国保寧市より住民支援局長を団長とする訪問団が来町 副町長を団長とする訪問団が韓国保寧市を訪問 高浜町において友好都市提携締結 韓国保寧市原油流出被害への慰問 韓国語講座受講生 保寧市訪問 高浜韓国文化交流センター「保寧の家」開館に併せ市職員、サムルノリ演奏団来町 高浜町公式訪問団 保寧訪問 中学生海外派遣団 保寧市ホームステイ 保寧市ホームステイ訪問団受入 保寧韓日親善交流協会 来町 はまなすマラソン参加 保寧火力発電所演奏団 来町 町文化祭で演奏及び中学校吹奏楽部とジョイント 町婦人会 保寧訪問 保寧教育訪問団 来町 姉妹校視察及び教育懇談会 駐名古屋大韓民国総領事館来町（金 星一 副総領事 他4名） 高浜町民間訪問団（保寧市を訪問 6名） |

市町の環日本海交流（平成10年以降）

| | | |
|-----|-----------|---------------------------------------|
| 高浜町 | H23. 8 | 保寧市青少年ホームステイ訪問団受入事業（中学生10名 引率3名） |
| | H23. 9 | 韓国保寧市公式・民間訪問団来町（イ・シウ市長他16名） |
| | H23. 9・10 | 韓国保寧市民間訪問団 韓国中部発電(株) アン・キョンチェ本部長 他12名 |
| | H23. 11 | 高浜福保演奏団訪韓 ※保寧市文芸会館大ホールで演奏 4名 |

5-1 県内の姉妹友好提携状況（平成28年5月1日現在）

(1) 地方公共団体

① 提携先が地方公共団体

(21)

| | | | |
|------|-------|---|----------|
| 福井県 | 中 国 | 浙江省 | 平成 5年10月 |
| | 米 国 | ニュージャージー州 | 平成 2年10月 |
| | ド イ ツ | ハールブルク郡・ヴィンゼン市 | 平成11年10月 |
| 福井市 | 米 国 | ニュージャージー州ニューブランズウィック市 | 昭和57年 5月 |
| | 米 国 | カリフォルニア州フラトン市 | 平成元年11月 |
| | 中 国 | 浙江省杭州市 | 平成元年11月 |
| | 韓 国 | 京畿道水原市 | 平成13年12月 |
| 敦賀市 | 韓 国 | 江原道東海市 | 昭和56年 4月 |
| | コ シ ア | 沿海地方ナホトカ市 | 昭和57年10月 |
| | 中 国 | 浙江省台州市 | 平成13年11月 |
| 小浜市 | 韓 国 | 慶尚北道慶州市 | 昭和52年 2月 |
| | 中 国 | 陝西省西安市 | 平成16年 9月 |
| | 中 国 | 浙江省平湖市 | 平成23年10月 |
| 勝山市 | 米 国 | コロラド州アスペン市 | 平成 6年11月 |
| あわら市 | 中 国 | 浙江省紹興市（合併後、友好都市関係の継続発展に関する議定書を締結 平成16年9月） | 昭和58年 5月 |
| 坂井市 | 中 国 | 浙江省嘉興市 | 平成25年10月 |
| 永平寺町 | 中 国 | 江蘇省張家港市 | 平成18年10月 |
| 越前町 | 韓 国 | 慶尚北道盈徳郡 | 平成14年11月 |
| | 米 国 | アラバマ州モンテバロ市 | 平成20年10月 |
| 美浜町 | 台 湾 | 新北市石門区 | 昭和63年 8月 |
| 高浜町 | 韓 国 | 忠清南道保寧市 | 平成19年10月 |

② その他

(1)

| | | | |
|-----|------|-----------|----------|
| 福井県 | ブータン | 国立ブータン研究所 | 平成24年 3月 |
|-----|------|-----------|----------|

(2) 経済団体

(4)

| | | | |
|---------|-----|-----------------|----------|
| 福井商工会議所 | 米 国 | ホノルル日本人商工会議所 | 昭和56年 8月 |
| | 韓 国 | 水原商工会議所 | 昭和58年12月 |
| | 中 国 | 浙江省工商業連合会（業務提携） | 平成13年 2月 |
| 敦賀商工会議所 | 韓 国 | 東海商工会議所 | 平成 4年 7月 |

(3) マスコミ

(4)

| | | | |
|-------|-----|------------|----------|
| 福井テレビ | 韓 国 | 春川文化放送株 | 昭和60年 6月 |
| | 中 国 | 杭州文化広播電視集團 | 平成 3年 1月 |
| 福井放送 | 米 国 | NJNテレビ局 | 昭和63年 8月 |
| | 中 国 | 浙江廣播電視集團 | 平成 3年 4月 |

(4) 県の施設

(12)

| | | | |
|---------|------|---------------------------|----------|
| 県立恐竜博物館 | カナダ | ロイヤルティレル古生物学博物館 | 平成12年11月 |
| | 中 国 | 中国科学院・古脊椎動物古人類研究所 | 平成13年 3月 |
| | 中 国 | 浙江自然博物館 | 平成16年 3月 |
| | 中 国 | 自貢恐竜博物館 | 平成20年 3月 |
| | アメリカ | カーネギー自然史博物館 | 平成22年 3月 |
| | 中 国 | 中国地質科学院地質研究所 | 平成22年 7月 |
| | 中 国 | 河南省地質博物館 | 平成22年 9月 |
| | アメリカ | モンタナ州立大学付属ロッキー博物館 | 平成23年 7月 |
| | タ イ | シリントーン博物館 | 平成26年11月 |
| 県立病院 | 中 国 | 中国浙江中医薬大学第一臨床医学院 | 平成22年 5月 |
| 県立図書館 | 中 国 | 浙江図書館 | 平成10年12月 |
| 県立音楽堂 | アメリカ | ニュージャージー・パフォーミング・アート・センター | 平成14年 9月 |

(5) 学校関係

(138)

| | | | |
|------------|-------------|--|----------------------|
| 福井市立棗小中学校 | 韓 国、オーストラリア | 京畿道水原市新豊小学校 サウスオーストラリア州アデレード市ドーバーガーデンズ校 | 昭和58年11月 平成 7年 5月 |
| 福井市立東郷小学校 | 台 湾 | 宜蘭縣成功小学校 | 平成17年 6月 |
| 福井市立日新小学校 | 中 国 | 浙江省麗水市慶元県実験小学校、遂昌県実験小学校 | 平成25年 8月 |
| 勝山市教育委員会 | 中 国 | 浙江省紹興市紹興文理学院附属中学校 | 平成 3年 3月 |
| あわら市立芦原中学校 | 中 国 | | |

5-1 県内の姉妹友好提携状況（平成28年5月1日現在）

| | | | |
|----------------------|--------------------|----------------------|----------|
| 越前町内各中学校・高等学校 | オーストラリア | 南オーストラリア州バードウッド高校 | 平成21年 4月 |
| 高浜町立高浜小学校 | 韓国 | 忠清南道保寧市鳴川小学校 | 平成21年 8月 |
| 武生東高校 | ニュージーランド | リッカートン高校 | 平成 5年 9月 |
| | 米国 | アラスカ州ワシラ高校 | 平成11年 6月 |
| | オーストラリア | ザビエル高校 | 平成17年 3月 |
| 足羽高校 | オーストラリア | マリスト高校 | 平成 8年 7月 |
| 藤島高校・高志高校 | 米国 | ニュージャージー州ニュープロビデンス高校 | 平成 6年10月 |
| 金津高校 | 中国 | 紹興市紹興県魯迅高級中学校 | 平成20年 9月 |
| 福井農林高校 | インドネシア | タンジュンサリ国立農業高校 | 平成13年 1月 |
| 福井商業高校 | 台湾 | 高雄商業高校 | 平成21年11月 |
| 北陸高校 | 中国 | 杭州高級中学 | 平成 7年10月 |
| 福井南高校 | 中国 | 杭州八一中学校 | 平成 2年 6月 |
| | 中国 | 杭州市服装職業中学 | 平成 2年 6月 |
| 福井工業大学付属福井中学校 ・高校 | オーストラリア | セイクリッド・ハートカレッジ | 平成17年 4月 |
| | オーストラリア | マーターダイカレッジ | 平成20年 4月 |
| 福井大学 | 米国 | ラトガース大学 | 昭和56年10月 |
| | 米国 | クレムソン大学 | 平成15年 2月 |
| | 米国 | フィンドレー大学 | 平成18年 5月 |
| | 中国 | 西安外国语大学 | 昭和60年 9月 |
| | 中国 | 西安理工大学 | 昭和60年 9月 |
| | 中国 | 浙江大学 | 平成 3年 9月 |
| | 中国 | 北京信息科技大学 | 平成12年 8月 |
| | 中国 | 浙江理工大学 | 平成12年12月 |
| | 中国 | 南昌航空大学 | 平成13年 5月 |
| | 中国 | 江南大学 | 平成14年 8月 |
| | 中国 | 蘇州大学 | 平成14年11月 |
| | 中国 | 東華大学 | 平成16年 5月 |
| | 中国 | 上海理工大学 | 平成17年 1月 |
| | 中国 | 瀋陽師範大学 | 平成17年 7月 |
| | 中国 | 天津科技大学 | 平成17年12月 |
| | 中国 | 武汉科技大学 | 平成19年 1月 |
| マカオ特別行政区 | マカオ大学 | | 平成27年11月 |
| 台湾 | 國立雲林科技大学 | | 平成14年 4月 |
| 台湾 | 天主教輔仁大学 | | 平成27年11月 |
| 韓国 | 東亜大学校 | | 平成12年 5月 |
| ロシア | ロシア科学アカデミー応用物理学研究所 | | 平成11年 8月 |
| インドネシア | インドネシア大学 | | 平成14年 9月 |
| インドネシア | シャクアラ大学 | | 平成17年 8月 |
| インドネシア | ハルオレオ大学 | | 平成21年10月 |
| リトアニア | リトアニア教育大学 | | 平成28年 4月 |
| フランス | リヨン織維・化学技術院 | | 平成14年10月 |
| フランス | メーン大学 | | 平成15年 5月 |
| アラブ首長国連邦 | イティハド大学 | | 平成16年 9月 |
| ベトナム | ベトナム教育訓練省国際教育開発局 | | 平成26年 2月 |
| ベトナム | 電力大学 | | 平成26年 5月 |
| ベトナム | ダナン大学 | | 平成27年 6月 |
| タイ | キングモンクト工科大学トンブリ校 | | 平成12年 8月 |
| タイ | スィーパトゥム大学 | | 平成26年 9月 |
| タイ | アサンプション大学 | | 平成27年11月 |
| タイ | カセサート大学 | | 平成27年12月 |
| マレーシア | マラヤ大学 | | 平成26年11月 |
| その他 | アジア太平洋大学交流機構(UMAP) | | 平成27年 3月 |
| (教育地域科学部) | 韓国 | 釜山大学校師範大学 | 平成14年11月 |
| | 中国 | 上海師範大学 | 平成17年 7月 |
| (医学部) | カナダ | オタワ大学医学部 | 平成12年 3月 |
| | ウガンダ | マケレレ大学医学部 | 平成18年 4月 |
| | インド | インド国立鉱業医学研究所 | 平成23年 9月 |
| | タイ | タイ国立中央胸部疾患研究所 | 平成23年 9月 |

5-1 県内の姉妹友好提携状況（平成28年5月1日現在）

| | | | |
|------------------|---------|---|----------|
| (医学部) | ロシア | ロシア医学アカデミーシベリア支部イルクーツク州立再建・移植外科研究センター | 平成25年 8月 |
| | トルコ | オンドクズマユス大学医学部 | 平成27年 8月 |
| (医学部、医学部附属病院) | 中国 | 紹興市人民医院 | 平成24年11月 |
| (工学部) | 韓国 | 延世大学工科大学 | 平成12年 3月 |
| | 韓国 | 釜慶大学校工科大学 | 平成13年 3月 |
| | 韓国 | 嶺南大学校工科大学 | 平成13年 6月 |
| | バングラデシュ | クルナ科学技術大学 | 平成12年 7月 |
| | ロシア | ロシア科学アカデミーシベリア地区物理学研究所 | 平成17年 1月 |
| | 中国 | 天津工業大学 | 平成12年12月 |
| | 中国 | 内蒙ゴル工業大学 | 平成13年 3月 |
| | 中国 | 東南大学動力工程系 | 平成14年12月 |
| | ポーランド | ワルシャワ工科大学化学プロセス工学部 | 平成13年 3月 |
| | モンゴル | モンゴル科学技術大学 | 平成13年 8月 |
| (大学院工学研究科) | 中国 | 蘭州交通大学機電工程学院 | 平成19年12月 |
| | 中国 | 蘭州交通大学電子与信息工程学院・自動化与電気工程学院 | 平成25年 3月 |
| | 台湾 | 國立臺灣科技大学工程学院 | 平成20年 2月 |
| | 台湾 | 國立清華大学工学院 | 平成22年 1月 |
| | 韓国 | 成均館大学校工科大學 | 平成20年 8月 |
| | ベトナム | 中部電力短大 | 平成27年 6月 |
| | タイ | ラジャマンガラ工科大学イサン校工学・建築学部 | 平成24年 8月 |
| | タイ | シーナカリンウイロート大学工学部 | 平成27年 7月 |
| | ロシア | ロシア科学アカデミーカザン科学センター | 平成27年 2月 |
| | ヨーロッパ | コンソーシアム (ENEN ASSOCIATION, INSTN, UPB, SCK・CEN) | 平成27年 3月 |
| (国際地域学部) | タイ | チュラロンコン大学人文学部 | 平成27年 9月 |
| (教育学部、国際地域学部) | ドイツ | ハンブルク大学人文科学部アジア・アフリカ研究所 | 平成12年 4月 |
| (高エネルギー医学研究センター) | 米国 | ワシントン大学医学部マリンクロット放射線医学研究所 | 平成11年 6月 |
| (遠赤外領域開発研究センター) | オーストラリア | シドニー大学 School of Physics | 平成11年 6月 |
| | ロシア | D. Y. Efremov 電気物理研究所精密理工学センター | 平成12年12月 |
| | 中国 | 中国電子科技大学プラズマ研究所 | 平成13年12月 |
| | ドイツ | カールスルーエ研究センター・パルス出力・マイクロ波研究所 | 平成13年 3月 |
| | ドイツ | シュトゥットガルト大学プラズマ研究所 | 平成14年 3月 |
| | ブルガリア | ブルガリア科学アカデミー電子工学研究所 | 平成14年 3月 |
| | 韓国 | ソウル国立大学テラヘルツバイオ応用システムセンター | 平成23年 3月 |
| | フィリピン | フィリピン大学物理学研究所 | 平成23年 4月 |
| | ラトビア | ラトビア大学固体物理研究所 | 平成24年11月 |
| | フィリピン | デ・ラ・サール大学理学部 | 平成26年 3月 |
| | 台湾 | 國立清華大学光電研究センター | 平成27年 3月 |
| (国際センター) | オーストラリア | ディーキン大学 | 平成28年 3月 |
| (産学官連携本部) | タイ | タマサート大学東アジア研究所 | 平成24年10月 |
| | タイ | チャンカーセム・ラチャバット大学人文社会学部 | 平成27年 6月 |
| | タイ | カレッジ・オブ・アジアン・スクーラーズ | 平成27年 6月 |
| | ペルー | サンマルコス大学地質・鉱業・冶金・地理工学部 | 平成26年 2月 |
| (附属国際原子力工学研究所) | 中国 | 西安交通大学核科学与技术学院 | 平成24年 7月 |
| 福井県立大学 | 中国 | 浙江財経大学 | 平成 6年 6月 |
| | 中国 | 吉林大学 | 平成 9年10月 |
| | 韓国 | 国立全南大学校 | 平成 6年10月 |
| | 韓国 | 国立江陵原州大学校 | 平成 6年12月 |
| | モンゴル | モンゴル国立農業大学 | 平成16年 3月 |
| | 台湾 | 国立高雄第一科技大学 | 平成22年11月 |
| | 台湾 | 国立宜蘭大学 | 平成22年11月 |
| | ペルー | ラ・モリーナ国立農業大学 | 平成23年10月 |
| | ベトナム | ベトナム国家大学ホーチミン市人文社会科学大学 | 平成24年11月 |
| | ベトナム | 貿易大学 | 平成24年11月 |
| | 台湾 | 国立台中科技大学 | 平成25年11月 |
| | タイ | カセサート大学 | 平成25年11月 |
| | タイ | ナコーン・ラチャシーマ・ラジャバット大学附属珪化 | 平成25年12月 |
| (生物資源学部) | 韓国 | 大邱カトリック大学校医療保健大学 | 平成26年 9月 |

5-1 県内の姉妹友好提携状況（平成28年5月1日現在）

| | | | |
|------------|---------|--------------------------|----------|
| (海洋生物資源学部) | 中 国 | 上海海洋大学食品学院、水産・生命学院 | 平成27年11月 |
| | ベトナム | ヴィエット・チー工業大学 | 平成27年10月 |
| (恐竜学研究所) | タイ | ナコーン・ラチャシーマ・ラジャバット大学附属珪化 | 平成25年12月 |
| 福井工業大学 | 韓国 | 関東大学 | 昭和58年 2月 |
| | 韓国 | 明知大学 | 平成28年 5月 |
| | 中国 | 中南大学 | 昭和60年 6月 |
| | 中国 | 北京理工大学 | 平成 3年 9月 |
| | 英國 | グリンドウール大学 | 平成21年 6月 |
| | オーストラリア | サザンクロス大学 | 平成22年 2月 |
| | カナダ | オンタリオ工科大学 | 平成23年 6月 |
| | ベトナム | ダナン大学 | 平成24年 6月 |
| | タイ | ネーション大学 | 平成26年 1月 |
| | ベトナム | ベトナム教育訓練省国際教育開発局 | 平成26年 2月 |
| | ベトナム | ホーチミン市工業大学 | 平成26年 7月 |
| 仁愛大学 | 米 国 | カリфорニア州立大学フラトン校 | 平成17年11月 |
| 仁愛女子短期大学 | 米 国 | カリфорニア州立 グロスモントカレッジ | 平成 2年10月 |
| 福井工業高等専門学校 | オーストラリア | ビクトリア州立バララット大学 | 平成18年 4月 |
| 天谷調理製菓専門学校 | イタリア | エ・マッジア国際ホテル学校 | 昭和56年10月 |

5-2 都道府県の姉妹友好提携状況（国別）

(一財)自治体国際化協会調べ (平成28年5月1日現在)

| 国 県 | 中国 | アメリカ合衆国 | アラブ首長国連邦 | ブラジル | ロシア | 韓国 | オーストラリア | フランス | イタリア | インドネシア | ドイツ | スペイン | メキシコ | パラオ共和国 | インド | カナダ | フィリピン | エジプト | ボリビア | タイ | イギリス | ベトナム | モンゴル | イスラエル | 合計 | | | |
|--------|----------|---------|----------|------|---------------|-----|---------|------|------|--------|-----|------|------|--------|-----|---------|-------|------|------|-----|------|------|------|-------|-----|----|---|---|
| 北海道 | S61 | H2 | | H10 | H17, H18, H23 | | | | | | | | | | S55 | | | H25 | | | | | | | 8 | | | |
| 青森県 | H16 | H6 | S55 | H4 | H23 | | | | H14 | | | | | | | | | | | | | | | | 6 | | | |
| 岩手県 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 宮城県 | S62 | H9 | | | | | | | H13 | | | | | | | | | | | | | | | | | 3 | | |
| 秋田県 | S57 | | | H22 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 2 | | |
| 山形県 | H5 | S61 | | | | | | | | H6 | | | | | | | | | | | | | | | | 3 | | |
| 福島県 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 茨城県 | | | | | | | | S61 | S61 | | | | | | | | | | | | | | | | | 2 | | |
| 栃木県 | H5 | H11 | | | | | | H1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 3 | |
| 群馬県 | | | S55 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | |
| 埼玉県 | S57 | H2 | | | | | S59 | | | | | H11 | | S54 | | | | | | | | | | | | 5 | | |
| 千葉県 | | H2 | S54 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 2 | |
| 東京都 | S54 | S35 | H2 | H3 | S63 | S59 | S57 | H8 | H1 | H6 | | | | | | | | H2 | | | | | | | | 11 | | |
| 神奈川県 | S58 | S56 | | | | H2 | | | | | H1 | | | | | | | | | | | | | | | 4 | | |
| 新潟県 | S58 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | |
| 富山県 | S59 | H3 | S60 | H4 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 4 | |
| 石川県 | H7 | | | H3 | H13 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 3 | | |
| 福井県 | H5 | H2 | | | | | | | | H11 | | | | | | | | | | | | | | | | 3 | | |
| 山梨県 | S60 | S35 | S48 | | | H4 | | H12 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 5 | | |
| 長野県 | S58 | S40 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 2 | |
| 岐阜県 | S63 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | |
| 静岡県 | S57 | | | | H25 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 3 | |
| 愛知県 | S55 | | | | | S55 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 2 | |
| 三重県 | S61 | | S48 | | | | | | | | | H4 | | H8 | | | | | | | | | | | | | 4 | |
| 滋賀県 | S58 | S43 | S55 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 3 | |
| 京都府 | S58 | S60 | | H6 | | | H27 | | S60 | | | | | | | | | | | H9 | | | | | | | 6 | |
| 大阪府 | S55 | H6 | | H4 | | S63 | S62 | H14 | S59 | | | | | | | | | | | H14 | H19 | | | | | | 9 | |
| 兵庫県 | S58, H2 | S38 | S45 | S44 | | | S56 | | | | | | | S58 | | | | | | | | | | | | | | 7 |
| 奈良県 | H23 | | | | H23 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 3 | |
| 和歌山県 | S59 | H7 | | | | | | H5 | | | | H10 | H8 | | | | | | | | | | | | | | 5 | |
| 鳥取県 | S61, H16 | | | H22 | H6 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 5 | |
| 島根県 | H5, H6 | | | H3 | H1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 4 | |
| 岡山県 | H4 | | | | H21 | H5 | | | | | | | | | | H18 (2) | | | | | | | | | | | 5 | |
| 広島県 | S59 | H9 | | | | | | | | | | H26 | | | | | | | | | | | | | | | 3 | |
| 山口県 | S57 | | | | S62 | | | | | | H15 | | | | | | | | | | | | | | | | 3 | |
| 徳島県 | H23 | | S59 | | | | | | | H19 | | | | | | | | | | | | | | | | | 3 | |
| 香川県 | H6 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 |
| 愛媛県 | H27 | H15 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 2 |
| 高知県 | H6 | | | | | | | | | | | | | S50 | | | | | | | | | | | | | | 2 |
| 福岡県 | H4 | S56 | | | | | | | | | | H19 | | | | | | H18 | | H20 | | | | | | | 5 | |
| 佐賀県 | | | | | H23 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | |
| 長崎県 | S57, H23 | | | | H26 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 3 | |
| 熊本県 | S57 | S57 | | | S58 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 3 | |
| 大分県 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 宮崎県 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 鹿児島県 | | S41 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 |
| 沖縄県 | H9 | S60 | S61 | | | | | | | | | | | | | | | H4 | | | | | | | | | | 4 |
| 合計 | 42 | 24 | 11 | 11 | 17 | 6 | 7 | 5 | 4 | 5 | 3 | 3 | 2 | 3 | 1 | 1 | 1 | 1 | 2 | 1 | 1 | 2 | 2 | 1 | 156 | | | |

5-3 平成27年度外国人来県表敬訪問状況

| 年月日 | 訪問者（団体） | 氏名等 | 主な来福目的 | 応対者 |
|-----------|------------------------------------|------------------------|------------------------|--------|
| H27.6.9 | 浙江省人民代表大会 | 樓小東財政經濟委員會主任委員他5名 | 議会との意見交換 | 知事・議長 |
| H27.7.3 | JICA青年研修 | タイ青年14名 | 本県の障害者施設等視察 | 健康福祉部長 |
| H27.7.23 | 駐大阪・神戸アメリカ総領事館 | アレン・グリーンバーグ総領事他2名 | 本県視察 | 知事 |
| H27.7.23 | JICA青年研修 | ミャンマー青年15名 | 職業訓練教育 | 観光営業部長 |
| H27.9.17 | フィンドレー市長、フィンドレー大学長他 | リディア・ミハリック市長、フェル学長他3名 | 本県との意見交換 | 知事 |
| H27.9.18 | 浙江省政府代表団 | 喬伝秀他5名 | 観光交流促進 | 知事・副議長 |
| H27.10.5 | IAEA「原子力発電計画における広報・理解促進活動に関する技術会合」 | アメリカ、ベトナム等23か国約140名 | 会議出席 | 杉本副知事 |
| H27.10.8 | 駐名古屋中国総領事館 | 葛廣彪総領事他2名 | 本県視察 | 知事 |
| H27.10.19 | 台北駐日経済文化処 | 沈斯淳代表他3名 | 本県視察 | 知事・議長 |
| H27.10.23 | ヴィンゼン独日協会 | ベッケドルフ独日協会会长他3名 | 国際フェスティバル出席 | 知事 |
| H27.11.2 | 浙江省衛生計画生育委員会 | 張平副主任他5名 | 医療分野での交流促進について意見交換するため | 健康福祉部長 |
| H27.11.5 | 浙江省人民对外友好協会 | 阮忠訓常務副会長他3名 | 関係機関との意見交換 | 杉本副知事 |
| H27.11.9 | アムステルダム市 | カイサ・オロングレン副市長他8名 | レンブラント版画名品展鑑賞 | 知事 |
| H27.12.16 | 中国高校生友好交流大使 | 浙江省内高校生87名、引率者10名 | 外務省青少年交流事業の一環として来県 | 杉本副知事 |
| H28.1.18 | 内閣府国際交流事業「シップ・フォー・ワールド・ユース・リーダーズ」 | オーストラリア、インド青年21名 | 県内青年との交流 | 知事 |
| H28.1.29 | 駐名古屋中国総領事館 | 趙大為副総領事他2名 | 日中友好協会年賀会出席 | 観光営業部長 |
| H28.2.3 | インドネシア農業研修生 | インドネシア農業研修生3名 | 研修 | 農林水産部長 |
| H28.2.8 | ブータン王立大学シェルブツエ・カレッジ | ツェリン・ウォンディ学長他2名 | 県内大学視察 | 知事 |
| H28.2.12 | 浙江省・福井県観光大使 | 胡イ白他20名 | 本県観光 | 知事 |
| H28.2.12 | タイ工業省 | アチャカ・シープンルアン工業大臣他4名 | 「お互いフォーラム」出席 | 知事 |
| H28.2.23 | 在大阪インドネシア総領事 | ウィスヌ・エディ・プラティグニヨ総領事他2名 | 着任あいさつ | 知事 |
| H28.3.14 | 浙江省定期協議団 | 虞希華外事僕務弁公室副主任他2名 | 次年度交流に対する意見交換 | 知事 |
| H28.3.28 | ベトナム ニントゥアン省 | ヴィン知事他8名 | 原子力発電所視察 | 知事 |

6 國際交流員および外國語指導助手 (J E T プログラム)

J E T プログラムは、外國語教育の充実を図るとともに、地域レベルでの国際交流を推進することを目的とし、地方公共団体（都道府県、政令指定都市および市町村）等が外國青年を招致する事業である。

外國青年は、日本全国の学校等で外國語を教えたり、各自治体における国際交流活動に携わることにより、地域の住民の国際化の促進に資する。

《県内配置状況》

| 受入機関 | | H27年度 |
|---------|----------|--------|
| 国際交流員 | 県(観光振興課) | 2 |
| | 英語圏 | 1 |
| | 中国 | 1 |
| | 市町村 | 1 |
| | 勝山市(英語圏) | 1 |
| | 計 | 3 |
| 外國語指導助手 | 県教育委員会 | 88 |
| | 市町村 | 6 |
| | 大野市 | 2 |
| | 越前市 | 3 |
| | あわら市 | 1 |
| | 中国語 | 県教育委員会 |
| 計 | | 95 |
| 合計 | | 98 |

《招致数の推移》

| 年度 | 国際交流員 | | 外國語指導助手 | | 合計 | |
|-------|-------|-----|---------|-----|-------|-----|
| | 全国 | 福井県 | 全国 | 福井県 | 全国 | 福井県 |
| S62年度 | | | 813 | 36 | 813 | 36 |
| S63年度 | | | 1,384 | 44 | 1,384 | 44 |
| H元年度 | | | 1,894 | 49 | 1,894 | 49 |
| H2年度 | 138 | 1 | 2,146 | 52 | 2,284 | 53 |
| H3年度 | 175 | 3 | 2,699 | 62 | 2,874 | 65 |
| H4年度 | 217 | 5 | 3,108 | 68 | 3,325 | 73 |
| H5年度 | 277 | 7 | 3,508 | 76 | 3,785 | 83 |
| H6年度 | 320 | 8 | 3,865 | 77 | 4,185 | 85 |
| H7年度 | 382 | 9 | 4,243 | 83 | 4,625 | 92 |
| H8年度 | 458 | 9 | 4,574 | 88 | 5,032 | 97 |
| H9年度 | 520 | 9 | 4,831 | 94 | 5,351 | 103 |
| H10年度 | 545 | 9 | 5,095 | 95 | 5,640 | 104 |
| H11年度 | 552 | 9 | 5,251 | 94 | 5,803 | 103 |
| H12年度 | 611 | 9 | 5,467 | 94 | 6,078 | 103 |
| H13年度 | 576 | 8 | 5,583 | 94 | 6,159 | 102 |
| H14年度 | 568 | 9 | 5,666 | 94 | 6,234 | 103 |
| H15年度 | 548 | 8 | 5,649 | 95 | 6,197 | 103 |
| H16年度 | 512 | 6 | 5,567 | 99 | 6,079 | 105 |
| H17年度 | 470 | 6 | 5,362 | 98 | 5,832 | 104 |
| H18年度 | 431 | 4 | 5,057 | 98 | 5,488 | 102 |
| H19年度 | 399 | 4 | 4,707 | 98 | 5,106 | 102 |
| H20年度 | 384 | 4 | 4,288 | 94 | 4,672 | 98 |
| H21年度 | 366 | 4 | 4,063 | 90 | 4,429 | 94 |
| H22年度 | 354 | 4 | 3,974 | 89 | 4,328 | 93 |
| H23年度 | 368 | 5 | 3,955 | 88 | 4,323 | 93 |
| H24年度 | 365 | 3 | 3,986 | 88 | 4,351 | 91 |
| H25年度 | 361 | 3 | 4,000 | 88 | 4,361 | 91 |
| H26年度 | 364 | 3 | 4,101 | 88 | 4,465 | 91 |
| H27年度 | 372 | 3 | 4,404 | 95 | 4,776 | 98 |

(1) 国際交流員

(CIR : Coordinator for International Relations)

地方公共団体の国際交流担当事務の補助および地域住民等との交流活動を行う。

(2) 外國語指導助手

(ALT : Assistant Language Teacher)

学校、教育委員会等で日本人の英語・中国語担当教員の補助を行う。

7 福井県友好大使

本県の情報を世界に発信するとともに、海外の情報を積極的に収集するため、国際交流員、外国語指導助手、留学生または研修生として本県に滞在している外国人を離県時に友好大使として委嘱している。友好大使に、海外における本県のPR、海外情報の本県への紹介、友好大使在住地域と本県との交流の仲介などの海外と本県のかけ橋となる役割を果たしていただくことにより、本県を中心としたネットワークをつくることを目的としている。

現在の友好大使 (平成23年7月～平成28年3月)

| 国・地域名 | 男 | 女 | 計 | 福井県での職業等 |
|-----------|---------|----|----|----------|
| アジア・オセアニア | 中国 | 2 | 8 | 10 |
| | インドネシア | 1 | 3 | 4 |
| | バングラデシュ | 2 | | 2 |
| | 韓国 | 1 | | 1 |
| | モンゴル | 2 | | 2 |
| | マレーシア | 1 | 1 | 2 |
| | ミャンマー | 1 | | 1 |
| | オーストラリア | | 1 | 1 |
| | 地域計 | 10 | 13 | 23 |
| 北米 | アメリカ | 9 | 7 | 16 |
| | カナダ | | 1 | 1 |
| | | | | 留学生 |
| | 地域計 | 9 | 8 | 17 |
| 欧洲・ロシア | フランス | | 2 | 2 |
| | フィンランド | | 1 | 1 |
| | アイルランド | 1 | 1 | 2 |
| | クロアチア | 1 | | 1 |
| | ラトビア | | 1 | 1 |
| | ロシア | | 1 | 1 |
| | 地域計 | 2 | 6 | 8 |
| アフリカ | ウガンダ | 1 | 1 | 2 |
| | | | | 留学生 |
| | 地域計 | 1 | 1 | 2 |
| 中南米 | チリ | 1 | | 1 |
| | | | | 留学生 |
| | | | | 1 |
| | 地域計 | 1 | 0 | 1 |
| 計 | 18カ国 | 23 | 28 | 51 |
| | | | | 51 |

これまでの委嘱者累計 (平成3年度～)

| 国・地域名 | 男 | 女 | 計 |
|-----------|----------|-----|-----|
| アジア・オセアニア | 中国 | 29 | 43 |
| | マレーシア | 17 | 3 |
| | インドネシア | 16 | 4 |
| | オーストラリア | 5 | 7 |
| | 韓国 | 6 | 3 |
| | バングラデシュ | 8 | |
| | ミャンマー | 2 | 4 |
| | ニュージーランド | 2 | 4 |
| | フィリピン | 4 | 1 |
| | 台湾 | 2 | 3 |
| | モンゴル | 3 | 1 |
| | パキスタン | 2 | |
| | シリア | 2 | |
| | タイ | 1 | 1 |
| | ベトナム | 1 | 1 |
| | イラン | 1 | |
| | ヨルダン | 1 | |
| 北米 | カンボジア | 1 | |
| | ラオス | 1 | |
| | パレスチナ | 1 | |
| | シンガポール | 1 | |
| | イエメン | 1 | |
| | アメリカ | 42 | 36 |
| | カナダ | 10 | 10 |
| 欧洲・ロシア | 182 | | |
| | イギリス | 15 | 9 |
| | ドイツ | 2 | 7 |
| | ロシア | 3 | 5 |
| | フランス | | 6 |
| | フィンランド | 1 | 3 |
| | イタリア | | 4 |
| | アイルランド | 1 | 3 |
| | オランダ | 1 | 1 |
| | ポーランド | 1 | 1 |
| | ベルギー | 1 | |
| | ベラルーシ | 1 | |
| | デンマーク | 1 | |
| | ルーマニア | 1 | |
| | ラトビア | | 1 |
| | クロアチア | 1 | |
| | スウェーデン | | 1 |
| 中南米 | 70 | | |
| | ブラジル | 4 | 7 |
| | アルゼンチン | | 4 |
| | メキシコ | 3 | |
| | ペルー | | 2 |
| | チリ | 1 | |
| | コスタリカ | | 1 |
| | キューバ | 1 | |
| アフリカ | 24 | | |
| | ベネズエラ | 1 | |
| | 南アフリカ | 3 | 1 |
| | ウガンダ | 1 | 1 |
| | エジプト | | 1 |
| | モロッコ | 1 | |
| | ザンビア | 1 | |
| 総計 | 53カ国 | 205 | 178 |
| | | 383 | 383 |

II 国際協力

1 技術研修員等の受入

(1) 海外技術研修員

国の国際協力推進政策に基づき、本県においても、昭和55年から開発途上国等の国民の中から技術研修員を受け入れ、その国の経済開発に必要な技術を習得させるとともに、県民との交流を通して国際的友好関係の増進に寄与する人材を養成してきた。平成27年度までの実績は8か国から236名である。

| 分類 年度 | 研修分野別 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 合計 | | | | | | | | | | | | | | | |
|----------|--------|-------|----|-----|-------|-------|-----|----|----|----|---|---|---|---|----|----|----|---|---|---|----|---|----|----|---|----|---|---|---|---|----|----|----|---|---|-----|
| | アルゼンチン | ブルジナル | チリ | ペルー | パラグアイ | ボルティミ | チアラ | タラ | エン | デ | ザ | 電 | 自 | 動 | I | T | 医 | 歯 | 看 | 畜 | 農 | 管 | 建 | 教 | 料 | 貿 | 金 | マ | 環 | 印 | 旅 | ホ | テ | ル | 業 | |
| S55 | 6 | 1 | | | | | | | 3 | | | | | | | | 2 | | | | | 1 | | | | | | | | | | | 1 | 7 | | |
| S56 | 7 | | | | | | | | 2 | | | 1 | | | | | 1 | | | | | 2 | | | | | | | | | | | | 1 | 7 | |
| S57 | 5 | | | | | | | 1 | 1 | | | 1 | | | | | 1 | 1 | | | | 1 | | | | | | | | | | | 1 | 7 | | |
| S58 | 4 | 1 | | | | | 1 | 1 | 1 | 2 | | | 1 | | | | 1 | | | | 1 | | | | | | | | | | | 1 | 7 | | | |
| S59 | 5 | | | | | | | 2 | | | | 1 | | | | | 1 | | | | | 1 | | | | | | | | | | | | 5 | | |
| S60 | 5 | 1 | 1 | | | | 2 | | | | 1 | 1 | | | | | | | | | | 1 | | | | | | | | | | | 1 | 7 | | |
| S61 | 5 | 1 | 1 | | | | 1 | 1 | | 2 | | | | | | | | | | | | 1 | | | | | | | | | | | 1 | 7 | | |
| S62 | 6 | 1 | | | | | 2 | 1 | | 1 | | 1 | | | | | | | | | 1 | | | | | | | | | | | 1 | 7 | | | |
| S63 | 5 | 1 | 2 | | | | 2 | 2 | | 1 | | | | | | | | | | | 1 | | | | | | | | | | | 2 | 8 | | | |
| H元 | 6 | 1 | 2 | | | | | | 1 | 1 | 2 | 1 | | | | | 2 | | | 1 | 1 | | | | | | | | | | | | 9 | | | |
| H2 | 6 | 1 | 3 | | | | | 1 | | | 1 | 2 | 1 | 1 | 1 | | | | | | 2 | | | | | | | | | | | 1 | 10 | | | |
| H3 | 7 | 1 | 2 | | | | | 2 | | | 2 | | | | | | | 1 | 2 | 1 | 1 | | | | | | | | | | | 1 | 10 | | | |
| H4 | 9 | 1 | | | | | | | 3 | | 1 | | 1 | 2 | | | 1 | 1 | 1 | 1 | | | | | | | | | | | 1 | 10 | | | | |
| H5 | 9 | 1 | | | | | | 1 | | | 2 | 1 | | | 2 | | | 1 | | 1 | | | | | | | | | | | 1 | 10 | | | | |
| H6 | 9 | 1 | | | | | | 1 | | | 2 | | | | | | | | | | 1 | 2 | 1 | | | | | | | | 1 | 10 | | | | |
| H7 | 8 | 1 | | | | | | | 2 | 1 | 1 | 1 | | | | | 1 | 1 | | | 1 | | | | | | | | | | 1 | 9 | | | | |
| H8 | 9 | 1 | | | | | | | 1 | | 1 | 2 | | 1 | | | 3 | | | | | | | | | | | | | | 1 | 10 | | | | |
| H9 | 9 | 1 | | | | | | | 2 | 3 | | | | 2 | | | 1 | 1 | | | | | | | | | | | | 1 | 10 | | | | | |
| H10 | 8 | 1 | | | | | | | 4 | | | | | | | | 2 | 1 | 1 | | | | | | | | | | | | 1 | 9 | | | | |
| H11 | 7 | 1 | | | | | | | 1 | | 2 | | | 1 | 1 | | | | | | 1 | | | | | | | | | 2 | 8 | | | | | |
| H12 | 7 | 1 | | | | | | 1 | | | 1 | | | 1 | | | | | | 1 | 1 | 1 | | | | | | | | 1 | 1 | 8 | | | | |
| H13 | 6 | 1 | | | | | | | 2 | | 1 | 1 | | | | | 1 | 1 | | | | | | | | | | | | 1 | 7 | | | | | |
| H14 | 7 | 1 | | | | | | | 2 | | | | | 2 | | | | 1 | 1 | | | 1 | | | | | | | | 1 | 8 | | | | | |
| H15 | 7 | 1 | | | | | | | | 2 | 1 | 1 | 1 | | | | | | | 2 | | | | | | | | | | 1 | 8 | | | | | |
| H16 | 3 | | | | | | | | | | | | | | | | 2 | 1 | | | | | | | | | | | | 3 | | | | | | |
| H17 | 2 | 1 | | | | | | 1 | | | | | | | | | | | | | 1 | 1 | | | | | | | | | 3 | | | | | |
| H18 | 3 | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | 1 | 1 | | | | | | | | | | 1 | 4 | | | | | |
| H19 | 3 | 1 | | | | | | | 1 | | | | | | | | | | | | 1 | 1 | 1 | | | | | | | | 4 | | | | | |
| H20 | 2 | 1 | | | | | | | | 1 | | | | | | | | | | 1 | 1 | | | | | | | | | | 3 | | | | | |
| H21 | 2 | 1 | | | | | | | 1 | 1 | | | | | | | | | | 1 | | | | | | | | | | | 3 | | | | | |
| H22 | 2 | 1 | | | | | | | 1 | 1 | | | | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | 3 | | | | | |
| H23 | 2 | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | | | | | | | | | | | | | 1 | 3 | | | | |
| H24 | 1 | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | 1 | | | | | | | | | | | 2 | | | | | |
| H25 | 3 | 1 | | | | | | 1 | | | | | | | | | | | | | 3 | | | | | | | | | | | 4 | | | | |
| H26 | 3 | 1 | | | | | | | | 1 | 1 | | | | | | | | | 1 | 1 | | | | | | | | | | 4 | | | | | |
| H27 | 2 | | | | | | | | 1 | | | | | | | | | | | | 1 | | | | | | | | | | | 2 | | | | |
| 計 | 190 | 31 | 9 | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 22 | 3 | 6 | 9 | 3 | 30 | 14 | 14 | 6 | 6 | 6 | 21 | 2 | 10 | 25 | 9 | 17 | 7 | 1 | 3 | 9 | 2 | 2 | 6 | 3 | 6 | 236 |

(2) 浙江省技術研修員

県と友好提携協定を締結している中国浙江省の産業経済の発展に寄与し、県民との幅広い交流を通じて両県の相互理解を促進することを目的として、平成3年度から技術研修員を受け入れている。平成27年度までの実績は174名である。

| 分類 年度 | 研修分野別 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 合計 |
|----------|-------|-------|-------|---|---|----|----|----|----|----|----|-------|-------|-------|----|------|-----|-----|-----|------|----|
| | 織維・服飾 | 電気・機械 | 自動車整備 | I | T | 医療 | 看護 | 畜産 | 農業 | 林業 | 水産 | 建築・土木 | 環境・衛生 | 文化・行政 | 貿易 | マスコミ | 販売業 | 旅運業 | 飲食業 | ホテル業 | |
| H3 | 5 | | | | | | | | 5 | | | | | | | | | | | | 10 |
| H4 | 5 | 1 | | | | 1 | | | 1 | 1 | 1 | | | | | | | | | | 10 |
| H5 | 4 | 1 | | | | 1 | | | 1 | | | 2 | 1 | | | | | | | | 10 |
| H6 | 2 | 1 | | | | | | | 2 | 1 | 1 | | | | | | | | | | 8 |
| H7 | 3 | | | | | | | 1 | 2 | | 2 | 1 | | | | | | 4 | | 13 | |
| H8 | 4 | | | | | | | 1 | 2 | 1 | 1 | | | | | | | | | 9 | |
| H9 | 1 | 3 | | | | | | 2 | | | 1 | 1 | 1 | | | | | | 1 | 10 | |
| H10 | | 1 | 2 | | | 1 | | 1 | 1 | | 3 | | | | | | | 1 | | 10 | |
| H11 | | | | | | 1 | | | 2 | | 1 | 1 | 1 | | | 3 | 1 | | | 10 | |
| H12 | 2 | 1 | | | | 2 | | 1 | | | | | | 1 | 2 | | | | | 10 | |
| H13 | 3 | | 1 | | | | | 1 | 1 | 1 | | 1 | | | | | 2 | | | 10 | |
| H14 | | 1 | | | | 1 | | 1 | | | | 1 | 1 | 1 | 1 | 2 | 1 | | | 10 | |
| H15 | | | | | | | | 2 | 2 | | 2 | | | | | 2 | 1 | | | 9 | |
| H16 | | 1 | 1 | 1 | | | | | | | | | | | | | 2 | | | 5 | |
| H17 | | | | | | | | | | | | | | | | | 2 | | 2 | 4 | |
| H18 | | | | | | | | | | | | | | | 1 | 2 | | | 2 | 5 | |
| H19 | | | | | | | | | | | | | | | 2 | | | 3 | | 5 | |
| H20 | | 1 | | | | | | | | | | | | 1 | | | 2 | | | 4 | |
| H21 | | | | | | | | | | | | | | 1 | 2 | | 1 | | 1 | 4 | |
| H22 | | | | | | 1 | | | | | | | | 1 | | | 1 | 1 | | 3 | |
| H23 | | | | | | 1 | | | 1 | | | | | | | | 1 | | | 3 | |
| H24 | | | | | | 1 | | | | | | | | | | | 1 | | | 3 | |
| H25 | | | | | | 1 | | | | | | | | 1 | | | 1 | | | 3 | |
| H26 | | | | | | 1 | | | 1 | | | | | | | | 1 | | | 3 | |
| H27 | | | | | | | | | 1 | | 1 | | | 1 | | | 1 | | | 3 | |
| 計 | 14 | 21 | 5 | 4 | 9 | 4 | 7 | 23 | 6 | 6 | 15 | 8 | 2 | 3 | 29 | 1 | 2 | 14 | 1 | 174 | |

(3) 外国農業実習生

開発途上国等の農業振興と相互理解を進めるため、昭和57年度からアセアン諸国等の農業実習生を受け入れている。
 (社)福井県国際農業者交流協会が受入主体となり、県は、農業試験場など農業関係試験研修機関において研修受入し、先進技術の概要説明、作業体験等を行っている。平成26年度までの実績は206名である。

| | S57 | S58 | S59 | S60 | S61 | S62 | S63 | 元 | H2 | H3 | H4 | H5 | H6 | H7 | H8 | H9 | H10 | H11 | H12 | H13 | H14 | H15 | H16 | H17 | H18 | H19 | H20 | H21 | H22 | H23 | H24 | H25 | H26 | H27 | 合計 |
|--------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|---|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|
| インドネシア | | | 5 | 4 | 4 | 4 | 4 | 5 | 2 | 2 | 2 | 4 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 8 | 7 | 7 | 7 | 6 | 5 | 5 | 5 | 5 | 4 | 3 | 3 | 184 | | |
| ドイツ | | | | | | | | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | | | |
| スイス | | | | | | | | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | | | |
| タイ | | | | | | | | 5 | 5 | 5 | 5 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 20 | | | |
| オランダ | 2 | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 3 | | | |
| 合計 | 2 | 1 | 5 | 4 | 4 | 4 | 4 | 7 | 7 | 7 | 7 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 8 | 7 | 7 | 6 | 5 | 6 | 5 | 5 | 5 | 4 | 3 | 3 | 209 | | |

(4) 浙江省中医院研修生

平成24年度から平成25年度まで浙江省中医院の医療関係者を毎年3名ずつ県立病院で受け入れ。

(5) 浙江省高度医療技術研修員

平成7年度から平成9年度まで毎年2名ずつ浙江省の医療関係者を県立病院で受け入れ。

(6) 浙江省留学生

平成5年度から平成16年度まで福井県立大学で浙江省留学生を受け入れ。

| H5 | H6 | H7 | H8 | H9 | H10 | H11 | H12 | H13 | H14 | H15 | H16 | 合計 |
|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|
| 1 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 23 |

(7) 県費留学生

昭和51年から平成17年度まで、本国、本県の文化、産業、教育、社会の実態を就学する機会を持たせるため、ブラジル等に移住した福井県出身の移住者の子弟を留学生として受け入れ。1年間。

| | S51 | S52 | S53 | S54 | S55 | S56 | S57 | S58 | S59 | S60 | S61 | S62 | S63 | 元 | H2 | H3 | H4 | H5 | H6 | H7 | H8 | H9 | H10 | H11 | H12 | H13 | H14 | H15 | H16 | H17 | 合計 |
|--------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|---|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|
| ブラジル | 1 | 1 | 1 | 1 | | | | | | | | | | 1 | 1 | | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 13 | |
| ボリビア | | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | |
| アルゼンチン | | | | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | |

(8) ロシア沿海地方研修生

平成4年度から平成11年度まで、ロシア沿海地方から研修生を受け入れ、県と沿海地方の経済交流および友好関係の促進および人材ネットワーク作りを図った。平成4年度は1年間、6年度から8年度までは6ヶ月間、9~11年度は17~20日間（簿記会計講座、県内企業視察）の受け入れ。

| 平成4年度 | 平成6年度 | 平成7年度 | 平成8年度 | 平成9年度 | 平成10年度 | 平成11年度 | 平成12年度 | 平成13年度 | 平成14年度 | 合計 |
|-------|-------|-------|-------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|----|
| 2 | 4 | 4 | 4 | 20 | 13 | 10 | | | | 57 |

(9) ロシア沿海地方日本語研修生

平成6年度から平成14年度まで、ロシア沿海地方から日本語研修生を受け入れ、県と沿海地方の経済交流および友好関係の促進を図った。

| 平成6年度 | 平成7年度 | 平成8年度 | 平成9年度 | 平成10年度 | 平成11年度 | 平成12年度 | 平成13年度 | 平成14年度 | 合計 |
|-------|-------|-------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|----|
| 5 | 5 | 5 | 4 | 5 | 5 | 5 | 4 | 5 | 43 |

(10) 海外自治体協力交流研修員

平成8年度から平成19年度まで、県の持つノウハウ技術等を取得させることにより「ひとつづくり」の面での国際協力を推進するとともに、研修員が県の国際化施策事業等に協力することで地域の国際化を推進することを目的として、海外自治体の職員を受け入れた。

| | 平成8年度 | 平成9年度 | 平成10年度 | 平成11年度 | 平成12年度 | 平成13年度 | 平成14年度 | 平成15年度 | 平成16年度 | 平成17年度 | 平成18年度 | 平成19年度 |
|--------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|--------|---------|---------|---------|---------|--------|
| インドネシア | 1(都市計画) | 1(工業技術) | | | | | | | | | | |
| ベトナム | | | 1(保健衛生) | | | | | | | | | |
| ミャンマー | | | | 1(工業技術) | 1(工業技術) | 1(農業技術) | | | | | | |
| マレーシア | | | | | 1(都市計画) | | | | | | | |
| 大韓民国 | | | | | | 1(一般行政) | | 1(一般行政) | | 1(一般行政) | 1(一般行政) | |
| 中国 | | | | | | | | | 1(商工労働) | 1(農業) | | |

2 JICAボランティア

JICA ボランティア事業は、日本政府の ODA（政府開発援助）の一環として、独立行政法人国際協力機構（JICA）が実施する事業です。開発途上国または日系人社会からの要請に基づき、それに見合った技術・知識・経験を持ち、「現地の人々のために活かしたい」と望む方を募集し、選考・訓練を経て派遣します。20才から39歳までを対象とした青年海外協力隊・日系社会青年ボランティアと、40才から65才までの方を対象にしたシニア海外ボランティア・日系社会シニアボランティアがあります。

『福井県 JICAボランティア 国別派遣実績』 (網掛け: 平成28年3月末日現在派遣中の国)

单位：人

《福井県青年海外協力隊員職種別派遣実績：S40-H27》

| 職業 | 内訳 | 人数 |
|-------------|------------|----|
| 計画・行政 | コミュニティ開発 | 3 |
| | コンピューター技術 | 10 |
| | 村落開発普及員 | 12 |
| | プログラムオフィサー | 3 |
| | 小計 | 28 |
| 公共 ・公益事業 | 上下水道 | 1 |
| | 海運・航海 | 1 |
| | 土木 | 6 |
| | 造園 | 1 |
| | 建築 | 5 |
| | 測量 | 5 |
| | 映像 | 2 |
| | 電気通信 | 6 |
| | 音響 | 1 |
| | 小計 | 28 |
| | | |
| 農林水産 | 食用作物・稲作栽培 | 7 |
| | 野菜栽培 | 10 |
| | 土壤肥料 | 1 |
| | 農林統計 | 1 |
| | 農業土木 | 4 |
| | 農業機械 | 1 |
| | 家畜飼育 | 2 |
| | 獣医・衛生 | 2 |
| | 農畜産物加工 | 1 |
| | 植林 | 2 |
| | 小計 | 31 |
| | | |
| 鉱工業 | 電気・電子機器 | 1 |
| | 電気・電子設備 | 3 |
| | 船舶機関 | 1 |
| | 自動車整備 | 14 |
| | 繊維 | 2 |
| | 木工 | 1 |
| | 食品加工 | 1 |
| | 陶磁器 | 1 |
| | 小計 | 24 |
| 商業・観光 | 経済市場調査 | 1 |
| | 小計 | 1 |

| 職業 | 内訳 | 人数 |
|------|--------------|-----|
| 人的派遣 | 青少年活動 | 8 |
| | 環境教育 | 2 |
| | エアロビクス | 1 |
| | 陸上競技 | 1 |
| | 体操競技 | 1 |
| | バレー・ボール | 3 |
| | ソフトボール | 1 |
| | 野球 | 2 |
| | 柔道 | 2 |
| | P C インストラクター | 4 |
| | 視聴覚教育 | 1 |
| | 音楽 | 1 |
| | 日本語教育 | 11 |
| | 理科教育 | 2 |
| | 理数科教師 | 23 |
| | 体育 | 14 |
| | 小学校教育 | 15 |
| | 幼児教育 | 6 |
| | 電子工学 | 1 |
| 保健衛生 | 科学 | 1 |
| | 地質学 | 1 |
| | 生態調査 | 1 |
| | 植物学 | 1 |
| | 写真 | 1 |
| | 手工芸 | 1 |
| | 料理 | 2 |
| | 服飾 | 4 |
| | 小計 | 111 |
| | | |
| 社会福祉 | 看護師 | 18 |
| | 保健師 | 5 |
| | 助産師 | 1 |
| | 臨床検査技師 | 2 |
| | 薬剤師 | 1 |
| | 鍼灸マッサージ師 | 1 |
| | 作業療法士 | 4 |
| | 理学療法士 | 5 |
| | 医療機器 | 1 |
| | 栄養士 | 3 |
| | 公衆衛生 | 1 |
| | 感染症・エイズ対策 | 4 |
| | 小計 | 46 |
| その他 | 養護 | 2 |
| | 小計 | 2 |
| | 調整員 | 8 |
| | 小計 | 8 |
| 総計 | | 279 |

3 海外ボランティア支援事業

県民総参加の国際協力を推進するため、青年海外協力隊等、海外でボランティア活動をする福井県出身者が現地において必要な協力物資等を県民から募集し、現地に届けることによって、県民の国際協力に対する理解を促進し、もって世界が求める国際協力の推進に貢献することを目的としている。また、海外における本県のPR、海外情報の本県への紹介を通して、県民と派遣国の人々との懸け橋となつていただく。(H18～H24年度までは福井県国際協力大使に委嘱)

【事業内容】

- ・隊員からの要請に基づき、現地での活動に必要な協力物資等を県民から募集し、隊員へ輸送する。
- ・隊員は、派遣国住民に協力物資を提供するとともに、福井県を広くPRする。
- ・活動の様子や物資の活用状況、現地住民等の声などをレポートで報告してもらい、県ホームページなどで紹介したり、帰国後、学校等で活動報告や各国の紹介などを行うことで、県民の国際協力の意識を高める。

【これまでの実績】

・支援物資

| 年度 | 送付先 | 送付物資 |
|--------|--------|-------------------------------------|
| 平成14年度 | ジャマイカ | 書道道具、教科書、はっぴ等の日本紹介用具 約930点 |
| | ニジエール | 鍵盤ハーモニカ、リコーダー等の音楽用具 約290点 |
| | タンザニア | 鉛筆、消しゴム等 |
| 平成15年度 | アルゼンチン | 絵の具、クレヨン、色紙等の画材 約1,100点 |
| | カンボジア | 球技ボール、縄跳び等の体育用具 約310点 |
| | モロッコ | すしあけ、重箱、急須等の調理用具 約200点 |
| | バヌアツ | はし、折り紙、和紙等の日本紹介用具 約280点 |
| 平成16年度 | ニカラグア | 絵の具等の画材 444点 ほうき等の清掃用具 106点 |
| | モロッコ | 墨絵またはその類の絵手紙 247点 |
| | 中国 | 日本の絵本・教科書等 256点 |
| | インドネシア | 空手の道具 5点 |
| 平成17年度 | ボリビア | 文房具類、絵本、縄跳び、ボール等 25,177点 |
| | フィリピン | ビデオレター 1点 |
| 平成18年度 | マダガスカル | ソフトボール用のバット、グローブ、ボール等 約900点 |
| | キルギス | 着物、帯、地球儀、露和辞典等 約400点 |
| 平成19年度 | ベリーズ | ソプラノリコーダー 41点 |
| 平成20年度 | ジャマイカ | 絵の具、クレヨン、色鉛筆等 約400点 |
| 平成21年度 | ニカラグア | 布、バスタオル、手芸用品等 約11,000点 |
| | 中国 | 日本の書籍等 236冊 |
| | タンザニア | タオル、バスタオル、おもちゃ 322点 |
| 平成22年度 | バヌアツ | ソプラノリコーダー 60本、鍵盤ハーモニカ 111台 |
| | モルディブ | 縄跳び 136本、縄跳びの本 4冊 |
| 平成23年度 | フィリピン | 手工芸用品(布、裁縫セット、刺繡糸・針)、タンバリン等 約5,000点 |
| | ブラジル | 漢字辞典、国語辞典、類義語辞典、ことわざ辞典 計59冊 |
| | トルコ | リボン、和紙等 約2,000点 |
| 平成24年度 | ラオス | 浴衣、下駄・草履、帯、折り紙等 約2,000点 |
| 平成25年度 | ルワンダ | バドミントン用具、浮き輪、縄跳び、ものさし等 244点 |
| | ルワンダ | 図鑑、日本語教材、折り紙、こま、絵本等 2697点 |
| 平成26年度 | ニカラグア | 文房具(鉛筆、消しゴム、ふでばこ、ノート等) 3080点 |
| | ミクロネシア | オセロ 6点 |
| 平成27年度 | セネガル | 鍵盤ハーモニカ、はさみ、色鉛筆、ノート、鉛筆等 1,461点 |
| | ウガンダ | 紙芝居、絵本、折り紙セット等 89点 |
| 計 | | |

- ・福井県国際協力大使（平成13年度～平成24年度）

福井県から出発するボランティア102名を大使に委嘱した。

III 国際化に かかる動き

1 外国人在住状況

平成24年7月9日から新しい在留管理制度に移行し、従来の外国人登録証が廃止され、3カ月を超えて中長期間在留する外国人や特別永住者等も住民登録をすることとなった。

外国人住民数は、

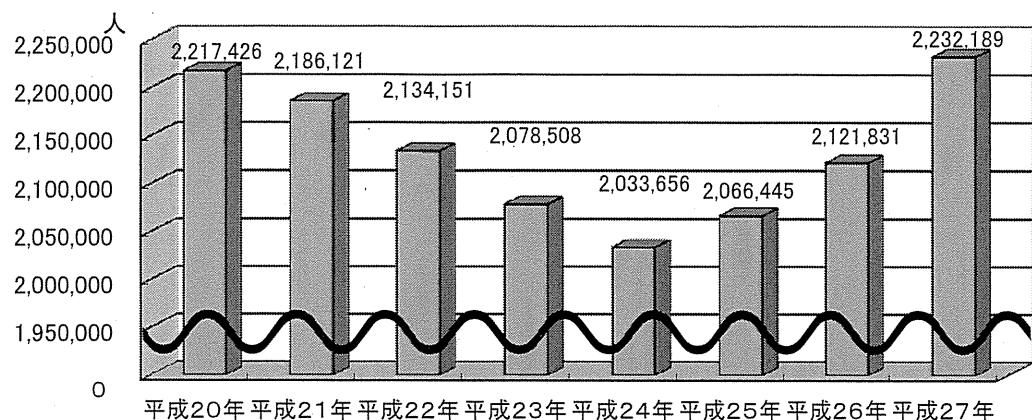
全国的には前年末に比べ5.2%増加し、我が国総人口の1.8%を占めている。

福井県では前年末に比べ5.6%増加し、福井県総人口の1.5%を占めている。

※我が国総人口：総務省人口推計H28.1.1確定値

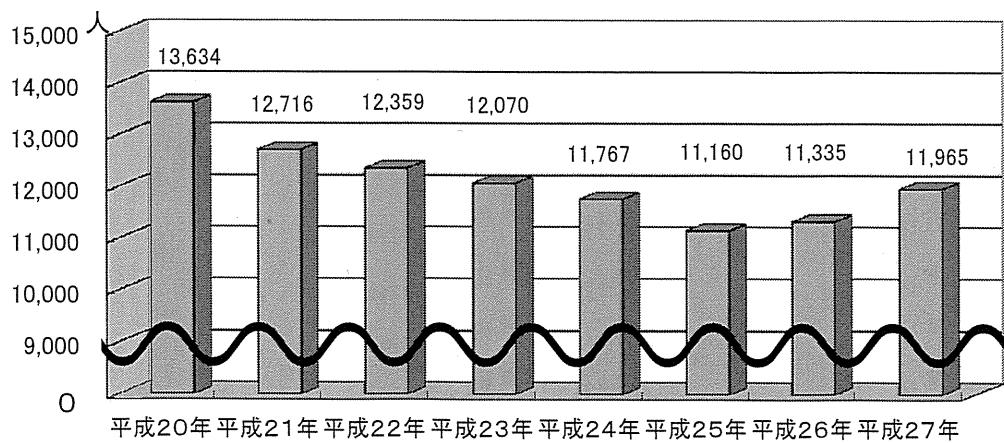
福井県総人口：政策統計・情報課「福井県の年齢別人口（推計）」H28.1.1現在

(1) わが国の在留外国人の推移（毎年12月末現在）



出典：法務省 「登録外国人統計」（平成23年まで） 「在留外国人統計」（平成24年から）

(2) 福井県の在住外国人の推移（毎年12月末現在）



| | 平成20年 | 平成21年 | 平成22年 | 平成23年 | 平成24年 | 平成25年 | 平成26年 | 平成27年 |
|----|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 人数 | 13,634 | 12,716 | 12,359 | 12,070 | 11,767 | 11,160 | 11,335 | 11,965 |

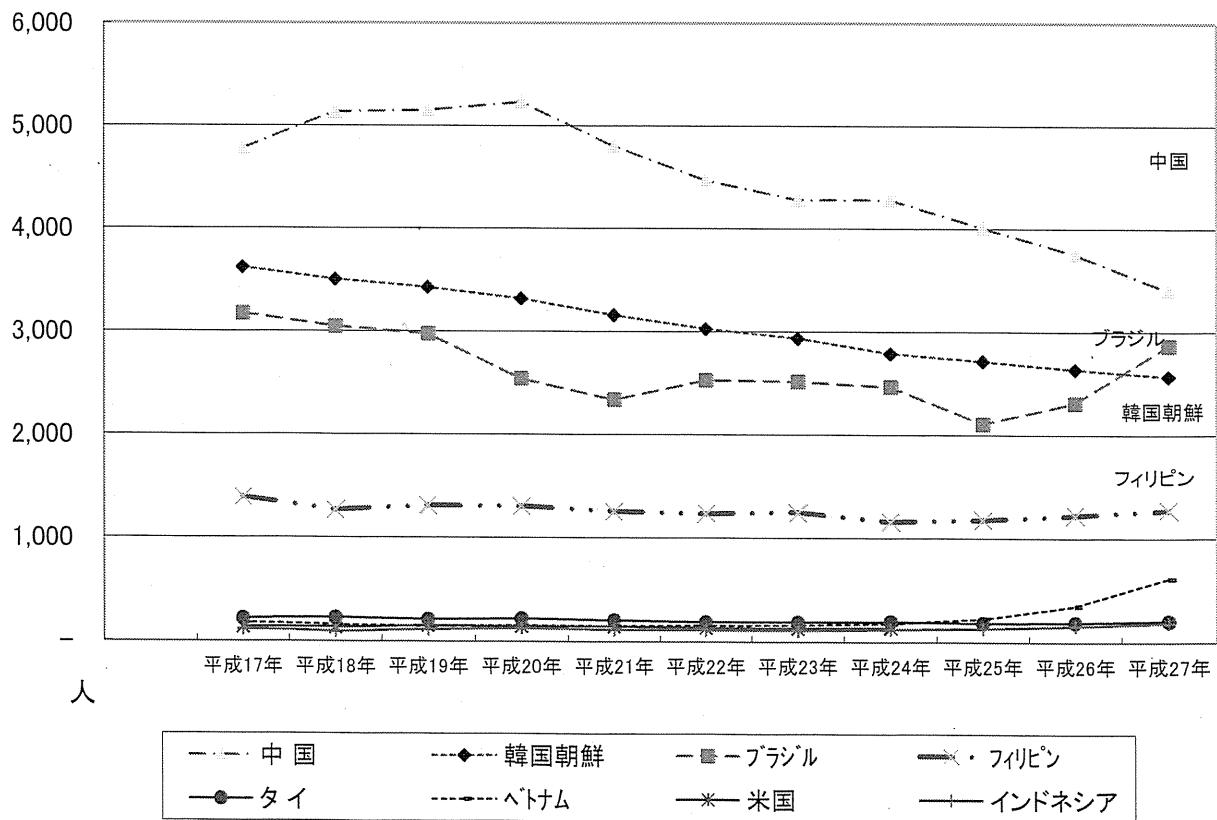
※ 平成23年までの外国人住民数については外国人登録者数を使用し、平成24年以降については住民登録者数を使用した。いずれも県内各市町からの報告を県が集計した。

《国籍別在住外国人の推移》（毎年12月末現在）

単位：人

| | 中 国 | 韓国朝鮮 | ブラジル | フィリピン | タイ | ベトナム | 米国 | インドネシア | その他 | 計 |
|-------|-------|-------|-------|-------|-----|------|-----|--------|-----|--------|
| 平成17年 | 4,777 | 3,619 | 3,172 | 1,391 | 220 | 177 | 136 | 114 | 667 | 14,273 |
| 平成18年 | 5,135 | 3,503 | 3,047 | 1,268 | 228 | 158 | 133 | 93 | 618 | 14,183 |
| 平成19年 | 5,151 | 3,427 | 2,975 | 1,310 | 212 | 141 | 151 | 113 | 624 | 14,104 |
| 平成20年 | 5,231 | 3,318 | 2,540 | 1,306 | 219 | 152 | 145 | 127 | 596 | 13,634 |
| 平成21年 | 4,804 | 3,158 | 2,338 | 1,255 | 205 | 146 | 144 | 113 | 553 | 12,716 |
| 平成22年 | 4,473 | 3,026 | 2,528 | 1,236 | 190 | 153 | 134 | 110 | 509 | 12,359 |
| 平成23年 | 4,281 | 2,936 | 2,515 | 1,249 | 190 | 159 | 129 | 107 | 504 | 12,070 |
| 平成24年 | 4,282 | 2,788 | 2,466 | 1,159 | 196 | 177 | 135 | 121 | 443 | 11,767 |
| 平成25年 | 4,009 | 2,715 | 2,108 | 1,179 | 183 | 223 | 157 | 129 | 457 | 11,160 |
| 平成26年 | 3,753 | 2,635 | 2,311 | 1,221 | 190 | 348 | 165 | 156 | 556 | 11,335 |
| 平成27年 | 3,402 | 2,569 | 2,865 | 1,273 | 205 | 612 | 174 | 187 | 678 | 11,965 |

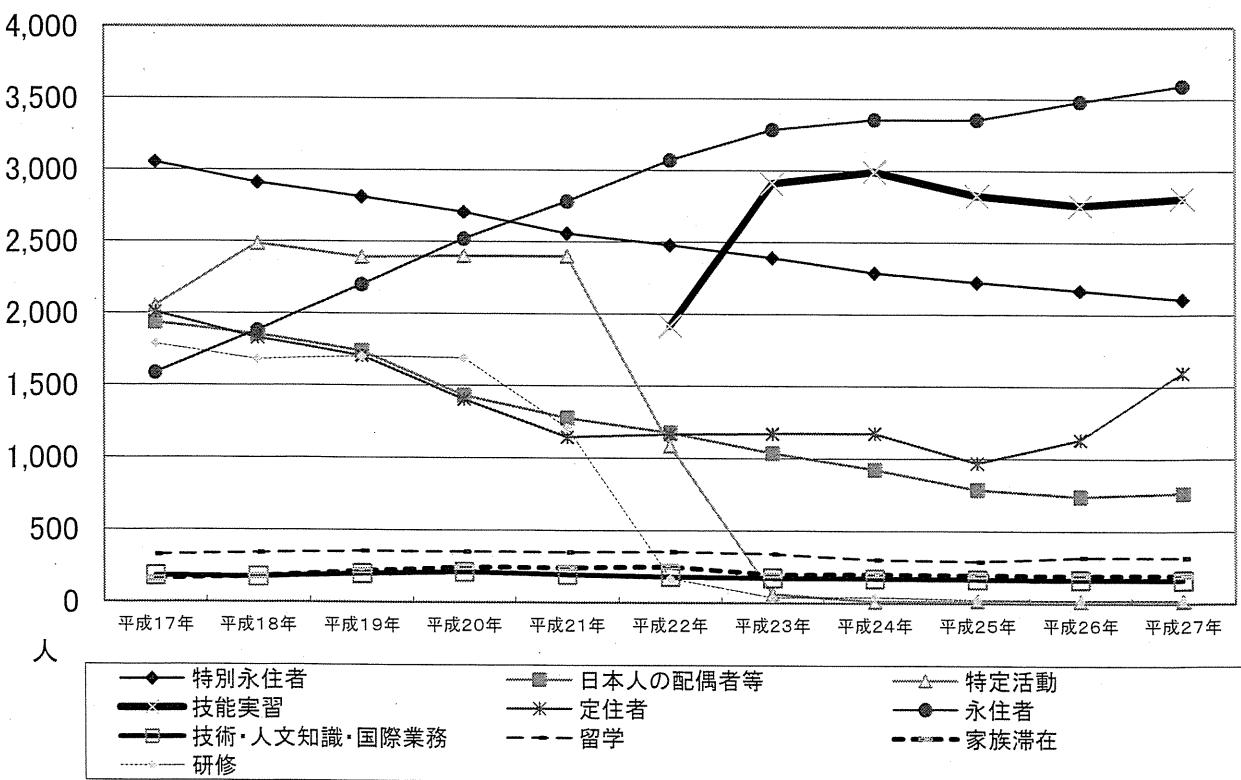
福井県の国籍別在住外国人の推移



外国人住民数(市町別)(平成27年12月31日現在)

《在留資格別在住外国人数推移》（毎年12月末現在）

| | 平成17年 | 平成18年 | 平成19年 | 平成20年 | 平成21年 | 平成22年 | 平成23年 | 平成24年 | 平成25年 | 平成26年 | 平成27年 |
|-----------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 永住者 | 1,587 | 1,882 | 2,202 | 2,521 | 2,783 | 3,072 | 3,285 | 3,356 | 3,355 | 3,483 | 3,594 |
| 技能実習 | | | | | | 1,917 | 2,910 | 2,992 | 2,826 | 2,758 | 2,809 |
| 特別永住者 | 3,054 | 2,911 | 2,813 | 2,706 | 2,559 | 2,480 | 2,392 | 2,290 | 2,224 | 2,167 | 2,108 |
| 定住者 | 2,008 | 1,831 | 1,708 | 1,406 | 1,145 | 1,167 | 1,172 | 1,175 | 971 | 1,133 | 1,597 |
| 日本人の配偶者等 | 1,936 | 1,855 | 1,742 | 1,433 | 1,279 | 1,178 | 1,037 | 925 | 787 | 739 | 763 |
| 留学 | 328 | 341 | 354 | 350 | 349 | 353 | 340 | 301 | 289 | 318 | 317 |
| 家族滞在 | 162 | 178 | 216 | 244 | 240 | 250 | 195 | 197 | 193 | 191 | 194 |
| 特定活動 | 2,051 | 2,486 | 2,393 | 2,402 | 2,400 | 1,086 | 64 | 12 | 17 | 15 | 17 |
| 研修 | 1,786 | 1,681 | 1,702 | 1,692 | 1,208 | 169 | 39 | 41 | 24 | 23 | 24 |
| 人文知識・国際業務 | 151 | 139 | 150 | 149 | 135 | 122 | 118 | 120 | 119 | 117 | |
| 技術 | 31 | 37 | 48 | 62 | 58 | 59 | 55 | 50 | 47 | 46 | 162 |
| 教育 | 109 | 114 | 117 | 109 | 104 | 102 | 103 | 98 | 95 | 98 | 112 |
| 永住者の配偶者等 | 42 | 44 | 54 | 58 | 65 | 62 | 73 | 74 | 79 | 89 | 88 |
| 興行 | 563 | 241 | 203 | 156 | 105 | 79 | 63 | 4 | 5 | 1 | 6 |
| 技能 | 39 | 43 | 39 | 54 | 46 | 47 | 41 | 58 | 49 | 59 | 70 |
| 教授 | 47 | 45 | 49 | 35 | 28 | 30 | 27 | 25 | 28 | 28 | 25 |
| 宗教 | 17 | 17 | 17 | 19 | 17 | 17 | 13 | 11 | 11 | 8 | 9 |
| 文化活動 | 15 | 17 | 21 | 18 | 17 | 13 | 12 | 10 | 9 | 8 | 12 |
| 経営・管理 | 4 | 6 | 10 | 9 | 13 | 11 | 10 | 11 | 10 | 14 | 16 |
| 企業内転勤 | 4 | 3 | 7 | 7 | 4 | 11 | 12 | 12 | 15 | 32 | 24 |
| 研究 | 7 | 10 | 11 | 6 | 4 | 4 | 2 | 0 | 2 | 2 | 1 |
| 短期滞在 | 166 | 154 | 116 | 88 | 81 | 59 | 72 | | | | |
| 就学 | 22 | 21 | 20 | 17 | 18 | 15 | 2 | | | | |
| 芸術 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 外交 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | | |
| 医療 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 1 | 0 |
| 高度専門職 | | | | | | | | | | | 10 |
| 無資格・その他 | 143 | 126 | 112 | 93 | 58 | 56 | 32 | 5 | 4 | 5 | 7 |
| 合計 | 14,273 | 14,183 | 14,104 | 13,634 | 12,716 | 12,359 | 12,070 | 11,767 | 11,160 | 11,335 | 11,965 |



外國人住民數(在留資格別)(平成27年12月31日現在)

| ヨーロッパ | | アフリカ | | 中南米 | | オセアニア | | 合計 | |
|--------------|------|------|-------|-------|-------|-------|-----|-------|---------|
| アジア・中東 | アフリカ | 北米 | 南米 | オセアニア | ヨーロッパ | アフリカ | 北米 | 南米 | 合計 |
| 外交 | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 公用 | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 教授 | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 芸術 | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 宗教 | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 報道 | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 高度専門職(1号イ) | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| " (1号口) | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| " (1号ハ) | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| " (2号イ) | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| " (2号口) | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| " (2号ハ) | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| " (2号二) | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 経営・管理 | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 法律・会計業務 | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 医療 | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 研究 | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 教育 | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 技術・人文知識・国際業務 | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 企業内活動 | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 実行 | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 技能 | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 扶能実習(1号イ) | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| " (1号口) | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| " (2号イ) | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| " (2号口) | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 文化活動 | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 短期滞在 | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 留学 | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 研修 | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 家族滞在 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| 特定活動 | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 永住者 | 3 1 | 3 1 | 2 1 | 2 1 | 2 1 | 2 1 | 2 1 | 2 1 | 2 1 |
| 特別永住者 | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 日本人の配偶者等 | - | 1 3 | 5 | 84 | 2 | 1 | 30 | 165 | 7 |
| 永住者の配偶者等 | 1 | - | - | - | 7 | - | 1 | 25 | - |
| 定住者 | - | - | 2 | 53 | - | - | 9 | 77 | 1 |
| 無資格・その他 | - | - | - | 1 | - | - | - | 2 | - |
| 合計 | 6 1 | 1 4 | 7 187 | 2,669 | 62 | 3 5 | 205 | 3,402 | 52 1 49 |

在留資格一覧表（出入国管理及び難民認定法）

平成27年4月現在

| 在留資格 | 本邦において行うことができる活動 | 該当例 | 在留期間 |
|-------|---|---|----------------------|
| 外交 | 日本国政府が接受する外国政府の外交使節団若しくは領事機関の構成員、条約若しくは国際慣習により外交使節と同様の特権及び免除を受ける者またはこれらの者と同一の世帯に属する家族の構成員としての活動 | 外国政府の大使、公使、総領事、代表団構成員等及びその家族 | 外交活動の期間 |
| 公用 | 日本国政府の承認した外国政府若しくは国際機関の公務に従事する者またはその者と同一の世帯に属する家族の構成員としての活動（この表の外交の項に掲げる活動を除く。） | 外国政府の大使館・領事館の職員、国際機関等から公の用務で派遣される者等及びその家族 | 5年、3年、1年、3月、30日又は15日 |
| 教授 | 本邦の大学若しくはこれに準ずる機関または高等専門学校において研究、研究の指導または教育をする活動 | 大学教授等 | 5年、3年、1年又は3月 |
| 芸術 | 収入を伴う音楽、美術、文学その他の芸術上の活動（この表の興行の項に掲げる活動を除く。） | 作曲家、画家、著述家等 | 5年、3年、1年又は3月 |
| 宗教 | 外国の宗教団体により本邦に派遣された宗教家の行う布教その他の宗教上の活動 | 外国の宗教団体から派遣される宣教師等 | 5年、3年、1年又は3月 |
| 報道 | 外国の報道機関との契約に基づいて行う取材その他の報道上の活動 | 外国の報道機関の記者、カメラマン | 5年、3年、1年又は3月 |
| 高度専門職 | 1号 高度の専門的な能力を有する人材として法務省令で定める基準に適合する者が行う次のイからハまでのいずれかに該当する活動であって、我が国の学術研究又は経済の発展に寄与することが見込まれるもの イ 法務大臣が指定する本邦の公私の機関との契約に基づいて研究、研究の指導若しくは教育をする活動又は当該活動と併せて当該活動と関連する事業を自ら經營し若しくは当該機関以外の本邦の公私の機関との契約に基づいて研究、研究の指導若しくは教育をする活動 ロ 法務大臣が指定する本邦の公私の機関との契約に基づいて自然科学若しくは人文科学の分野に属する知識若しくは技術を要する業務に従事する活動又は当該活動と併せて当該活動と関連する事業を自ら經營する活動 ハ 法務大臣が指定する本邦の公私の機関において貿易その他の事業の経営を行い若しくは当該事業の管理に従事する活動又は当該活動と併せて当該活動と関連する事業を自ら經營する活動 2号 1号に掲げる活動を行った者であって、その在留が我が国の利益に資するものとして法務省令で定める基準に適合するものが行う次に掲げる活動 イ 本邦の公私の機関との契約に基づいて研究、研究の指導又は教育をする活動 ロ 本邦の公私の機関との契約に基づいて自然科学又は人文科学の分野に属する知識又は技術を要する業務に従事する活動 ハ 本邦の公私の機関において貿易その他の事業の経営を行い又は当該事業の管理に従事する活動 2号イからハまでのいずれかの活動と併せて行うこの表の教授、芸術、宗教、報道、法律・会計業務、医療、教育、技術・人文知識・国際業務、興行、技能の項に掲げる活動（2号のイからハまでのいずれかに該当する活動を除く。） | ポイント制による高度人材 | 1号は5年、2号は無期限 |
| | 本邦において貿易その他の事業の経営を行い又は当該事業の管理に従事する活動（この表の法律・会計業務の項に掲げる資格を有しなければ法律上行うことができないこととされている事業の経営又は管理に従事する活動を除く。） | 企業等の経営者・管理者 | 5年、3年、1年、4月又は3月 |
| | 外国法事務弁護士、外国公認会計士その他法律上資格を有する者が行うこととされている法律または会計に係る業務に従事する活動 | 弁護士、公認会計士等 | 5年、3年、1年又は3月 |
| | 医師、歯科医師その他法律上資格を有する者が行うこととされている医療に係る業務に従事する活動 | 医師、歯科医師、看護師 | 5年、3年、1年又は3月 |
| | 本邦の公私の機関との契約に基づいて研究を行う業務に従事する活動（この表の教授の項に掲げる活動を除く。） | 政府関係機関や私企業等の研究者 | 5年、3年、1年又は3月 |
| | 本邦の小学校、中学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校、専修学校または各種学校若しくは設備及び編制に関してこれに準ずる教育機関において語学教育その他の教育をする活動 | 中学校・高等学校等の語学教師等 | 5年、3年、1年又は3月 |
| | 本邦の公私の機関との契約に基づいて行う理学、工学その他の自然科学の分野若しくは法律学、経済学、社会学その他的人文科学の分野に属する技術若しくは知識を要する業務又は外国の文化に基盤を有する思考若しくは感受性を必要とする業務に従事する活動（この表の教授、芸術、報道、経営・管理、法律・会計業務、医療、研究、教育、企業内転勤、興行の項に掲げる活動を除く。） | 機械工学等の技術者、通訳、デザイナー、私企業の語学教師、マーケティング業務従事者等 | 5年、3年、1年又は3月 |

| | | | |
|-------|--|--|---|
| 企業内転勤 | 本邦に本店、支店その他の事業所のある公私の機関の外国にある事業所の職員が本邦にある事業所に期間を定めて転勤して当該事業所において行うこの表の技術・人文知識・国際業務の項に掲げる活動 | 外国の事業所からの転勤者 | 5年、3年、1年又は3月 |
| 興 行 | 演劇、演芸、演奏、スポーツ等の興行に係る活動またはその他の芸能活動（この表の経営・管理の項に掲げる活動を除く。） | 俳優、歌手、ダンサー、ブロッサム選手等 | 3年、1年、6月、3月又は15日 |
| 技 能 | 本邦の公私の機関との契約に基づいて行う産業上の特殊な分野に属する熟練した技能を要する業務に従事する活動 | 外国料理の調理師、スポーツ指導者、航空機の操縦者、貴金属等の加工職人等 | 5年、3年、1年又は3月 |
| 技能実習 | <p>1号</p> <p>イ 本邦の公私の機関の外国にある事業所の職員または本邦の公私の機関と法務省令で定める事業上の関係を有する外国の公私の機関の外国にある事業所の職員がこれらの本邦の公私の機関との雇用契約に基づいて当該機関の本邦にある事業所の業務に従事して行う技能等の修得をする活動（これらの職員がこれらの本邦の公私の機関の本邦にある事業所に受け入れられて行う当該活動に必要な知識の修得をする活動を含む）</p> <p>ロ 法務省令で定める要件に適合する営利を目的としない団体により受け入れられて行う知識の修得及び当該団体の策定した計画に基づき、当該団体の責任及び監理の下に本邦の公私の機関との雇用契約に基づいて当該機関の業務に従事して行う技能等の修得をする活動</p> <p>2号</p> <p>イ 1号イに掲げる活動に従事して技能等を修得した者が、当該技能等に習熟するため、法務大臣が指定する本邦の公私の機関との雇用契約に基づいて当該機関において当該技能等を要する業務に従事する活動</p> <p>ロ 1号ロに掲げる活動に従事して技能等を修得した者が、当該技能等に習熟するため、法務大臣が指定する本邦の公私の機関との雇用契約に基づいて当該機関において当該技能等を要する業務に従事する活動（法務省令で定める要件に適合する営利を目的としない団体の責任及び監理の下に当該業務に従事するものに限る。）</p> | 技能実習生 | 1年、6月又は法務大臣が個々に指定する期間（1年を超えない範囲） |
| 文化活動 | 収入を伴わない学術上若しくは芸術上の活動または我が国特有の文化若しくは技芸について専門的な研究を行い若しくは専門家の指導を受けてこれを修得する活動（この表の留学、研修の項に掲げる活動を除く。） | 日本文化の研究者等 | 3年、1年、6月又は3月 |
| 短期滞在 | 本邦に短期間滞在して行う観光、保養、スポーツ、親族の訪問、見学、講習または会合への参加、業務連絡その他これらに類似する活動 | 観光客、会議参加者等 | 90日もしくは30日又は15日以内の日を単位とする期間 |
| 留 学 | 本邦の大学、高等専門学校、高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）若しくは特別支援学校の高等部、中学校（中等教育学校の前期課程を含む。）若しくは特別支援学校の中等部、小学校若しくは特別支援学校の小学部、専修学校若しくは各種学校又は設備及び編制に関してこれらに準ずる機関において教育を受ける活動 | 大学、短期大学、高等専門学校、高等学校、中学校及び小学校等の学生 | 4年3月、4年、3年3月、3年、2年3月、2年、1年3月、1年、6月又は3月 |
| 研 修 | 本邦の公私の機関により受け入れられて行う技能等の修得をする活動（この表の技能実習1号、留学の項に掲げる活動を除く。） | 研修生 | 1年、6月又は3月 |
| 家族滞在 | この表の教授から文化活動までの在留資格をもって在留する者（技能実習を除く。）またはこの表の留学の在留資格をもって在留する者の扶養を受ける配偶者または子として行う日常的な活動 | 在留外国人が扶養する配偶者・子 | 5年、4年3月、4年、3年3月、3年、2年3月、2年、1年3月、1年、6月又は3月 |
| 特定活動 | 法務大臣が個々の外国人について特に指定する活動 | 外交官等の家事使用人、ワーキング・ホリデー、経済連携協定に基づく外国人看護師・介護福祉士候補者等 | 5年、4年、3年、2年、1年、6月、3月又は法務大臣が個々に指定する期間（5年を超えない範囲） |

| 在留資格 | 本邦において有する身分または地位 | 該当例 | 在留期間 |
|----------|--|-------------------------------------|--|
| 永住者 | 法務大臣が永住を認める者 | 法務大臣から永住の許可を受けた者（入管特例法の「特別永住者」を除く。） | 無期限 |
| 日本人の配偶者等 | 日本人の配偶者若しくは特別養子または日本人の子として出生した者 | 日本人の配偶者・実子・特別養子 | 5年、3年、1年又は6月 |
| 永住者の配偶者等 | 永住者の配偶者または永住者等の子として本邦で出生しその後引き続き本邦に在留している者 | 永住者・特別永住者の配偶者及び本邦で出生し引き続き在留している実子 | 5年、3年、1年又は6月 |
| 定住者 | 法務大臣が特別な理由を考慮し一定の在留期間を指定して居住を認める者 | 第三回国定住難民、日系3世、中国残留邦人等 | 5年、3年、1年、6月又は法務大臣が個々に指定する期間（5年を超えない範囲） |
| 特別永住者 | 入管特例法により定められている特別永住者 | | |

出典：法務省入国管理局ホームページ

2 旅券発行状況

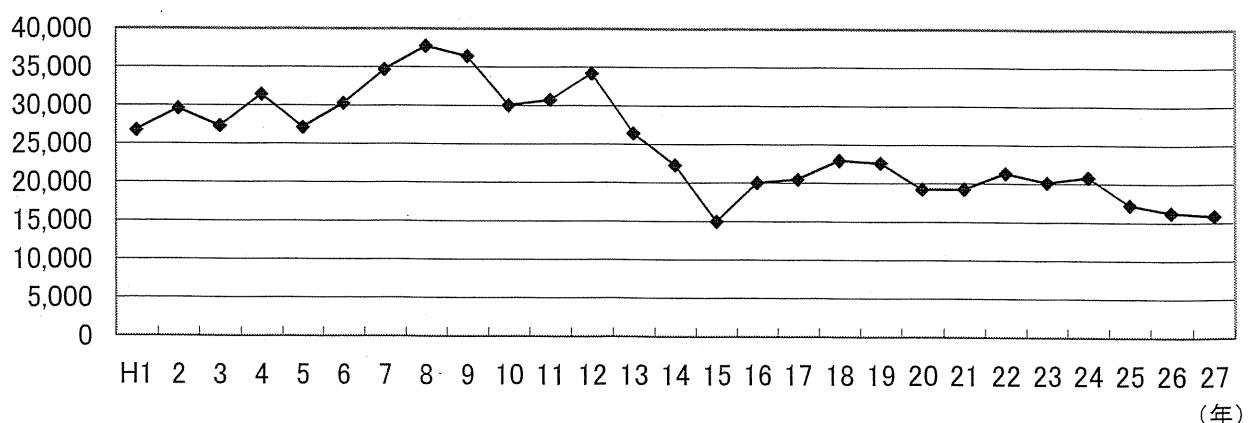
旅券は、日本国政府が外国政府に対して、その所持人が日本国民であることを証明し、併せてその人が支障なく安全に旅行できるよう必要な保護と扶助を要請する公文書で、有効期間が10年のもの（20歳以上の人に限る。）と5年のものとの2種類がある。

《年次別発行件数》

| 年別 | 福井県 | | 全国 | |
|----|--------|--------|-----------|--------|
| | 件 数 | 増減(%) | 件 数 | 増減(%) |
| H元 | 26,777 | 6.7 | 4,241,783 | 8.2 |
| 2 | 29,608 | 10.6 | 4,697,047 | 10.7 |
| 3 | 27,384 | △ 7.7 | 4,437,964 | △ 5.5 |
| 4 | 31,459 | 15.1 | 4,677,020 | 5.4 |
| 5 | 27,146 | △ 13.7 | 4,663,372 | △ 0.3 |
| 6 | 30,291 | 11.6 | 5,210,727 | 11.7 |
| 7 | 34,706 | 14.6 | 5,825,404 | 11.8 |
| 8 | 37,748 | 8.8 | 6,236,438 | 7.1 |
| 9 | 36,446 | △ 3.4 | 5,811,552 | △ 6.8 |
| 10 | 30,068 | △ 17.5 | 5,372,272 | △ 7.6 |
| 11 | 30,757 | 2.3 | 5,611,979 | 4.5 |
| 12 | 34,201 | 11.2 | 5,857,835 | 4.4 |
| 13 | 26,455 | △ 22.6 | 4,348,881 | △ 25.8 |
| 14 | 22,348 | △ 15.5 | 3,749,166 | △ 13.8 |
| 15 | 15,027 | △ 32.8 | 2,721,029 | △ 27.4 |
| 16 | 20,054 | 33.5 | 3,485,325 | 28.1 |
| 17 | 20,509 | 2.3 | 3,612,473 | 3.6 |
| 18 | 22,974 | 12.0 | 4,301,793 | 19.1 |
| 19 | 22,655 | △ 1.4 | 4,209,097 | △ 2.2 |
| 20 | 19,273 | △ 14.9 | 3,801,385 | △ 9.7 |
| 21 | 19,307 | 0.2 | 4,015,470 | 5.6 |
| 22 | 21,352 | 10.6 | 4,185,080 | 4.2 |
| 23 | 20,171 | △ 5.5 | 3,961,382 | △ 5.3 |
| 24 | 20,828 | 3.3 | 3,924,008 | △ 0.9 |
| 25 | 17,264 | △ 17.1 | 3,296,805 | △ 16.0 |
| 26 | 16,283 | △ 5.7 | 3,210,844 | △ 2.6 |
| 27 | 15,889 | △ 2.4 | 3,249,593 | 1.2 |

(件)

福井県の一般旅券発行状況の推移

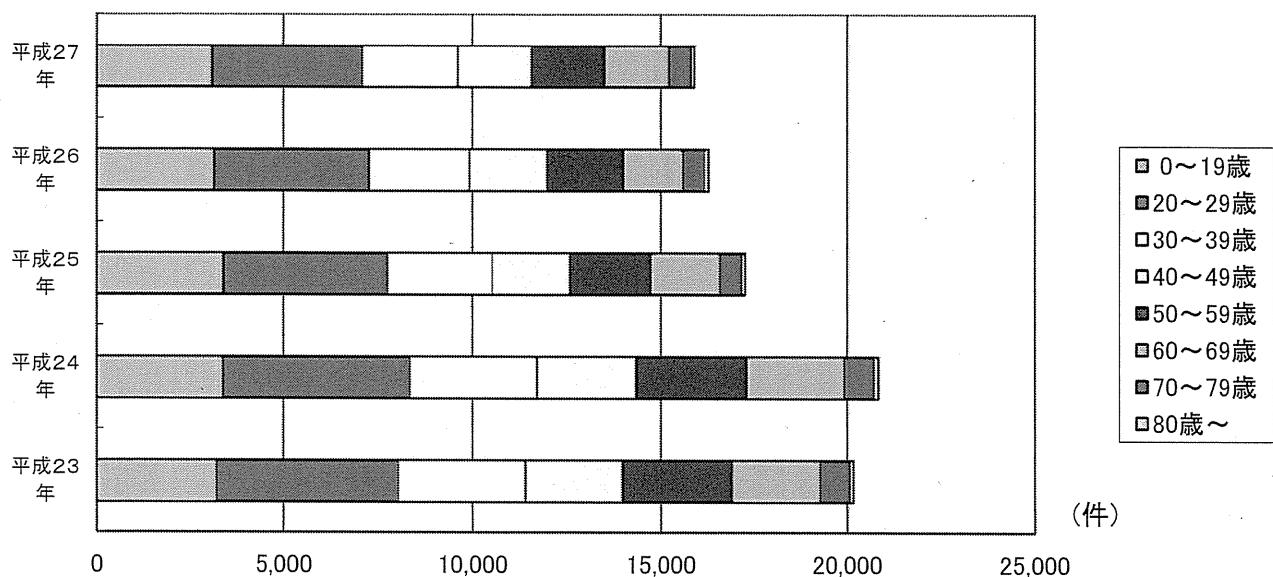


《有効期間別発行件数》（平成27年）

| | 発行件数 | 比率 (%) |
|-------|-------|--------|
| 5年有効 | 7,097 | 44.7 |
| 10年有効 | 8,792 | 55.3 |

5年のうち未成年者は3,076件

《年代別発行件数》



単位：件

| | 平成23年 | 平成24年 | 平成25年 | 平成26年 | 平成27年 |
|--------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|
| 0~19歳 | 3,201 (15.9%) | 3,364 (16.2%) | 3,378 (19.6%) | 3,124 (19.2%) | 3,076 (19.4%) |
| 20~29歳 | 4,829 (23.9%) | 4,958 (23.8%) | 4,363 (25.3%) | 4,141 (25.4%) | 4,001 (25.2%) |
| 30~39歳 | 3,387 (16.8%) | 3,385 (16.3%) | 2,786 (16.1%) | 2,652 (16.3%) | 2,540 (16.0%) |
| 40~49歳 | 2,557 (12.7%) | 2,640 (12.7%) | 2,057 (11.9%) | 2,071 (12.7%) | 1,960 (12.3%) |
| 50~59歳 | 2,933 (14.5%) | 2,958 (14.2%) | 2,144 (12.4%) | 2,010 (12.3%) | 1,933 (12.2%) |
| 60~69歳 | 2,368 (11.7%) | 2,614 (12.5%) | 1,860 (10.8%) | 1,606 (9.9%) | 1,709 (10.7%) |
| 70~79歳 | 782 (3.9%) | 774 (3.7%) | 570 (3.3%) | 566 (3.5%) | 591 (3.7%) |
| 80歳~ | 114 (0.6%) | 135 (0.6%) | 106 (0.6%) | 113 (0.7%) | 79 (0.5%) |
| 計 | 20,171 | 20,828 | 17,264 | 16,283 | 15,889 |

3 海外渡航者状況（県内）

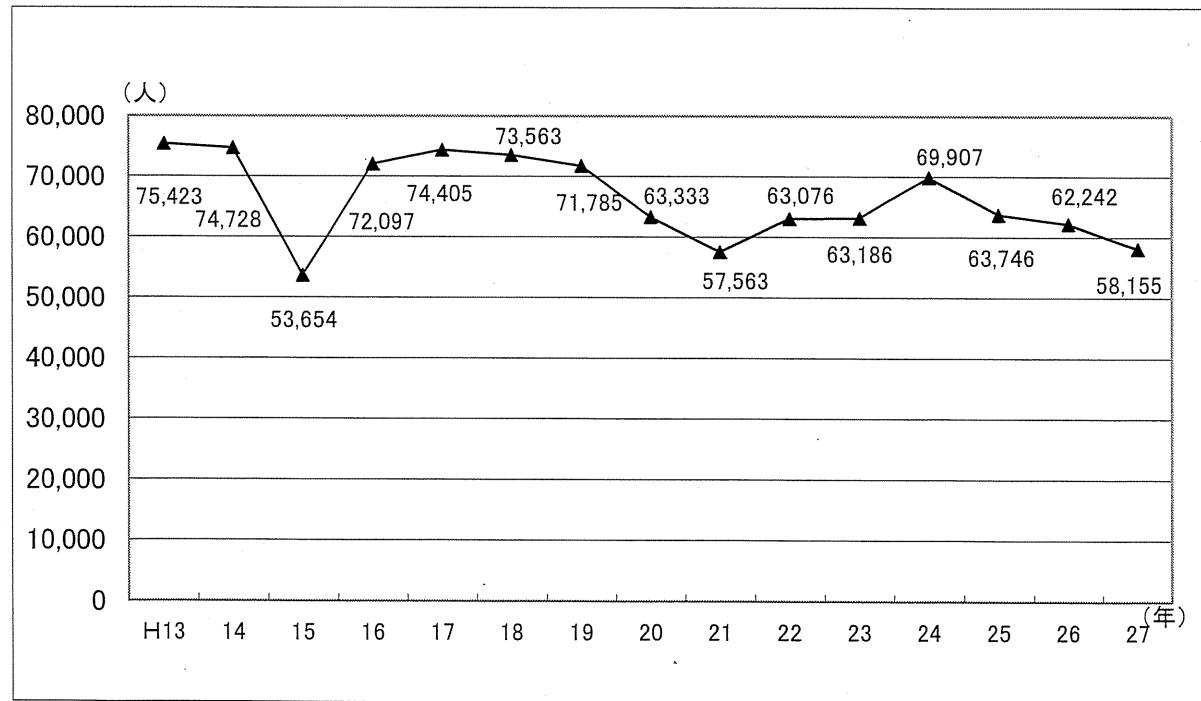
単位：人

| 渡航先 | 平成5年 | 平成6年 | 平成7年 | 平成8年 | 平成9年 | 平成10年 | 平成11年 | 平成12年 |
|---------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| アメリカ | 15,571 | 17,405 | 20,700 | 23,837 | 24,358 | 21,857 | 20,169 | 21,605 |
| 韓国 | 7,998 | 10,088 | 9,508 | 9,034 | 10,178 | 11,579 | 11,886 | 13,830 |
| 中国 | 4,914 | 5,171 | 5,906 | 7,193 | 7,116 | 6,839 | 8,486 | 11,322 |
| タイ | 1,611 | 1,936 | 2,496 | 3,371 | 3,412 | 3,552 | 3,771 | 4,233 |
| 台湾 | 4,302 | 5,587 | 5,424 | 4,975 | 5,682 | 4,113 | 3,494 | 3,836 |
| 香港 | 4,707 | 5,163 | 5,938 | 8,216 | 3,935 | 2,315 | 2,992 | 3,467 |
| オーストラリア | 3,240 | 3,285 | 4,273 | 3,857 | 5,056 | 3,477 | 3,344 | 3,277 |
| インドネシア | 1,497 | 2,038 | 1,444 | 1,639 | 2,305 | 1,214 | 1,498 | 2,775 |
| その他 | 13,307 | 14,925 | 17,334 | 20,010 | 20,168 | 18,398 | 18,870 | 19,016 |
| 総数 | 57,147 | 65,598 | 73,023 | 82,132 | 82,210 | 73,344 | 74,510 | 83,361 |

※平成13年7月より法務省が日本人出・帰国記録を廃止したことにより、渡航先別渡航者数は12年まで。

単位：人

| | 平成13年 | 平成14年 | 平成15年 | 平成16年 | 平成17年 | 平成18年 | 平成19年 | 平成20年 |
|----|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 人数 | 75,423 | 74,728 | 53,654 | 72,097 | 74,405 | 73,563 | 71,785 | 68,333 |
| | 平成21年 | 平成22年 | 平成23年 | 平成24年 | 平成25年 | 平成26年 | 平成27年 | |
| | 57,563 | 63,076 | 63,186 | 69,907 | 63,746 | 62,242 | 58,155 | |



出典：法務省入国管理局「出入国管理統計統計表」

4 高等教育機関における外国人留学生の受入状況

《経費別留学生数》 (平成28年5月1日現在)

単位：人

| 区分 | 福井大学 | 福井県立大学 | 福井工業大学 | 仁愛大学 | 仁愛女子短期大学 | 敦賀市立看護大学 | 福井医療短期大学 | 福井工業高等専門学校 | 大原カノデザインアート専門学校 | 大原キャリアビジュアル&パト専門学校 | 大原簿記法律専門学校福井校 | 大原スポーツ医療保育福祉専門学校 | 合計 |
|----------------------------|-----------|--------|--------|------|----------|----------|----------|------------|-----------------|--------------------|---------------|------------------|------|
| 国 費 | 18 | | | | | | | 3 | | | | | 21 |
| 外 國 政 府 派 遣 | マレーシア政府派遣 | 14 | | | | | | 6 | | | | | 20 |
| | その他政府派遣 | | | | | | | | | | | | 0 |
| 私 費 | 156 | 41 | 101 | | | | | | | 1 | | | 299 |
| 内(交換留学生) | (67) | (20) | (0) | | | | | | | | | | (87) |
| 合 計 | 188 | 41 | 101 | 0 | 0 | 0 | 0 | 9 | 0 | 1 | 0 | 0 | 340 |

《国別留学生数》 (平成28年5月1日現在)

単位：人

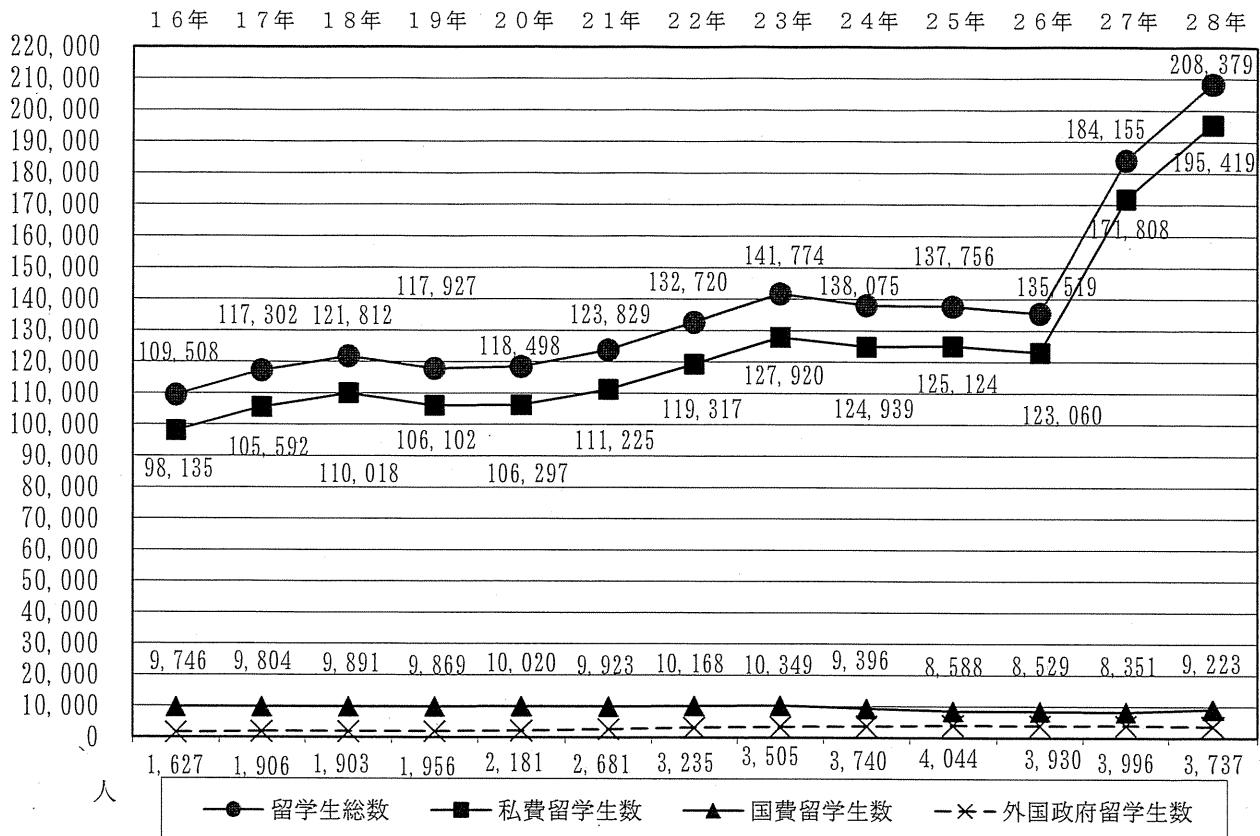
| 地域 | 国名 | 福井大学 | 福井県立大学 | 福井工業大学 | 仁愛大学 | 仁愛女子短期大学 | 敦賀市立看護大学 | 福井医療短期大学 | 福井工業高等専門学校 | 大原カノデザインアート専門学校 | 大原キャリアビジュアル&パト専門学校 | 大原簿記法律専門学校福井校 | 大原スポーツ医療保育福祉専門学校 | 合計 |
|---|---------------|----------|---------|----------|-------|----------|----------|----------|------------|-----------------|--------------------|---------------|------------------|-----------|
| アジア | 中 国 | 115 (68) | 16 (6) | 41 (9) | | | | | | | | | | 172 (83) |
| | マ レ シ ア | 32 (10) | | 9 (1) | | | | | 6 (2) | | | | | 47 (13) |
| | ベトナム | 5 (2) | 13 (9) | 34 (3) | | | | | | | | | | 52 (14) |
| | 大 韓 民 国 | 1 (0) | 5 (3) | 1 (0) | | | | | | | | | | 7 (3) |
| | バ ン グ ラ デ シ ュ | 7 (1) | | 1 (0) | | | | | | | | | | 8 (1) |
| | 台 湾 | 5 (4) | 7 (5) | | | | | | | | | | | 12 (9) |
| | イ ン ド ネ シ ア | 5 (3) | | 2 (2) | | | | | 1 (1) | | 1 (1) | | | 9 (7) |
| | モ ン ゴ ル | | | 4 (1) | | | | | | | | | | 4 (1) |
| | タ イ | | | 7 (3) | | | | | 1 (0) | | | | | 8 (3) |
| | フィリピン | 3 (3) | | | | | | | | | | | | 3 (3) |
| 欧 洲 ・ 北 米 ・ 中 南 米 | カ ン ボ ジ ア | 4 (0) | | | | | | | 1 (0) | | | | | 5 (0) |
| | ミ ャ ン マ ー | 2 (2) | | 2 (1) | | | | | | | | | | 4 (3) |
| | ド イ ツ | 1 (1) | | | | | | | | | | | | 1 (1) |
| | フ ラ ン ス | 1 (0) | | | | | | | | | | | | 1 (0) |
| | ウズベキスタン | 1 (0) | | | | | | | | | | | | 1 (0) |
| 大洋州 | アルメニア | 1 (1) | | | | | | | | | | | | 1 (1) |
| | リトアニア | 2 (0) | | | | | | | | | | | | 2 (0) |
| | バブアニューギニア | 1 (0) | | | | | | | | | | | | 1 (0) |
| ア フ リ カ | タンザニア | 1 (0) | | | | | | | | | | | | 1 (0) |
| | ケニア | 1 (0) | | | | | | | | | | | | 1 (0) |
| | 計 | 188 (95) | 41 (23) | 101 (20) | 0 (0) | 0 (0) | 0 (0) | 0 (0) | 9 (3) | 0 (0) | 1 (1) | 0 (0) | 0 (0) | 340 (142) |

()内の数字は、女子数で内数

出典：福井県留学生交流推進協議会調べ

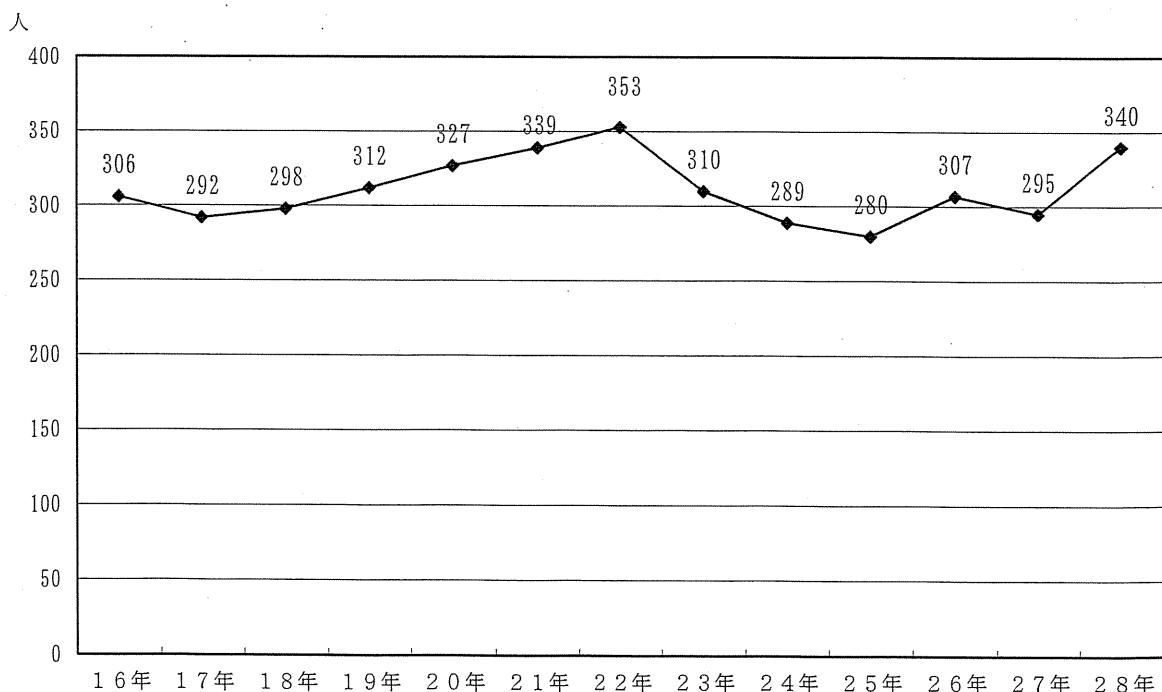
5 外国人留学生数の推移

『全国留学生数の推移』(各年5月1日現在)



出典：独立行政法人日本学生支援機構調べ

『県内留学生数の推移』(各年5月1日現在)



出典：福井県留学生交流推進協議会調べ

IV 国際化事業

1-1 平成28年度福井県の国際化事業計画

| 部局 | 課名 | 事業名 | 事業概要等 | 予算額(千円) |
|-------|---------|--|---|---------|
| 総合政策部 | ふるさと創生室 | 「ふくいの希望と幸福」実践推進事業（ブータン王国の漆器職人の招へい、両国の大学生の交流） | ブータン王国の漆器職人の招へい、両国の大学生の交流 | 6,833 |
| | 政策推進課 | 国際交流連絡事務費 | 北方領土返還要求運動福井県民会議負担金 | 100 |
| | 国際経済課 | 海外事務所運営事業 | 上海事務所、バンコク事務所の運営 | 62,888 |
| | | ふくい貿易促進機構運営事業 | 活動拠点の運営、アジア販路開拓推進事業 | 20,535 |
| | | 中国経済交流促進支援事業 | 中国との経済交流に関する啓蒙事業等への支援 | 1,200 |
| | | 貿易関係諸事業 | 日本貿易振興機構福井貿易情報センター等が行う貿易振興事業等への支援 | 11,861 |
| | | 海外渡航旅券発給事務費 | 旅券発給事務 | 32,130 |
| | | 海外技術研修員受入事業 | 南米等から技術研修員（3名）を受入 | 9,848 |
| | | 移住関係団体支援事業 | 海外移住団体への補助等 | 713 |
| | | 国際交流連絡事務費 | 国際交流運営費、親善協会負担金等 | 5,399 |
| | | 語学指導等外国青年招致事業 | 国際交流員2人（米、中）の配置等 | 19,572 |
| | | 各国大使等招へい事業 | 各国の大天使等を本県に招へいし、県民の国際理解を促進 | 459 |
| | | 浙江省相互交流事業 | 中国浙江省との交流促進（定期協議団） | 217 |
| | | 浙江省技術研修員受入促進事業 | 浙江省から技術研修員（3名）を受入 | 8,145 |
| | | 研修生中国派遣促進事業 | 語学、医学等を学ぶ意欲のある県民を浙江省に派遣 | 440 |
| | | 福井県・浙江省青少年交流事業 | 中学生（6名）を派遣し、卓球・バドミントンで交流 | 925 |
| | | 海外ボランティア支援事業 | 青年海外協力隊等を通して、青年海外協力隊員等が活動に必要な物資を県民から募集し送付 | 1,648 |

1-1 平成28年度福井県の国際化事業計画

| 部局 | 課名 | 事業名 | 事業概要等 | 予算額(千円) |
|-------|-------|-----------------------|--|---------|
| 産業労働部 | 国際経済課 | 国際交流拠点施設管理運営事業 | 福井県国際交流会館および国際交流嶺南センターの運営等 | 181,339 |
| | | 地域国際化情報発信強化事業 | 多言語HP（英語、中国語、ポルトガル語）の翻訳および掲載情報の内容更新 | 1,300 |
| | | 海外調査活動推進事業 | 政策調査および国際化施策調査 | 1,200 |
| | 企業誘致課 | 平成28年度内閣府青年国際交流事業 | 外国青年の受入 | — |
| | | ポートセールス促進事業 | 県内港湾の外貿ポートセールス活動推進およびセミナー開催 | 20,027 |
| | | クルーズ客船誘致事業 | 海外の展示会への出展やポートセールスを行い、クルーズ客船を誘致 | 598 |
| | | 海外クルーズ客船誘致促進事業 | 本県港湾への寄港に向け、誘致活動や受入れ体制の整備 | 991 |
| | | 北陸国際投資交流促進会議負担金 | 外資系企業の誘致・海外立地等の資本の相互交流を促進 | 1,700 |
| | | 地域産業・技術振興課 | 世界規模の海外眼鏡展示会への出展や個別企業のセールスを支援 | 4,500 |
| | | 台湾連携中国市場開拓技術商談会開催事業 | 台湾企業と県内製造業とのビジネスマッチング会（福井工商會議所への補助） | 585 |
| | 労働政策課 | 海外知的財産サポート事業 | 県内企業の国際特許出願経費補助 | 249 |
| | | 「サバエメカネメッセ」開催支援事業 | 産地の総合展示会「サバエメカネメッセ」の開催支援 | 5,000 |
| | | 外国人等対象技能検定試験実施 | 技能検定試験（外国人等対象・基礎級）を実施する職業能力開発協会に対する補助および合格証書交付 ※外国人対象の試験も含む技能検定試験全体会に対する事業費 | 29,599 |
| | | ブランド営業課 | 「伝統の福井和食」発信・インパワンド促進事業 | 5,974 |
| 観光営業部 | 広域誘客課 | 中部広域観光推進協議会負担金 | 中部広域観光推進協議会への参加負担金 | 3,000 |
| | | 関西国際空港内観光案内所整備運営事業 | 関西国際空港内の観光案内所の運営負担金、外国语パンフレットの作成 | 2,553 |
| | | 中部国際空港における観光案内所整備運営事業 | 中部国際空港内の観光案内所の運営負担金 | 583 |
| | | 北陸国際観光テーマ地区整備事業 | 国土交通省に指定された北陸国際観光テーマ地区により海外宣伝と外国人観光客受入体制の整備 | 2,426 |

1-1 平成28年度福井県の国際化事業計画

| 部局 | 課名 | 事業名 | 事業概要等 | 予算額(千円) |
|-------|---------------------|---|--|---------|
| 観光営業部 | 広域誘客課 | 外国人観光客誘致拡大事業 | 海外旅行会社等への訪問営業、送客実績に応じた助成等 | 27,297 |
| | | 外国人誘客に向けたブランドプロモーション事業 | 海外向け営業・情報発信ツールの作成 | 9,000 |
| | | 外国人観光客受入体制強化事業 | ふくいドットコム中国版のリニューアル消費税免税店開設にかかる費用の支援 | 4,196 |
| | 消費税免税店開設支援事業 | 海外向け観光情報発信強化事業 | 海外向けWebサイトを活用した観光情報の発信・PR | 4,053 |
| | | 海外向け観光情報発信強化事業 | 福井の食文化をPRする提案会等をアジア諸国で開催し、輸出拡大を支援 | 4,481 |
| | | アジア市場への食の輸出拡大事業 | 米国等から36人を招致し、県立足羽高校に配置 | 16,430 |
| | 義務教育課 | 英語指導助手配置(高校) | 米国等から65人を招致し、県内の中学校に配置 | 19,088 |
| | | 英語指導助手配置(中学校) | 中国から1人を招致し、県立足羽高校に配置 | 240,559 |
| | | 中国語指導助手配置 | 高校生100人をアメリカに派遣(15日間) | 483 |
| 教育庁 | 高校生海外語学研修事業(英語) | 高校生10人を中国に派遣(15日間) | 48,433 | |
| | | 高校生海外語学研修事業(中国語) | 高校生10人を中国に派遣(15日間) | 2,585 |
| | 福井県・ドイツ高校生共同学習・交流事業 | ドイツ・ハールブルク郡ヴィンゼン市へ本県高校生を派遣し、現地高校生との交流および共同学習を実施 | 5,219 | |
| | 教養課 | TOEIC試験の実施 | 警察職員を対象にTOEIC受験(自己負担)を奨励し、語学力を底上げ | 0 |
| | | 指定通訳官に対するブラッシュアップ教養の実施 | 民間語学教養機関に委託し、指定通訳官に対する、短期の語学教養を実施 | 994 |
| 警察本部 | 生活安全企画課 | 福井県外国人受入企業防犯連絡協議会の運営 | 中国人ベトナム人等技能実習生を受け入れている企業に対し、総会等を通じて、外国人が巻き込まれる犯罪等に関する注意喚起、適正な指導管理等の情報提供、指導等を実施 | 0 |
| | 各警察署 | 来日外国人技能実習生等に対する講習 | 各警察署の担当課員が、来日外国人技能実習生等に対し、日本で生活する上で必要となる犯罪被害防止・交渉ルール等についての講習を実施 | 0 |

1-2 平成27年度福井県の国際化事業実績

| 部局 | 課名 | 事業名 | 事業概要等 | 決算額(千円) |
|------------|------------------------|--|-----------------------------|---------|
| 総政策部 | ふるさと創生室 | 「希望の福井・福井の希望」推進事業（ブータン交流） | 第6回G.N.H国際会議への出席、マッタケ等輸入の支援 | 972 |
| 産業政策課 | 海外事務所運営事業 | 上海事務所、バンコク事務所の運営 | | 47,166 |
| | ふくい貿易促進機構運営事業 | 活動拠点の運営、アジア販路開拓推進事業 | | 14,708 |
| | 中国経済交流促進支援事業 | 中国との経済交流に関する啓蒙事業等への支援 | | 597 |
| | 貿易関係諸事業 | 日本貿易振興機構福井貿易情報センター等が行う貿易振興事業等への支援 | | 11,950 |
| 企業誘致課 | ポートセールス促進事業 | 県内港湾の外貿ポートセールス活動推進および釜山での現地調査、セミナー開催 | | 20,196 |
| | クルーズ船誘致事業 | 海外の展示会への出展やポートセールスを行い、クルーズ客船を誘致 | | 2,857 |
| | 北陸国際投資交流促進会議負担金 | 外資系企業の誘致・海外立地等の資本の相互交流を促進 | | 1,700 |
| 地域産業・技術振興課 | 世界の越前和紙発信事業 | 世界規模の海外眼鏡展示会への出展や個別企業のセールスを支援 | | 4,543 |
| | 海外眼鏡販路獲得フォローアップ事業 | オランダレンブラントハウス美術館および福井県立美術館にて展示会を開催 | | 20,864 |
| | 产地ブランド向上支援事業 | ヨーロッパ等への市場進出などブランド価値向上取り組む活動を支援 | | 4,000 |
| | 台湾連携中国市場開拓技術商談会開催事業 | 台湾企業と県内製造業とのビジネスマッチング会（福井商工会議所への補助） | | 287 |
| | 海外知的財産サポート事業 | 県内企業の国際特許出願経費補助 | | 119 |
| | 「ふくの工芸品・食」商談会・フェスタ開催事業 | ミラノ万博を契機に、ヨーロッパで福井の工芸や食をテーマとした商談会を開催 | | 3,982 |
| 労働政策課 | 外国人等対象技能検定試験実施 | 技能検定試験（外国人等対象・基礎級）を実施する職業能力開発協会に対する補助および合格証書交付 | | 29,381 |
| | プランド營業課 | ※外国人対象の試験も含む技能検定試験全般に対する事業費 | | |
| | 福井県産食品等アジア輸出戦略事業 | 海外の百貨店等における販売促進活動の実施（福井県産食品輸出促進協議会等への負担金） | | 1,405 |
| 観光営業部 | ミラノ国際博覧会出展事業 | ミラノ国際博覧会に出展し、福井の食・食文化の魅力を世界に発信 | | 28,344 |
| | 海外渡航旅券発給事務費 | 旅券発給事務 | | 28,781 |

1-2 平成27年度福井県の国際化事業実績

| 部局 | 課名 | 事業名 | 事業概要等 | 決算額(千円) |
|-------|-----------------------|---|-------|---------|
| 観光振興課 | 海外技術研修員受入事業 | 南米等から技術研修員（3名）を受入 | | 7,543 |
| | 移住関係団体支援事業 | 海外移住団体への補助等 | | 708 |
| | 国際交流連絡事務費 | 国際交流運営費 | | 3,762 |
| | 語学指導等外国青年招致事業 | 国際交流員2人（米、中）の配置等 | | 18,465 |
| | 各国大使等招へい事業 | 各国の大使等を本県に招へいし、県民の国際理解を促進 | | 459 |
| | 浙江省相互交流事業 | 中国浙江省との交流促進（定期協議団） | | 310 |
| | 浙江省技術研修員受入促進事業 | 浙江省から技術研修員（3名）を受入 | | 8,111 |
| | 研修生中国派遣促進事業 | 語学、医学等を学ぶ意欲のある県民を浙江省に派遣 | | 439 |
| | 福井県・浙江省青少年交流事業 | 中学生（6名）を派遣し、卓球・バドミントンで交流 | | 509 |
| | 海外ボランティア支援事業 | 青年海外協力隊等を通して、青年海外協力隊員等が活動に必要な物資を県民から募集し送付 | | 1,384 |
| 観光営業部 | 国際交流拠点施設管理運営事業 | 福井県国際交流会館および国際交流専南センターの運営等 | | 128,743 |
| | 地域国際化情報発信強化事業 | 多言語HP（英語、中国語、ポルトガル語）の翻訳および掲載情報の内容更新 | | 1,300 |
| | 海外調査活動推進事業 | 政策調査および国際化施策調査 | | 978 |
| | 平成27年度内閣府青年国際交流事業 | 外国青年の受入 | | — |
| | 国際交流連絡事務費 | 北方領土返還要求運動福井県民会議負担金 | | 100 |
| | 中部広域誘客課 | 中部広域観光推進協議会への参加負担金 | | 3,000 |
| | 関西国際空港内観光案内所整備運営事業 | 関西国際空港内の観光案内所の運営負担金、外国語パンフレットの作成 | | 3,950 |
| | 中部国際空港における観光案内所整備運営事業 | 中部国際空港内の観光案内所の運営負担金 | | 539 |

1-2 平成27年度福井県の国際化事業実績

| 部局 | 課名 | 事業名 | 事業概要等 | 決算額(千円) |
|-------|-----------|--|--|---|
| 観光営業部 | 広域誘客課 | 北陸国際観光テーマ地区整備事業 外国人観光客誘致拡大事業 外国人観光客誘致拡大事業 観光施設等無線LAN整備事業 外国人誘客のためのブランド設定事業 外国人観光客受入体制強化事業 消費税免税店開設支援事業 | 国土交通省に指定された北陸国際観光テーマ地区により海外宣伝と外国人観光客受入体制の整備 送客実績に応じた助成、関西圏との連携等 貸切バスツアーに対する助成、旅行エージェント視察経費等 宿泊施設・観光地等の無料公衆無線LANの整備、アクセスマップ作成 外国人誘客のためのブランディングおよびターゲティング ふくいドットコム英語版のリニューアル 消費税免税店開設にかかる費用の支援 | 2,426 9,635 13,114 48,457 6,000 3,663 1,217 |
| | 水産部 | 食料産業振興課 | 県産農林水産物のアジア市場開拓事業 英語指導助手配置（高校） | 3,486 |
| | 学校教育政策課 | 中国語指導助手配置 | 福井の食文化をPRする提案会をシンガポールで開催し、輸出拡大を支援 米国等から36人を招致し、県内の中学校に配置 | 209,574 |
| | 農林部 | 海外語学研修事業（英語） | 中国から1人を招致し、県立足羽高校に配置 | 3,785 |
| | 教育庁 | 高校生海外語学研修事業（中国語） | 高校生100人をアメリカに派遣（15日間） | 25,892 |
| | 生涯学習・文化財課 | 高校生海外語学研修事業（中国語） | 高校生5人を中国に派遣（12日間） | 1,402 |
| | 義務教育課 | 福井県・ドイツ・高校生共同学習・交流事業 「白川文学」普及・研究促進事業 | ドイツ・ハールブルク郡ヴィンцен市から高校生を入れ、県内高校生との交流および共同学習を実施 米国等から56人を招致し、県内の中学校に配置 | 1,033 238,567 |
| 警察本部 | 教養課 | ボイイスカウト第23回世界スカウトジョンボリーワーク大会参加事業補助金 「白川文学」普及・研究促進事業 TOEIC試験の実施 指定通訳官に対するプラッシュアップ教養の実施 | 日本ボイイスカウト福井連盟が山口県で開催される世界大会に参加する経費への一部助成。期間中、本県で英語高校生のホームステイを実施。 台湾の漢字研究者を招へいし、台湾の漢字教育に関する講演会を開催 警察職員を対象にTOEIC受験（自己負担）を奨励し、語学力を底上げ 民間語学教養機関に委託し、指定通訳官に対して、短期の語学教養を実施 | 1,000 254 0 1,165 |

1－2 平成27年度福井県の国際化事業実績

| 部局 | 課名 | 事業名 | 事業概要等 | 決算額(千円) |
|------|------------------|------------------------------|---|---------|
| 警察本部 | 生活安全企画課 | 福井県外国人受入企業防犯連絡協議会の運営 | 中国人、ベトナム人等技能実習生を受け入れている企業に対し、総会等を通じて、外国人が巻き込まれる犯罪等に関する注意喚起、適正な指導管理等の情報提供、指導等を実施 | 0 |
| | 福井警察署 | 中国人等研修生に対する防犯講習会 | 福井地区外国人受入企業連絡協議会の活動の一環として、生活安全課員が、中国人等研修生に対し、防犯講習を実施 | 0 |
| | | 来日外国人研修生に対する交通安全教室 | 交通課員が、来日外国人研修生に対し、歩行時、自転車乗車時のルールや事故防止の交通教室を実施 | 0 |
| | | 中国人、ベトナム人、インドネシア人等留学生に対する講習会 | 警備課員が、中国、ベトナム、インドネシア等の留学生に対して災害発生時の対処方法等について講習を実施 | 0 |
| | 大野警察署 | 中国人、インドネシア人技能実習生に対する研修 | 警備、刑事生徒安全、交通課員が中国人、インドネシア人技能実習生に対し、日本における防犯、交通ルールについての指導を実施(勝山警察署と合同で実施) | 0 |
| | 勝山警察署 | 中国人、インドネシア人技能実習生に対する研修 | 警備、刑事生徒安全、交通課員が中国人、インドネシア人技能実習生に対し、日本における防犯、交通ルールについての指導を実施(大野警察署と合同で実施) | 0 |
| | 坂井警察署 | 来日外国人技能実習生に対する安全講習会 | 交通課員が、来日外国人技能実習生に対し、日本国内の生活安全・交通安全等について指導を実施 | 0 |
| | あわら警察署 | 来日外国人技能実習生に対する生活指導 | 警備課員、刑事生徒安全課員、交通課員が、来日外国人技能実習生に対し、犯罪被害防止・通報の仕方・交通安全全ルール等についての指導を実施 | 0 |
| | 坂井西警察署 | 来日外国人技能実習生に対する交通安全、防犯・指導講習会 | 交通課員が刑事安課員、警備課員と連携し、来日外国人技能実習生に対し、交通ルールや日常における防犯指導を実施 | 0 |
| | 鯖江警察署 | 来日外国人技能実習生に対する講習会 | 警備課員と生活安全課員が、越前町漁業協同組合会議室において、来日外国人技能実習生に対し、教室を実施 | 0 |
| | 越前警察署 | 中国人技能実習生に対する講習会 | 交通課員が、福井県南部織物工業協同組合において、中国人技能実習生に対し、日本の交通基本ルールの講習を実施 | 0 |
| | 敦賀警察署 | 来日外国人技能実習生に対する生活指導、防犯教室 | 生活安全課員が、来日直後の外国人技能実習生に対し、生活指導、防犯教室を実施 | 0 |
| | | 来日外国人技能実習生に対する交通安全講習 | 交通安全課員が、来日外国人技能実習生に対し、交通ルールと自転車の正しい乗り方にについて指導を実施 | 0 |
| | ニヤンマ一人研修生に対する講習会 | ニヤンマ一人研修生に対する講習会 | 生活安全課員がニヤンマ一人研修生に対し、生活指導、交通ルール指導等を実施 | 0 |
| | 小浜警察署 | 来日外国人研修生に対する講習会 | 高浜交番所長と通訳人が高浜町商工会館において、来日外国人研修生に対し、日本における交通ルールや盗難防止についての講習を2回実施 | 0 |

2-1 平成28年度市町の国際化事業計画

| 市町名 | 事業名 | 事業概要等 | 予算額(千円) |
|-----|---------------------|---|---------|
| 福井市 | 国際化推進事業 | | 26,545 |
| | ジュニア大使事業（派遣、受入） | 米国フラトン市派遣（3月）米国フラトン市受入（7月）、ニューブランズウイック市受入（11月） | |
| | 水原市友好都市提携15周年記念事業 | 市行政団水原市派遣（10月）、水原市行政団受入れ（4月） | |
| | 水原市との職員相互派遣研修事業 | 職員の相互派遣研修実施（研修期間：1年間） | |
| | 姉妹友好都市人材活用事業 | 米国フラトン市及びニューブランズウイック市から、福井市国際文化交流大使として4名採用し、小学校3・4年生を対象とした国際理解活動と、市民を対象とした国際理解・コミュニケーション能力向上のための各種講座等を実施。 | |
| | ヨーロッパ圏都市交流推進事業 | | 3,000 |
| | 欧州圏都市交流会議 | 市民、企業、大学など欧州と交流している関係機関と連携会議を開催 | |
| | 福井発見モニターツアー | 商工会議所と連携し、福井市在住欧米人を対象にモニターツアーを実施 | |
| | 福井市PRチラシ、動画作成 | | |
| | 多文化共生事業 | | 5,106 |
| | 日本語交流事業の開催 | 春山地区で総合防災訓練参加促進事業を開催。 | |
| | 府内多文化共生推進研修会の開催 | 府内の多文化共生意識の啓発を目的とした研修会の開催 | |
| | 市民対象多文化共生推進研修会の開催 | 多文化共生の地域づくりの推進役育成のため、市民を対象とした講座を実施 | |
| | 行政通訳員配置事業 | 府内窓口や制度説明の通訳及び通知等の翻訳を行う行政通訳員の配置 | |
| | 中国人対象相談業務 | 福井市で多数を占める中国人に対しての相談事業 | |
| | 全国市町村国際文化研修所研修会への参加 | 多文化共生コースに参加 | |
| | 国際化市民活動促進事業 | ふくい市民国際交流協会及び、各国際関係協会を支援する。 | 13,620 |
| | 小中学生国際交流作品展事業 | 姉妹友好関係にある国内外6都市の幼・小・中学生と作品交流を行い展覧会を開催 | 1,950 |

2-1 平成28年度市町の国際化事業計画

| 市町名 | 事業名 | 事業概要等 | 予算額(千円) |
|-----|-------------------------------------|---|---------|
| 福井市 | 中学校英語合宿事業 | 中学3年生を対象とし、外国人英語教師や姉妹友好都市からの夏季交流学生と1泊2日の生活の中で、様々な活動を通して英語を実際の場で使う機会を提供 | 850 |
| | 小学校英語活動推進事業 | 市が雇用した外国青年8名が、小学校を訪問し、外国语活動を支援 | 34,233 |
| | 外国人・帰国児童生徒の日本語指導、通訳・翻訳支援事業 | ふくい市民国際交流協会の日本語指導ボランティア・通訳ボランティアを学校へ派遣し、福井市小中学校へ編入学した外国人児童生徒や帰国児童生徒に對して、個々の児童生徒に即した日本語指導を実施するほか、外国人の保護者等に対する学校文書翻訳や、保護者懇談会等への通訳者派遣を実施 | 2,298 |
| | マーケット開発支援事業（新市場開拓補助金、中小企業団体販路開拓補助金） | 中小企業者又は中小企業団体等が行う、県外若しくは国外において開催される展示会への出展事業、又は県外若しくは国外における独自展示会の開催事業に対し、事業費の一部を補助。 | 11,400 |
| | インバウンド推進事業 | 台湾およびタイでのセールス活動および市内宿泊施設や飲食施設等でのメニュー等の多言語化補助制度を創設。 | 1,567 |
| | インバウンド向けホームページ作成事業 | 海外観光客の誘客を進めため、外国语に対応した観光ホームページを文化振興課と連携し整備する。 | 4,000 |
| | 海外市場販路開拓事業 | 台湾および台中の「裕毛屋」にて物産展の開催（3店舗） | 1,898 |
| 敦賀市 | 敦賀市訪韓親善使節団派遣 | 敦賀市長を団長とした使節団を派遣 | 317 |
| | 東海市職員受入 | 東海市の職員1名を6か月間受入、研修を実施 | 2,846 |
| | 敦賀市訪日児童親善使節団派遣 | 市内小学6年生10名を含む使節団をナホトカラ市へ派遣 | 1,562 |
| | ナホトカラ市児童親善使節団受入 | ナホトカラ市児童10名を含む使節団を受け入れ | 1,713 |
| | 台州市親善使節団受入 | 台州市長を団長とした使節団を受け入れ | 669 |
| 小浜市 | 小浜市国際交流協会支援事業 | | - |
| | 国際交流協会 | 市民と在住外国人との交流会（7月3日） | - |
| | マリンカの会 | 外国人との交流事業 交流もちつき（10月実施） | - |
| | 若狭日本語の会 | 日本語講座 在住外国人への日本語指導（通年） | - |
| | 姉妹・友好都市交流 | | - |
| | 中国西安市交流事業 | シルクロード経済帶都市間漢方医学交流フォーラム参加 公立病院長ほか（5月実施） | - |

2-1 平成28年度市町の国際化事業計画

| 市町名 | 事業名 | 事業概要等 | 予算額(千円) |
|-------------------------|--------------------------------|--|---------|
| 小浜市 | 国際教育交流高校生の受入事業 | 友好交流都市・中国西安市からの短期留学生受入事業（7月実施予定） | 261 |
| | 国際教育交流高校生の派遣事業 | 友好交流都市・中国西安市への短期留学生派遣事業（8月実施予定） | 242 |
| 大野市 | 国際交流団体補助 | 民間国際交流団体への運営費補助 | 600 |
| | 国際交流事業 | 民間団体の交流を目的に外国への訪問及び受入れに係る経費補助 | 1,200 |
| 勝山市 | 国際理解教育推進員配置事業 | 児童の国際感覚の基礎を育てるため国際理解教育推進員2名を配置し、小学校を順次訪問する。 | 9,077 |
| | 国際交流員設置 | 友好都市との連絡調整や国際理解推進のためアメリカ国際交流員1名の配置 | 4,774 |
| 鯖江市 | 英会話教室 | 国際交流員による英会話教室（週1回） | - |
| | 国際交流サロン | 国際交流員による国際交流イベント（年5回） | 43 |
| 日本語学習広場 | 日本語学習広場 | 市内に住む外国人を対象に、日本語の学習・生活上の困ったことの解決・相互の交流を目的に学習広場を月2回実施 | 139 |
| | ハワイ青少年交流事業 | アメリカ・ハワイ州へ青少年10名を6日間派遣 | 2,161 |
| 鯖江市 | 鯖江市国際交流協会運営補助事業 | 鯖江市国際交流協会の活動を支援するため事務費相当分を補助 | 3,000 |
| | 鯖江市日中友好協会補助事業 | 鯖江市日中友好協会の活動を支援するための補助 | 270 |
| 海外市場販路開拓事業 | 海外で開催される眼鏡の国際展示会への出展観察事業に対する補助 | 海外で開催される眼鏡の国際展示会への出展観察事業に対する補助 | 3,500 |
| | 产地リーダー企業海外展示会出展支援事業 | 海外で開催される国際見本市等への出展にかかる経費の一部を補助 | 15,000 |
| 产地リーダー企業海外市場調査支援事業 | 海外販路開拓を目的に、現地調査会社等の活用経費の一部を補助 | 海外販路開拓を目的に、現地調査会社等の活用経費の一部を補助 | 2,500 |
| | F.Mラジオによる多言語情報発信事業 | F.Mラジオによる多言語情報発信事業 | 137 |
| 日本外国语大学と地域住民との「絆」交流促進事業 | 外国语大学生への日本語指導員の派遣 | 外国语の児童生徒に対して日本語指導員を学校に派遣する。 | 200 |
| | 日本外国语大学と地域住民との「絆」交流促進事業 | 日中の外国语大学生約26人が鯖江市に滞在し、鯖江の地場産業に触れるほか、調査研究を行いながら地域住民と交流を深める。 | 300 |
| 市民国際交流員（外国人市民）派遣事業 | 多元化共生（生活支援）推進事業 | 市民国際交流員（外国人市民）派遣および在住外国人生活支援通訳者等派遣、外国人の防災対策事業を実施する。 | 180 |

2-1 平成28年度市町の国際化事業計画

| 市町名 | 事業名 | 事業概要等 | 予算額(千円) |
|------|---|--|-----------------------------------|
| あわら市 | 市日本中国友好協会活動一般事業 第30次あわら市日本中国友好親善少年団派遣事業 第19回国際交流派遣事業(アメリカ) ユーレン学園訪問団受入事業 第6次金津高等学校日本中国友好親善大使節団派遣事業 第3回金津高等学校国際交流派遣事業 | 紹興市を始め中国からの各種訪問団を受け入れ、両都市の交流促進と日中友好の発展に資する 芦原中学校および金津中学校2年生計16名を紹興市へ6日間派遣 金津中学校および芦原中学校2年生計16名をアメリカ・オレゴン州ユージン市へ10日間派遣 アメリカ・オレゴン州ユージン市より児童・生徒を含む訪問団を受入 金津高等学校2年生8名を紹興市へ派遣 | 400 3,320 4,680 0 596 |
| 越前市 | 越前市国際交流補助金 越前市広報外国語版の作成 外国人生活支援事業 | 越前市国際交流協会の運営及び国際交流・多文化共生事業に対し補助する。 越前市広報をポルトガル語と中国語に翻訳し発行する。 在住外国人の生活全般を支援するために、翻訳や通訳業務を行う。 | 842 1,076 754 |
| 坂井市 | 国際交流英国资遣事業 国際交流青少年招聘事業 多文化共生推進事業 | 目的：ホームステイや授業参加等をとおして団員同士や英国生徒との交流を深め、生の英語や異文化に触れる 派遣人数：中学2年生25人、引経者：5人 派遣先：英國ワールズカーディフ市 派遣期間：平成29年3月8日～3月17日 10日間 | 9,635 |
| 永平寺町 | 永平寺町日中友好協会助成金 永平寺町中学生海外派遣事業 英語に親しみ事業 | 目的：英国派遣事業で訪問しているカーディフ市内の2校から生徒及び引率者を招聘し、ホームステイ、学校訪問、 国際交流会等をとおして日本文化を紹介するとともに、相互の生徒の国際的な視野を広める。 招聘期間：平成28年6月30日～7月7日(8日間) | 1,735 |
| 池田町 | 嘉興市友好交流事業 | 目的：市制施行10周年記念式典に招へいし、関係者同士の交流を図り、意見交換等をし、今後の取り組みについて 着る。 招聘期間：平成28年5月21日～5月23日(3日間) | 1,641 |
| | 中国姉妹都市・張家港市との交流、県立大学、福井大学留学生との交流支援 中学生2年生を海外に派遣。ホームステイ・学校訪問実施。15名派遣予定、4泊6日 | 40 4,000 | |
| | 保育園・幼稚園・小学校の児童を対象にした外国人講師による英語学習事業 小学校630千円 なかよしこども園360千円 | 990 | |

2-1 平成28年度市町の国際化事業計画

| 市町名 | 事業名 | 事業概要等 | 予算額(千円) |
|------|--|--|---------|
| 越前町 | 米国青少年国際交流招聘事業（大学生） | H28年5月24日（火）～31日（火） 大学生：8名、引率教授：2名 | 50 |
| | オーストラリア国際交流招聘事業（中・高生） | H28年10月2日（日）～10日（月） 中・高生：16名、引率者：4名（予定） | 1,008 |
| | オーストラリア国際交流派遣事業（中・高生） | H29年3月下旬 中・高生：16名、引率者：3名 | 4,000 |
| | マレーシア（マラ公社）国際交流事業 | H28年8月23日（火）～26日（金） 全国マレーシア留学生：20名 | 350 |
| | 英語講座（初・中級） | 全40回 H28年6月16日（木）～H29年3月16日（木）（予定） | 250 |
| | 日本語指導ボランティア養成講座 | H28年7月中旬（予定） | 40 |
| | 異文化理解講座 | 全3回 H28年9月中旬（予定） | 25 |
| | 交流イベント | H28年11月中旬（予定） | 1,000 |
| | 外国人生活支援バザール | H28年10月下旬（予定） | 30 |
| | Information設置 | 陶芸まつり：H28年5月28日（土） 越前夏まつり：H28年7月16日（土） | 30 |
| 広報事業 | EIA新聞2回発行と全戸配布チラシ | | 250 |
| | 英語教育の充実を図るため、各小学校にALTを派遣し国際理解を図る。町内各小学校（3校）に1人ずつ設置。期間平成28年4月6日～平成29年3月31日 | | 14,078 |
| | 美浜中学生（16名）が台湾新北市石門区を訪問し、ホームステイ等を通して地元中学生と交流を深める。また、台湾新北市石門区の中学生（16名）をホームステイに受け、交流を深める。 | | 9,730 |
| | 韓国保寧市（友好都市）との交流 | | 925 |
| 美浜町 | 小学校英語活動推進事業 | | 8,054 |
| | ホームステイ事業 | | 250 |
| | 友好都市交流事業 | | 5,346 |
| | 高浜町中学生海外派遣（オーストラリア） | 町内中学校の生徒10名、引率者3名をオーストラリアブリスベン市へ派遣【派遣期間：8/3～8/14】 | 8,054 |
| 高浜町 | 高浜町国際交流事業補助金 | 高浜国際交流協会への補助金 | 250 |
| | 小学校英語教育専門ALTの配置 | 町内小学校での授業における英語教育専門のALTを配置 | 5,346 |
| | 姉妹校交流事業 | 町内小学校児童15名、引率5名が姉妹校である韓国保寧市鳴川小学校に訪問するとともに、保寧市にホームステイ（8月）韓国保寧市鳴川小学校の児童が姉妹校である高浜小学校を訪問することも、ホームステイ（1月） | 2,311 |

2-1 平成28年度市町の国際化事業計画

| 市町名 | 事業名 | 事業概要等 | 予算額(千円) |
|------|-------------------|--|---------|
| おおい町 | 英語力向上事業 | 外国语教育の充実と国際理解を深めるため、アメリカ青年を2名配置、GTEC実施 | 11,630 |
| | 中学生海外派遣事業 | ニュージーランドへ町内中学生派遣13名、引率4名、16日間派遣 | 10,863 |
| | おおい町国際交流協会事業 | おおい町国際交流協会に実施事業に対する補助 【おおい町国際交流協会の事業内容】 町内在住外国人と住民の交流、日本語教室、英会話教室、ドイツノイマルクトスポートセンター受入、町民に対する国際理解の啓発活動等 | 3,250 |
| 若狭町 | 外国人観光客誘致推進事業補助金 | 海外からの教育旅行誘致促進のため、町内の宿泊施設に1泊以上、観光地・施設を1か所以上観光する旅行を企画し送客する海外の旅行業者に対し送客人数に応じて助成する。 | 20 |
| | 2017オーストラリア派遣研修事業 | オーストラリア、ニューサウスウェールズ州のハネリカファームステイへ8日間研修による派遣研修を実施する。 | 未定 |

2-2 平成27年度市町の国際化事業実績

| 市町名 | 事業名 | 事業概要等 | 決算額(千円) |
|-----|---|-------|---------|
| 福井市 | 国際化推進事業 | | 21,263 |
| | ジュニア大使事業（派遣、受入） | | |
| | 米国ニューブランズウイック市ジュニア大使派遣（3月） | | |
| | 韓国水原市ジュニア大使受入（2月） | | |
| | 職員、市民訪問団派遣（10月）、市民訪問団受入（4月） | | |
| | 職員の相互派遣研修実施（研修期間：1年間） | | |
| | 米国フランク市及びニューブランズウイック市から、福井市国際文化交流大使として4名を採用し、小学校3・4年生を対象とした国際理解活動と、市民を対象とした国際講座等を実施 | | |
| | 多文化共生事業 | | 5,051 |
| | 日本語交流事業の開催 | | |
| | 合併災訓練の外国人参加を促進 | | |
| | 湊地区と東安居地区をモデルに、地区に住む日本人・外国人住民同士が交流するための教室を開催、明新地区で、総合 | | |
| | 府内の多文化共生意識の啓発を目的とした研修会の開催 | | |
| | 多文化共生の地域づくりの推進役育成のため、市民を対象とした講座を実施 | | |
| | 行政通訳員配置事業 | | |
| | 府内窓口や制度説明の通訳及び通知等の翻訳を行う行政通訳員の配置 | | |
| | 多文化共生推進懇話会の開催 | | |
| | 市民対象多文化共生推進研修会の開催 | | |
| | 多文化共生推進懇話会の開催し、多文化共生推進プランの進捗状況を評価した。 | | |
| | 行政通訳員配置事業 | | |
| | 多文化共生推進懇話会の開催 | | |
| | 市民国際交流協会及び、各国際関係協会を支援する。 | | 12,252 |
| | ふくい市民国際交流協会 | | |
| | 姉妹友好関係にある国内外6都市の幼・小・中学生と作品交流を行い展覧会を開催 | | 1,950 |
| | 中学3年生を対象とし、外国人英語教師や姉妹友好都市からの夏季交流学生と1泊2日の生活の中で、様々な活動を通して英語を実際の場で使う機会を提供 | | 850 |
| | 市が雇用した外国青年8名が、小学校を順番に訪問し、外国の文化・習慣・言葉などに関する国際理解教育を支援 | | 34,625 |
| | 国際化市民活動促進事業 | | |
| | 小中学生国際交流作品展事業 | | |
| | 中学校英語合宿事業 | | |
| | 小学校英語活動推進事業 | | |
| | 外国人・帰国児童生徒の日本語指導、通訳・翻訳支援事業 | | 2,298 |
| | マークット開拓支援事業（新市場開拓補助金、中小企業団体販路開拓補助金） | | 8,618 |
| | は国外における独自展示会の開催事業に対し、事業費の一部を補助 | | |

2-2 平成27年度市町の国際化事業実績

| 市町名 | 事業名 | 事業概要等 | 決算額(千円) |
|-----|-----------------------|--|--------------------------------------|
| 福井市 | インバウンド推進事業 | 市長による台湾トップセールおよび台中の「裕毛屋」にて台湾観光・物産展の開催（3店舗） | 2,745 |
| | 台湾旅行エージェント招聘ファムツアーア事業 | 台湾の旅行会社やメディア関係者を福井に招聘し、観光素材を視察するとともに、現地旅行事業者との商談・懇親会を開催。 | 4,887 |
| | 海外市場販路開拓事業 | 市長による台湾トップセールおよび台中の「裕毛屋」にて物産展の開催（3店舗） | 2,541 |
| 敦賀市 | 敦賀市訪韓児童親善使節団派遣事業 | H27.7.23-7.28 10名派遣 | MERS流行により中止 |
| | 東海市児童親善使節団受入事業 | H27.7.30-8.3 17名受入 | MERS流行により中止 |
| | ナホトカ市友好親善使節団受入事業 | H27.9.2-9.5 6名受入 | 相手方都合により中止 |
| | 敦賀市訪中親善使節団派遣事業 | H27.10月中旬 6名派遣 | 相手方都合により中止 |
| | 敦賀市職員東海市派遣事業 | 敦賀市職員1名を東海市へ派遣、現地で研修を実施（4月15日～10月14日） | 1,157 |
| | 小浜市国際交流協会支援事業 | | - |
| 小浜市 | 国際交流協会 | 市民と在住外国人との交流会（7月5日）98名参加 | - |
| | マリンカの会 | フィリピン料理を楽しむ会（5月）19名参加、交流もしちつき（10月）12名参加 | - |
| | 若狭日本語の会 | 日本語講座 | 在住外国人への日本語指導、指導者と学習者の交流会（通年）受講生延べ13名 |
| | 姉妹・友好都市交流 | | - |
| | 友好・姉妹都市児童生徒作品展 | 姉妹友好都市の小学生の絵画・書道などの作品展の開催 11月 | 150 |
| | 国際教育交流高校生の受入事業 | 友好交流都市・中国西安市からの短期留学生受入事業 7月下旬 | 応募者なし |
| 大野市 | 国際教育交流高校生の派遣事業 | 友好交流都市・中国西安市への短期留学生派遣事業 8月上旬 | 応募者なし |
| | 国際交流団体補助 | 民間国際交流団体への運営費補助 | 600 |
| | 国際交流事業 | 民間団体の交流を目的に外国への訪問及び受入れに係る経費補助 | 889 |
| | 国際理解教育推進員配置事業 | 児童の国際感覚の基礎を育てるため国際理解教育推進員2名を配置し、小学校を順次訪問する。 | 8,022 |

2-2 平成27年度市町の国際化事業実績

| 市町名 | 事業名 | 事業概要等 | 決算額(千円) |
|------|--|---|--------------------------------------|
| 勝山市 | 国際交流員設置 英会話教室 | 友好都市との連絡調整や国際理解推進のためアメリカ国際交流員1名の配置 国際交流員による英会話教室（週1回） | 4,376 0 |
| | 国際交流サロン | 国際交流員による国際交流イベント（年5回） | 26 |
| | 日本語学習広場 | 市内に住む外国人を対象に、日本語の学習・生活上の困ったことの解決・相互の交流を目的に学習広場を月2回実施 | 139 |
| | ハワイ青少年交流事業 | アメリカ・ハワイ州へ青少年8名を6日間派遣 | 1,856 |
| 鯖江市 | 鯖江市国際交流協会運営補助事業 鯖江市日中友好協会補助事業 海外眼鏡販路開拓事業 地域産業振興補助事業 産地リーダー企業海外販路拡大支援事業 | 鯖江市国際交流協会の活動を支援するため事務費相当分を補助 鯖江市日中友好協会の活動を支援するための補助 海外で開催される眼鏡の国際展示会への出展視察事業に対する補助 海外市場での販路拡大等のための事業に対する補助 メディカルやウェアラブル端末等の成長分野で海外に販路拡大する事業に対する補助 | 3,000 270 0 4,321 16,249 |
| | F Mラジオによる多言語情報発信事業 外国籍児童生徒への日本語指導員の派遣 | コミュニティFMを活用し、生活に役立つ町の話題・行政情報番組「ニイハオさばえ」を中国語で発信 外国语の児童生徒に対して日本語指導員を学校に派遣する。 | 137 0 |
| | 日中外国语大学と地域住民との「絆」交流促進事業 | 日中の外国语大学生それぞれ約15人ずつが鯖江市に滞在し、鯖江の地場産業に触れるほか、調査研究を行なながら地域住民と交流を深める。 | 300 |
| | 多分化共生（生活支援）推進事業 在住外国人生活支援事業 | 市民国際交流員（外国人市民）派遣および在住外国人生活支援通訳者等派遣、外国人の防災対策事業を実施する。 外国人市民のニーズを踏まえた生活ガイドブック「なんでも辞典」の本格改訂事業を実施する。 | 170 630 |
| あわら市 | 市日本中国友好協会活動一般事業 第29次あわら市日本中国友好親善少年団派遣事業 第18回国際交流派遣事業（アメリカ） ユージン学園訪問団受入事業 | 紹興市を始め中国からの各種訪問団を受け入れ、両都市の交流促進と日中友好の発展に資する。 芦原中学校および金津中学校2年生計16名を紹興市へ6日間派遣 金津中学校および芦原中学校2年生計16名をアメリカ・オレゴン州ユージン市へ10日間派遣 アメリカ・オレゴン州ユージン市より児童・生徒4名を含む訪問団7名を受入 | 400 2,857 4,310 0 |

2-2 平成27年度市町の国際化事業実績

| 市町名 | 事業名 | 事業概要等 | 決算額(千円) |
|------|---|--|------------|
| あわら市 | 第5次金津高等学校日本中国友好親善使節団派遣事業 第2回金津高等学校国際交流派遣事業 | 金津高等学校2年生8名を紹興市へ派遣 金津高等学校2年生8名をアメリカ・オレゴン州ユージン市へ派遣 | 434 799 |
| 越前市 | 越前市国際交流協会補助金 | 越前市国際交流協会の運営及び国際交流・多文化共生事業に対し補助する。 | 2,880 |
| | 越前市広報外国語版の作成 | 越前市広報をポルトガル語と中国語に翻訳し発行する。 | 1,076 |
| | 外国人生活支援事業 | 在住外国人の生活全般を支援するために、翻訳や通訳業務を行う。 | 754 |
| 坂井市 | 国際交流英国资遣事業 国際交流英国资遣事業 | 目的：ホームステイや授業参加等をとおして団員同士や英國生徒との交流を深め、生の英語や異文化に触れる貴重な体験を積むことができるようになつた。 派遣人数：中学2年生25人、引率者：5人 派遣先：英國ウエルズカーディフ市 派遣期間：平成28年3月10日～3月19日 10日間 | 9,758 |
| | 国際交流英国资遣事業 | 目的：英国派遺事業で訪問しているカーディフ市内の2校から生徒及び引率者を紹介するとともに、相互の生徒の国際的な視野を広めた。 招聘期間：平成28年7月1日～7月8日（8日間） | 1,524 |
| | 嘉興市訪問事業 | 事務協議団を派遣し、嘉興市人民政府の表敬をはじめ坂井市創10周年記念に合わせた、主任級を含む交流団を招請するための事前協議を実施した。 | 538 |
| | 多文化共生推進事業 | 国際交流や多文化共生に関する活動を展開している団体へ、事業及び運営に係る経費に対し補助し、活動を支援した。 | 210 |
| 永平寺町 | 永平寺町日中友好協会助成金 | 中国姉妹都市・張家港市との交流、県立大学、福井大学留学生との交流支援 | 40 |
| | 永平寺町中学生海外派遣事業 | 中学生2年生をシンガポールに派遣。ホームステイ・学校訪問実施。30名派遣、4泊6日 | 4,000 |
| 池田町 | 英語に親しみ事業 | 保育園・幼稚園・小学校の児童を対象にした外国人講師による英語学習事業 小学校578千円 なかよしこども園360千円 | 938 |
| 越前町 | 異文化理解講座 交流イベント（ワールドキッチングin越前町） | 講師と調整ができる 中止 | 290 |
| | 各種交流イベント | 青年部BBQ：H27年8月29日 17名参加、草刈と親睦会BBQ：H27年10月3日（土）22名参加 | 142 |
| | 生活支援バザール | H27年10月24日（日）越前町教育フェスティバル内で開催 | 20 |
| | 日本語指導ボランティア養成講座 | 応募者なしによる 中止 | |

2-2 平成27年度市町の国際化事業実績

| 市町名 | 事業名 | 事業概要等 | 決算額(千円) |
|------|----------------------|---|------------|
| 越前町 | Information設置 | 陶芸まつり：H27年5月23日（土） 越前夏まつり：H27年7月19日（土） | 40 |
| | 英語講座（初・中級） | H27年5月12日（木）～H28年3月13日（木） 32名参加 | 247 |
| | 米国青少年国際交流招聘事業（大学生） | | 応募者なしによる中止 |
| | 米国少年国際交流招聘事業（中学生） | H27年7月1日（水）～10日（金） 中高生8名、引率者2名 | 781 |
| | 米国青少年国際交流派遣事業（中・高生） | H28年3月18日（金）～27日（日） 中高生8名、引率者2名 | 2,079 |
| | 米国青少年国際交流派遣事業（町長訪問） | H27年10月7日（水）～11日（日） 町長、議長と随行者1名 | 877 |
| | オーストラリア国際交流派遣事業（報告書） | | 162 |
| | 広報事業 | EIA新聞2回発行と全戸配布チラシ | 245 |
| 美浜町 | 小学校英語活動推進事業 | 英語教育の充実を図るため、各小学校にALTを派遣し国際理解を図る。町内小学校8校に1人。期間平成27年4月1日～平成28年3月31日 | 4,320 |
| 高浜町 | 高浜町中学生海外派遣（オーストラリア） | 町内中学校の生徒1名、引率者3名をオーストラリアブリスベン市へ派遣【派遣期間：7/27～8/10】 | 7,879 |
| | 高浜町国際交流事業補助金 | 高浜町国際交流協会への補助金 | 250 |
| | 小学校英語教育専門ALTの配置 | 町内小学校での授業における英語教育専門のALTを配置 | 4,838 |
| | 姉妹校交流事業 | 町内小学校児童10名、引率者5名が姉妹校である韓国保寧市鳴川小学校に訪問するとともに、保寧市にホームステイ【8/20～8/23】韓国保寧市鳴川小学校の児童10名、引率者5名が町内の小学校を訪問するとともにホームステイ【1/14～1/17】 | 1,810 |
| | 友好都市交流事業 | 韓国保寧市（友好都市）との交流 | 都合により中止 |
| | オーストラリア青少年ホームステイ受入 | オーストラリアブリスベン市の中学生ホームステイ受入 | 希望なしのため中止 |
| おおい町 | 外国语指導助手誘致事業 | 外国语教育の充実と国際理解を深めるため、アメリカ青年を2名配置 | 2,550 |
| | 英語力向上事業 | 外国语教育の充実と国際理解を深めるため、アメリカ青年を2名配置 | 6,350 |
| | 中学生海外派遣事業 | ニュージーランドへ町内中学生派遣13名、引率4名、16日間派遣 | 8,867 |

2-2 平成27年度市町の国際化事業実績

| 市町名 | 事業名 | 事業概要等 | 決算額(千円) |
|------|---|---|--------------|
| おおい町 | おおい町国際交流協会事業 【おおい町国際交流協会に実施事業に対する補助】 | 町内在住外国人と住民の交流、日本語教室、英会話教室・町民に対する国際理解啓発活動等 | 500 |
| 若狭町 | 外国人観光客誘致推進事業補助金 2016オーストラリア派遣研修事業 | 海外からの教育旅行誘致促進のため、町内の宿泊施設に1泊以上、観光地・施設を1か所以上観光する旅行を企画し送客する海外の旅行業者に対し送客人數に応じて助成(179人) オーストラリア、ニューサウスウェールズ州のハネリカファームステイへ研修生24名、成年リーダー5名の研修团による派遣研修が8日間実施された。 | 179 9,565 |

3 外国語パンフレット・資料一覧（県庁等）

アフリカ語、スペイン語、イタリア語、フランス語、日本語、中国語、韓国語、英語、タイ語、ベトナム語

3 外国語パンフレット・資料一覧（県庁等）

英:英語、中:中国語、韓:ハングル、ポ:ポルトガル語、露:ロシア語、獨:ドイツ語、伊:イタリア語、ス:スペイン語、比:フィリピン語、泰:タイ語、ベ:ベトナム語

| 部局 | 県機関名 | パンフレット・資料名 | 英 | 中 | 韓 | 示 | 獨 | 伊 | ス | 比 | 泰 | ベ | 内容や目的 | 配布場所 |
|-------|-----------------------------------|------------|----|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|--------------------------------------|
| 産業労働部 | 地域産業・技術振興課 | 「美は福井」の技 | ○○ | | | | | | | | | | 優れた製品・技術を有する県内企業の情報を企業やマスコミ等へ発信し、県内企業の販路開拓等を促進する。 | 県庁、工業技術センター、上海、バンコク事務所等 |
| | Echizen Wakasa Traditional Crafts | ○ | | | | | | | | | | | 県内の伝統的工芸品を発信し、販売促進につなげる | 県庁、各産地組合 |
| 観光営業部 | ブランド営業課 | 旬の里ふくい | ○○ | | | | | | | | | | 福井県産食材の紹介 | ブランド営業課 |
| | 幕末ハンドブック | ○ | | | | | | | | | | | 幕末福井の偉人の生涯と県内ゆかりの地を紹介 | ブランド営業課 |
| | 恐竜博物館パンフレット | ○○○ | | | | | | | | | | | 施設紹介 | 恐竜博物館 |
| | 恐竜博物館紀要 | ○ | | | | | | | | | | | 動・植物化石等に関する研究論文等 | 恐竜博物館 |
| | 観光プロモーションDVD | ○○○ | ○○ | | | | | | | | | | 福井県観光プロモーションDVD | 観光振興課 |
| | 観光マップ | ○○○ | | | | | | | | | | | 外国人観光客向けの観光マップ | 広域誘客課、県内主要駅・金沢駅の観光案内所、関西国際空港・中部国際空港等 |
| | Fukui Tourist Guide | ○ | | | | | | | | | | | 外国人観光客向けの観光地までのアクセスマップ紹介冊子 | 広域誘客課、県内主要駅・金沢駅の観光案内所、関西国際空港・中部国際空港等 |
| | 福井県立歴史博物館英語版パンフレット | ○ | | | | | | | | | | | 県立歴史博物館 常設展等案内 | 県立歴史博物館、文化振興課 |
| | リーフレット「福井県立美術館ご案内」 | ○ | | | | | | | | | | | 施設紹介 | 県立美術館、文化振興課 |
| | 福井県立美術館英語版パンフレット | ○ | | | | | | | | | | | 県立美術館 コレクション等紹介 | 県立美術館、文化振興課 |
| | 福井県立若狭歴史博物館英語版パンフレット | ○ | | | | | | | | | | | 県立若狭歴史博物館 常設展等案内 | 県立若狭歴史博物館、文化振興課 |
| | 県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館 | ○ | | | | | | | | | | | 一乗谷朝倉氏遺跡および資料館紹介 | 県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館、文化振興課 |
| | 福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館英語版パンフレット | ○ | | | | | | | | | | | 県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館 常設展および遺跡案内 | 県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館、文化振興課 |

3 外国語パンフレット・資料一覧（県庁等）

英:英語、中:中国語、韓:ハングル、ポ:ポルトガル語、露:ロシア語、獨:ドイツ語、伊:イタリア語、ス:スペイン語、比:フィリピン語、泰:タイ語、ベ:ベトナム語

| 部局 | 県機関名 | パンフレット・資料名 | 英 | 中 | 韓 | 示 | 露 | 獨 | 伊 | ス | 比 | 泰 | ベ | 内容や目的 | 配布場所 |
|-----------------|--------------------------|---|------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|------------------------|------------------------|
| 文化振興課 観光営業部 | Welcome to JAPAN Fukui | 福井の歴史・文化の紹介 | ○ | | | | | | | | | | | 文化振興課 | 文化振興課 |
| | Wakasa Province | 日本遺産「海と都をつなぐ若狭の往来文化遺産群～御食国若狭と鷺街道～」のストーリー、構成文化財、関連文化施設等の紹介 | ○ | | | | | | | | | | | 文化振興課 | 文化振興課 |
| | 音楽堂パンフレット | 施設紹介 | ○ | | | | | | | | | | | ハーモニーホールふくい | ハーモニーホールふくい |
| | パイオルガンパンフレット | 大ホールパイオルガン紹介 | ○ | | | | | | | | | | | ハーモニーホールふくい | ハーモニーホールふくい |
| 農林水産部 | ふくいの農林水産業 | 県の施策や統計、特産物などをPR | ○ | | | | | | | | | | | 本庁（農林部）、出先機関 | 本庁（農林部）、出先機関 |
| 教育 | 利用案内 | 施設利用案内 | ○○ | | | | | | | | | | | 若狭図書学習センター | 若狭図書学習センター |
| 警察本部 警務課 | 被害者の手引 | 犯罪被害者支援の説明 | ○○○○ | | | | | | | | | | | 警察本部、県内各警察署において必要の都度配布 | 警察本部、県内各警察署において必要の都度配布 |
| 警察本部 教養課 | 指さし会話帳 | 駐交番等において、日本語を解さない外国人から の急訴、各種届出等の初期的対応に利用 | ○○○○ | | | | | | | | | | | 県警察全所属 | 県警察全所属 |
| | 刑事訴訟手続の説明資料 | 日本との刑事手続を外国人被疑者に説明する際に 利用 | ○ | | | | | | | | | | | | |
| 警察本部 生活安全企画課 | 車両防犯診断結果票 | 車両盜難防止の注意喚起（県警監修） | ○ | | | | | | | | | | | 県内各防犯隊、各種防犯講習、各種防犯広報活動 | 県内各防犯隊、各種防犯講習、各種防犯広報活動 |
| 大野警察署 | 携帯電話・銀行口座の売却等防止 広報チラシ | 特殊詐欺等に利用される携帯電話や銀行口座等の犯行 ツールが策として、外国人受入企業に対し、携帯電話 や銀行口座の売却等の防止を啓発（県警監修） | ○○ | | | | | | | | | | | 県内外国人受入企業及び各種防犯広報活動 | 県内外国人受入企業及び各種防犯広報活動 |
| 越前警察署 | 日本における交通安全ガイド | 日本における歩行車や自転車の通行方法について | ○○ | | | | | | | | | | | 研修場所にて配布 | 研修場所にて配布 |
| | 外国人のための生活のしおり | 日本における110番通報要領や生活様式の説明 | ○○ | | | | | | | | | | | 研修場所にて配布 | 研修場所にて配布 |
| | 遺失・拾得届受理時の取扱事項 | 遺失・拾得届の円滑な受理 | ○○ | | | | | | | | | | | 越前警察署内各種窓口 | 越前警察署内各種窓口 |
| | 自動車保管場所申請関係の書類 | 自動車保管場所申請の円滑な受理 | ○ | | | | | | | | | | | 越前警察署内各種窓口 | 越前警察署内各種窓口 |

3 外国語パンフレット・資料一覧(県庁等)

英:英語、中:中国語、韓:ハングル、ポ:ポルトガル語、露:ロシア語、獨:ドイツ語、伊:イタリア語、ス:スペイン語、比:フィリピン語、泰:タイ語、ベ:ベトナム語

| 部局 | 機関名 | パンフレット・資料名 | 英 | 中 | 韓 | 示 | 露 | 獨 | 伊 | ス | 比 | 泰 | ベ | 内容や目的 | 配布場所 |
|------------------|-------------------------|------------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|-------------------------------|------------|
| 越前警察署 警 察 本 部 | 運転免許証記載事項変更届の記載 用件伺い | | | | ○ | | | | | | | | | 運転免許証記載事項変更届の円滑な受理 来署目的の把握 | 越前警察署内各種窓口 |
| | | | | | | | | | | | | | | | 越前警察署内各種窓口 |

4 外国語パンフレット・資料一覧（市町）

英:英語、中:中国語、韓:ハングル、ホ:ポルトガル語、ス:スペイン語、露:ロシア語、比:フィリピン語

| 市町名 | パンフレット・資料名 | 英 中 韓 ホ ス 露 比 | 内容や目的 | 配布場所 |
|-----|------------------------|---------------------------------|-------------------------|--------|
| 福井市 | 福井市役所庁舎パンフレット | ○ ○ ○ ○ ○ ○ | 福井市役所庁舎パンフレット | 総合案内等 |
| | コミニケーション支援カード | ○ ○ ○ ○ ○ ○ | 市役所窓口に設置し、指差しで簡単な案内ができる | 市役所各窓口 |
| | 避難所案内掲示板の凡例 | ○ ○ ○ ○ ○ ○ | 公民館等避難所に掲示する避難所案内の凡例 | 危機管理室 |
| | 避難者カード | ○ ○ ○ ○ ○ ○ | 避難所に来た際に提出する避難者カードの記入例 | 危機管理室 |
| | 避難所生活ルール | ○ ○ ○ ○ ○ ○ | 避難所での生活ルールの説明 | 危機管理室 |
| | 自治会加入のすすめ | ○ ○ ○ ○ ○ ○ | | 行政管理課 |
| | 原付バイクの発車書類送付書 | ○ ○ ○ ○ ○ ○ | | 市民税課 |
| | 軽自動車税納付書送付書 | ○ ○ ○ ○ ○ ○ | | 市民税課 |
| | 催告書 | ○ ○ ○ ○ ○ ○ | | 納稅課 |
| | 滞納税金の支払督促通知 | ○ ○ ○ ○ ○ ○ | 滞納税金の支払督促通知 | 納稅課 |
| | 福井市紹介パンフレット | ○ ○ ○ ○ ○ ○ | 観光名所、イベントなど概要説明 | 国際室 |
| | 福井市生活ガイドブック | ○ ○ ○ ○ ○ ○ | 福井市での生活に必要な基本的な情報を紹介 | 国際室 |
| | 在留資格・在留期間の変更登録申請案内 | ○ ○ ○ ○ ○ ○ | | 市民課 |
| | 外国人登録制度改正の案内 | ○ ○ ○ ○ ○ ○ | 外国人登録制度改正の案内 | 市民課 |
| | 婚姻届の添付書類案内書 | ○ ○ ○ ○ ○ ○ | 婚姻届の添付書類案内書 | 市民課 |
| | 外国人登録制度廃止に伴う窓口変更の案内書 | ○ ○ ○ ○ ○ ○ | 外国人登録制度廃止に伴う窓口変更の案内書 | 市民課 |
| | 在留資格更新の依頼通知 | ○ ○ ○ ○ ○ ○ | 在留資格更新の依頼通知 | 市民課 |
| | プラスチック製容器包装の正しい分け方・出し方 | ○ ○ ○ ○ ○ ○ | 案内チラシ | 清掃清美化課 |

4 外国語パンフレット・資料一覧（市町）

英:英語、中:中国語、韓:ハングル、ポ:ポルトガル語、ス:スペイン語、露:ロシア語、比:フィリピン語

| 市町名 | 資料名 | 英 | 中 | 韓 | ポ | ス | 露 | 比 | 内容や目的 | 配布場所 |
|-----|-------------------------|---|---|---|---|---|---|---|------------------------|------------|
| 福井市 | ごみ分別表 | ○ | ○ | ○ | | | | | ごみの分別表 | 清掃清美課 |
| | ごみ分別説明会資料 | | ○ | | | | | | ごみの分別例、出しおなどの説明会資料 | 清掃清美課 |
| | 自立支援医療受給者証（精神通院）交付通知 | ○ | ○ | ○ | | | | | 自立支援医療受給者証（精神通院）交付通知 | 障害福祉課 |
| | 子ども手当て関係書類の督促 | ○ | ○ | ○ | | | | | 子ども手当て関係書類の督促 | 子ども福祉課 |
| | 子ども手当額改定請求却下通知書 | ○ | | | | | | | 子ども手当額改定請求却下通知書 | 子ども福祉課 |
| | 子ども医療費助成制度チラシ | ○ | ○ | ○ | | | | | 子ども医療費助成制度チラシ | 子ども福祉課 |
| | 子ども医療費受給者証交付申請書様式 | ○ | ○ | ○ | | | | | 子ども医療費受給者証交付申請書様式 | 子ども福祉課 |
| | 子ども手当申請に係る書類の提出について | ○ | ○ | ○ | | | | | 子ども手当申請に係る書類の提出について | 子ども福祉課 |
| | 子ども手当による海外留学に関する申立書 | ○ | ○ | ○ | | | | | 子ども手当による海外留学に関する申立書 | 子ども福祉課 |
| | 子ども手当の一時差止め通知 | ○ | | | | | | | 子ども手当の一時差止め通知 | 子ども福祉課 |
| | 国保および国民年金加入手続き案内書 | ○ | | | | | | | 国保および国民年金加入手続き案内書 | 保健年金課 |
| | 新型インフルエンザ ワクチン接種について | ○ | ○ | ○ | | | | | ワクチン接種法・スケジュールなど（HP掲載） | 保健センター |
| | 新型インフルエンザ 予防について | ○ | ○ | ○ | | | | | 予防法の案内（HP掲載） | 保健センター |
| | 乳児健康診査の問診票（1・3・6ヶ月健診） | ○ | | | | | | | 乳幼児健診時の問診票 | 保健センター |
| | 乳児健康診査案内・再通知（1・5・3歳） | ○ | ○ | ○ | | | | | 健診を受けていない子どもの親へのお知らせ | 保健センター |
| | 乳幼児健診受診票（4・10ヶ月、1・5・3歳） | ○ | ○ | ○ | | | | | | 保健センター |
| | 福井市観光パンフレット（ふくいある記HP） | ○ | ○ | ○ | | | | | 観光名所、特産品の紹介等 | おもてなし観光推進課 |
| | 福井市観光パンフレット（ふくいある記） | ○ | ○ | ○ | | | | | " | おもてなし観光推進課 |
| | 外国語観光指差し会話集 | ○ | ○ | ○ | | | | | 指差しで会話できる会話集（APEC対応用） | おもてなし観光推進課 |
| | 市営住宅入居申し込み案内 | ○ | ○ | ○ | | | | | | 市営住宅課 |

4 外国語パンフレット・資料一覧（市町）

英:英語、中:中国語、韓:ハングル、ポ:ポルトガル語、ス:スペイン語、露:ロシア語、比:フィリピン語

| 市町名 | 資料名 | 英 | 中 | 韓 | ポ | ス | 露 | 比 | 内容や目的 | 配布場所 |
|-----|------------------------|---|---|---|---|---|---|---|-------|--------|
| 福井市 | 入居者の心得 | ○ | ○ | ○ | | | | | | 市営住宅課 |
| | 外國語による119番対応要領 | ○ | ○ | | | | | | | 消防局総務課 |
| | 消防の会話集 | ○ | | ○ | | | | | | 消防局総務課 |
| | メディアカルカード | ○ | ○ | ○ | | | | | | 急救救助課 |
| | 「みんなの水道」パンフレット | ○ | ○ | | | | | | | |
| | ガス料金口座振替依頼書記入内容説明 | ○ | ○ | ○ | | | | | | |
| | ガス使用開始に関するお願い | ○ | ○ | ○ | | | | | | |
| | 高校進学ガイダンス開催案内 | ○ | ○ | ○ | | | | | | 学校教育課 |
| | 海外転校児童の推薦書 | ○ | | | | | | | | |
| | 結核健康診断問診調査票 | ○ | ○ | ○ | | | | | | |
| | 眼科保健調査票 | ○ | ○ | ○ | | | | | | |
| | 整形外科保健調査票 | ○ | ○ | ○ | | | | | | |
| | 結核健康診断のお知らせ | ○ | ○ | ○ | | | | | | |
| | 中学1年生の血液検査の実施についてのお知らせ | ○ | ○ | ○ | | | | | | |
| | 内科検診結果のお知らせ | ○ | ○ | ○ | | | | | | |
| | 耳鼻咽喉科保健調査票 | ○ | ○ | ○ | | | | | | |
| | 眼科精密検査のお知らせ | ○ | ○ | ○ | | | | | | |
| | 耳鼻咽喉科精密検査のお知らせ | ○ | ○ | ○ | | | | | | |

4 外国語パンフレット・資料一覧 (市町)

英:英語、中:中国語、韓:ハングル、ポ:ポルトガル語、ス:スペイン語、露:ロシア語、比:フィリピン語

| 市町名 | パンフレット・資料名 | 英 | 中 | 韓 | ポ | ス | 露 | 比 | 内容や目的 | 配布場所 |
|-----|----------------------------------|---|---|---|---|---|----------------------------------|---|----------|--------|
| 福井市 | 歯・口腔健康診断結果のお知らせ | ○ | ○ | ○ | | | | | 保健給食課 | 保健給食課 |
| | 結核問診票 | ○ | ○ | ○ | | | | | 保健給食課 | 保健給食課 |
| | 結核健康診断二次問診調査票 | ○ | ○ | ○ | | | | | 保健給食課 | 保健給食課 |
| | 心臓病健診問診票 | ○ | ○ | ○ | | | | | 保健給食課 | 保健給食課 |
| | 定期健康診断問診票 | ○ | ○ | ○ | | | | | 保健給食課 | 保健給食課 |
| | 愛宕坂茶道美術館 | ○ | ○ | ○ | | | 館内案内 | | 愛宕坂茶道美術館 | |
| | 橋曜覽記念文学館 | ○ | ○ | ○ | | | " | | 橋曜覽記念文学館 | |
| | 一乗谷朝倉氏遺跡ガイドシステム | ○ | ○ | | | | 朝倉氏遺跡の説明 | | 一乗谷朝倉氏遺跡 | |
| | 遺跡内案内板・説明文 | ○ | ○ | ○ | | | " | | | |
| | おさごえ民家園入園者用パンフレット | ○ | ○ | | | | おさごえ民家園の説明 | | | |
| | 福井市自然史博物館パンフレット | ○ | ○ | ○ | ○ | | 展示内容案内 | | | |
| | 福井市美術館パンフレット | ○ | | | | | 福井市美術館の説明、案内 | | | |
| | 郷土歴史博物館パンフレット | ○ | ○ | ○ | | | 館内案内 | | | |
| | 郷土歴史博物館常設展音声ガイド | ○ | ○ | ○ | | | " | | | |
| | へんしん越前屋パンフレット | ○ | | | | | 歴史体験スペース「へんしん越前屋」の利用案内 | | | |
| | 養浩館庭園説明(音声ガイド) | ○ | ○ | ○ | | | 庭園内説明 | | | |
| | 養浩館庭園入園者用パンフレット | ○ | | | | | " | | | |
| | 福井市立図書館・福井市立みどり図書館・福井市立桜木図書館利用案内 | ○ | | | | | 市立図書館、みどり図書館、桜木図書館の3館共通で使用する利用案内 | | | みどり図書館 |

4 外国語パンフレット・資料一覧（市町）

英:英語、中:中国語、韓:ハングル、ポ:ポルトガル語、ス:スペイン語、露:ロシア語、比:フィリピン語

| 市町名 | パンフレット・資料名 | 英 | 中 | 韓 | ポ | ス | 露 | 比 | 内容や目的 | 配布場所 |
|-----|---------------------|---|---|---|---|---|---|---|--------------------------|------------------------------|
| 福井市 | プリントタリ利用案内・操作手順 | ○ | ○ | | | | | | 有料データベース用パソコンのプリントタリ利用案内 | 桜木図書館 |
| | 防災ハンドブック | ○ | ○ | ○ | | | | | 災害時の対応等 | 危機管理室 |
| | 結核パンフレット | ○ | ○ | ○ | | | | | | 保健給食課 |
| | 養浩館庭園パンフレット | ○ | ○ | | | | | | | 養浩館庭園 |
| | ふくちやりパンフレット | ○ | ○ | | | | | | レンタル自転車パンフレット | 市内觀光地等 |
| | 小型家電回収啓発チラシ | ○ | ○ | ○ | | | | | | 清掃清美課 |
| | ハピリンチラシ | ○ | ○ | ○ | | | | | 西口再開発ビルハピリンの誘客チラシ | ハピリン等 |
| | 敦賀市観光パンフレット | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | 敦賀市の觀光地の紹介 | 觀光振興課、敦賀駅交流施設オルパーク (英語のみ) |
| | 敦賀港パンフレット | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | 敦賀港の紹介 | 商工貿易振興課 |
| | 人道の港敦賀ムゼウムパンフレット | ○ | | | | | | | 人道の港敦賀ムゼウム(資料館)の紹介 | 八道の港発信室、八道の港敦賀ムゼウム |
| 敦賀市 | 家庭ごみの分別について | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | 家庭ごみの分別方法の案内 | 八道の港発信室、市民課 |
| | ゴミ分別カレンダー | ○ | ○ | ○ | | | | | ゴミの分別例、出し方等の説明 | 環境衛生課 |
| | 観光パンフレット | ○ | ○ | ○ | | | | | 外国人旅行者向け觀光パンフレット | 商工觀光課 |
| | 観光パンフレット | ○ | ○ | | | | | | 市内の觀光地、市の紹介 | 秘書室 |
| 大野市 | 市勢要覧（英語・中国語による要約併記） | ○ | ○ | | | | | | 市内の觀光施設、郷土芸能、文化施設等の紹介 | 結の故郷推進室 |
| | 観光案内標識 | ○ | | | | | | | 観光案内標識や説明板の一部に採用 | 商工觀光振興課 |
| | ごみの分別について（チラシ） | ○ | ○ | ○ | | | | | ごみの分別や出し方等の説明 | 市民生活課 |

4 外国語パンフレット・資料一覧（市町）

英・英語、中・中国語、韓・ハングル、ポ・ポルトガル語、ス・スペイン語、露・ロシア語、比・フィリピン語

| 市町名 | パンフレット・資料名 | 英 | 中 | 韓 | ポ | ス | 露 | 比 | 内容や目的 | 配布場所 |
|------|----------------------|---------|---|---|---|---|---|---|---------------------------------|---------------|
| 勝山市 | 市勢要覧（英語による要約併記） | ○ | | | | | | | 市の観光、産業、歴史等概要紹介 | 未来創造課 |
| | 恐龍渓谷ふくい勝山ジオパーク | ○ ○ | | | | | | | ジオサイトの紹介等 | ジオパークまちづくり課 |
| | ゴミの分別方法 | ○ ○ | | | | | | | ゴミの分別方法の説明分別例 | 環境政策課 |
| | 左義長パンフレット | ○ ○ | | | | | | | 勝山市奇祭「左義長」の紹介 | 観光政策課 |
| 鯖江市 | 平泉寺パンフレット | ○ | | | | | | | 勝山市観光名所の紹介 | 観光政策課 |
| | 市勢要覧 | ○ ○ | | | | | | | 市勢概要 | 秘書広報課 |
| | 家庭ごみの分け方・出し方 | ○ ○ | | | | | | | ゴミの分別、出し方等の説明 | 環境課、市民窓口課 |
| | 外国人のための鯖江なんでも辞典 | ○ ○ | | | | | | | 市内に居住する外国人市民に必要な生活情報をまとめたガイドブック | 市民協働課、市民窓口課 |
| あわら市 | 地震に自信を | ○ ○ ○ ○ | | | | | | | 地震に備えるためのガイドブック | 防災危機管理課、市民窓口課 |
| | 観光パンフレット | ○ ○ ○ ○ | | | | | | | （他：台湾語 ・タイ語） 市内観光案内 | 観光商工課 |
| | 広報紙（毎月） | ○ | ○ | | | | | | 生活上の必要な情報をタイムリーに提供 | 市民課・秘書広報課 |
| | 認定こども園・保育園児募集案内 | | ○ | | | | | | 認定こども園・保育園入園のために必要な情報の提供 | 子ども福祉課 |
| 越前市 | ゴミの正しい分け方と出し方チラシ | ○ ○ | ○ | | | | | | ゴミの正しい分け方出し方説明 | 環境政策課 |
| | 特定健診問診票・がん検診問診票 | ○ | ○ | | | | | | 市で実施している健診の問診票 | 健康増進課 |
| | 母子保健子育てに関する情報提供・関係書類 | | ○ | | | | | | 母子保健に関する情報 | 健康増進課 |
| | 子どもの病気ガイド | | ○ | | | | | | 子どもが病気にかかったときの対応や病気の説明 | 健康増進課 |
| 市 | 予防接種ガイド | | ○ | | | | | | 市が実施している予防接種の説明書 | 健康増進課 |
| | 予防接種の通知 | | ○ | | | | | | 市が接種勧奨している案内通知文及び説明書 | 健康増進課 |

4 外国語パンフレット・資料一覧（市町）

英:英語、中:中国語、韓:ハングル、ポ:ポルトガル語、ス:スペイン語、露:ロシア語、比:フィリピン語

| 市町名 | パンフレット・資料名 | 英 | 中 | 韓 | ポ | ス | 露 | 比 | 内容や目的 | 配布場所 |
|-----|-------------------|---|---|---|---|---|---|---|-----------------------------------|--|
| 越前市 | 乳幼児健診の通知 | | | ○ | | | | | 市が実施している乳幼児健診の案内通知 | 健康増進課 |
| | 予防接種予診票・乳幼児健康診査票級 | | | ○ | | | | | 予防接種の予診票および乳幼児健診の間診票 | 健康増進課 |
| | 滞納市税の催告 | | | ○ | | | | | 滞納市税の催告 | 税務収納課 |
| | 洪水ハザードマップ | ○ | ○ | | | | | | 河川の氾濫による浸水域や避難場所、避難情報等を掲載 | 防災安全課 |
| | 一次避難場所一覧 | ○ | ○ | | | | | | 町内の区長が災害種別ごとに届け出た施設一覧。市民課にて配布 | 防災安全課 |
| | 交通災害共済チラシ | ○ | ○ | ○ | | | | | 共済の内容等 | 保険年金課 |
| | 越前サイクリングマップ | ○ | | | | | | | 越前市内の地図とレンタサイクル情報（（一社）越前市観光協会が作成） | 商業・観光振興課 他 |
| | 上下水道検針について | | | ○ | | | | | 検針が出来ない、漏水の注意喚起等 | 水道課 |
| | 上下水道料金の催告 | | | ○ | ・ | | | | 上下水道料金の催告 | 水道課 |
| | 上下水道の停止予告 | | | ○ | | | | | 上下水道の停止予告 | 水道課 |
| 坂井市 | 給水停止執行通知書 | | | ○ | | | | | 給水停止執行通知 | 水道課 |
| | 水道開栓のお願い | | | ○ | | | | | 水道開栓時の異常を告知 | 水道課 |
| | 図書館利用案内 | ○ | ○ | ○ | | | | | 図書館の利用案内 | 図書館 |
| | 坂井市観光ガイド | ○ | ○ | | | | | | 市内の観光地や食に関する情報を紹介 | 市観光交流センター、市内各観光施設、北陸高速南条SA、同賤ヶ岳SA、同女形谷SA、道の駅みくに、道の駅さかい |
| | 永平寺町 永平寺町観光ガイド | ○ | | | | | | | 観光名所、ガイドマップ、特産品紹介等 | 町施設、観光物産協会、道の駅、門前商店街等 |
| 池田町 | 町の概要紹介ガイドブック | ○ | | | | | | | 町の概要（外国人観察者配布用） | 総務政策課 |

4 外国語パンフレット・資料一覧（市町）

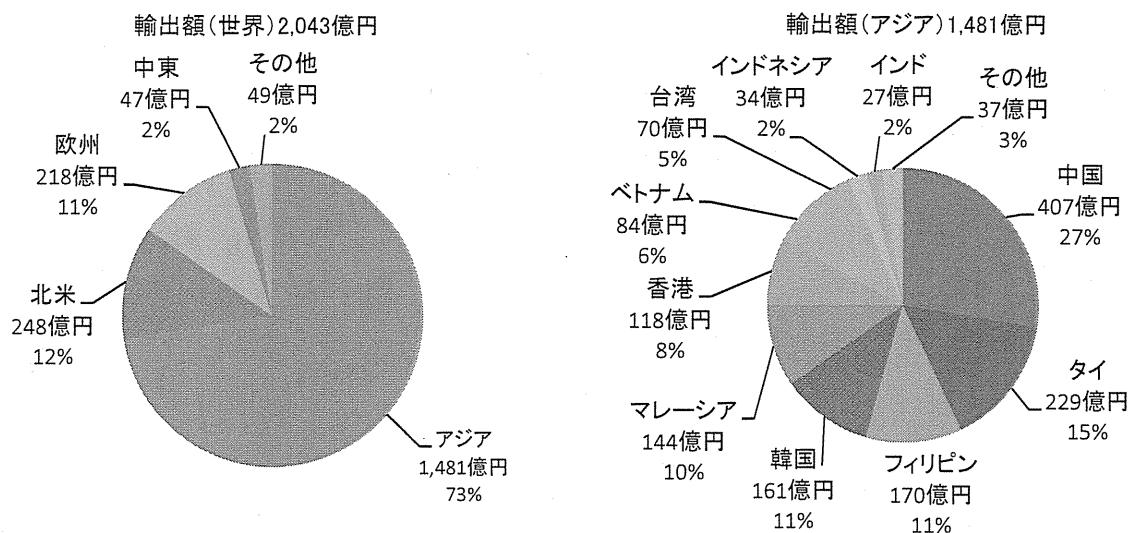
英:英語、中:中国語、韓:ハングル、ポ:ポルトガル語、ス:スペイン語、露:ロシア語、露:フィリピン語

| 市町名 | パンフレット・資料名 | 英 | 中 | 韓 | ポ | ス | 露 | 比 | 内容や目的 | 配布場所 |
|---------|-------------------|---|---|---|---|---|---|---|----------------------------|-------------|
| 美浜町 | 觀光パンフレット | ○ | ○ | | | | | | 美浜町の觀光地の紹介 | 美浜町商工觀光課 |
| わかさ美浜町誌 | | ○ | ○ | ○ | | | | | 美浜町の概要や風土、歴史、文化等を紹介 | 美浜町歴史文化館で販売 |
| 高浜町 | 母子手帳 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | A 4 サイズの母子手帳。 | 保健福祉課 |
| 若狭町 | 若狭町觀光パンフレット「SLOW」 | ○ | ○ | | | | | | 若狭町内全体の觀光案内 | 町内主要公共施設等 |
| | 文化財案内冊子 | ○ | | | | | | | 英語による重要伝統的建造物群保存地区「熊川宿」の案内 | 町内主要公共施設等 |

▽ 経済の動き

1 県内企業の輸出状況

(図1)県内企業の地域(国)別輸出額(2014年)



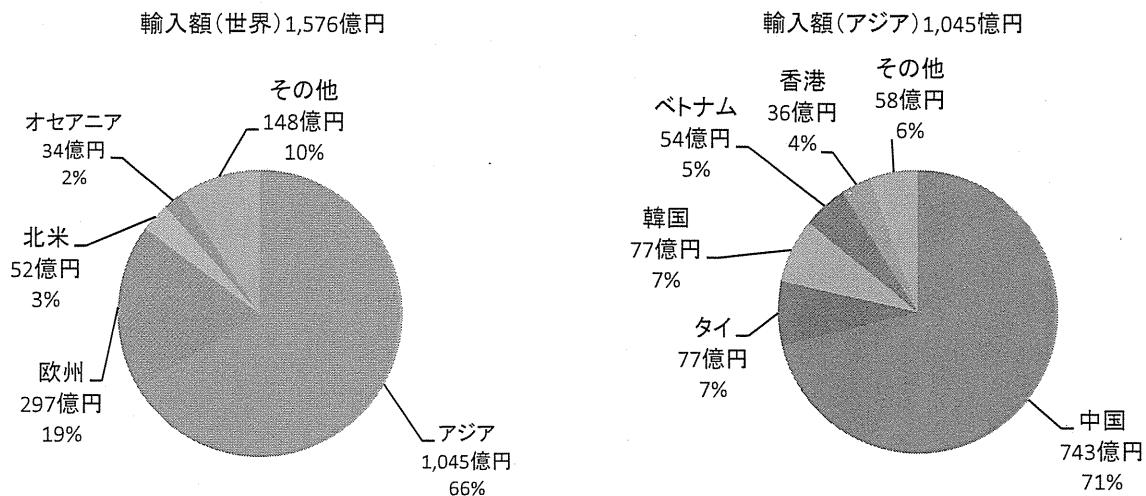
(表1)県内企業の品目別輸出額(2014年)

| 項目 品目 | 輸出額 (億円) | 構成比 (%) | 主な仕向地および輸出額(億円) |
|----------------|-------------|------------|--|
| 機 械 (輸送機除く) | 698 | 34.1% | ①フィリピン 162 ②マレーシア 123 ③中国 88 ④タイ 86 ⑤米国 67 |
| 織 繩 | 427 | 20.9% | ①中国 180 ②ベトナム 50 ③香港 36 ④アラブ首長国連邦 29 ⑤イタリア 16 |
| 化 学 | 255 | 12.5% | ①韓国 90 ②中国 60 ③タイ 25 ④米国 12 ⑤インド 12 |
| 眼 鏡 | 177 | 8.7% | ①米国 53 ②香港 24 ③ドイツ 15 ④中国 14 ⑤韓国 13 |
| (小 計) | 1,557 | 76.2% | |
| その他の | 486 | 23.8% | |
| 合計額 | 2,043 | 100.0% | |

福井県「福井県の貿易」

2 県内企業の輸入状況

(図2)県内企業の地域(国)別輸入額(2014年)

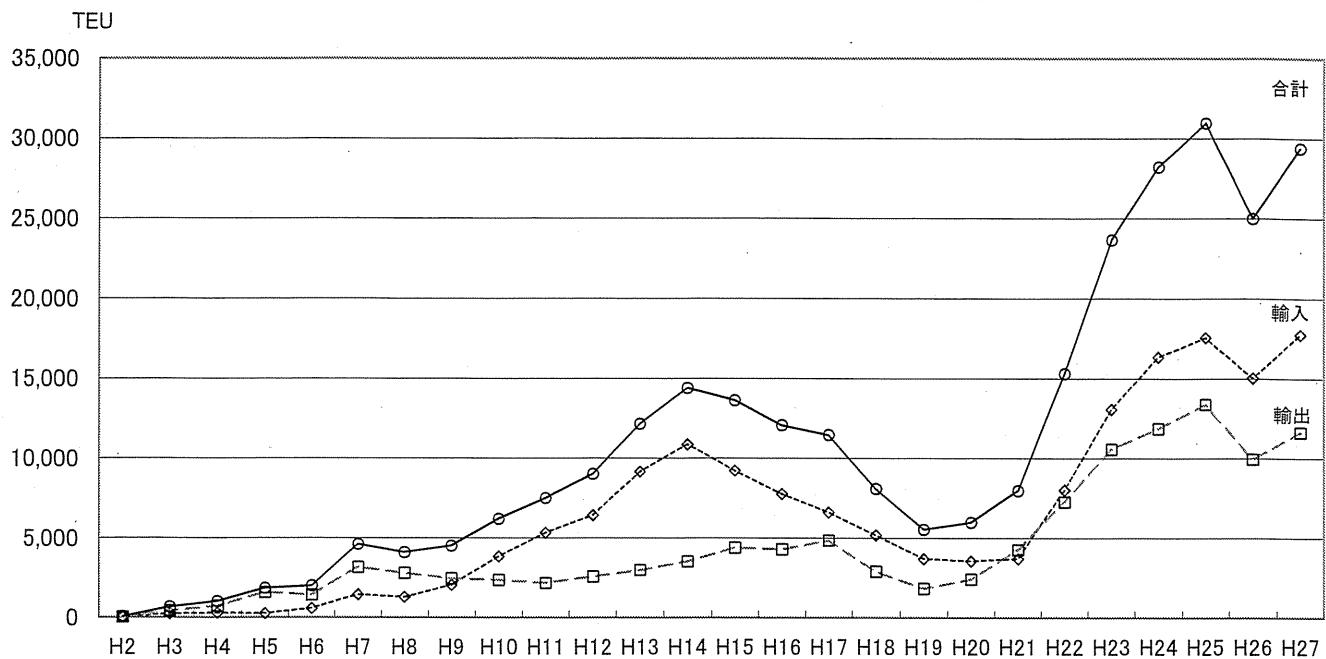


(表2)県内企業の品目別輸入額(2014年)

| 項目 品目 | 輸入額 (億円) | 構成比 (%) | 主な輸入相手国および輸入額(億円) |
|---------------|-------------|------------|--|
| 化学 | 411 | 26.1% | ①中国 267 ②ベトナム 49 ③韓国 40 ④米国 18 ⑤台湾 9 |
| 繊維 | 183 | 11.6% | ①中国 149 ②インドネシア 12 ③韓国 56 ④カンボジア 4 ⑤ドイツ 3 |
| 機械 (輸送機除く) | 179 | 11.3% | ①中国 106 ②タイ 57 ③香港 7 ④韓国 4 ⑤スイス 2 |
| (小計) | 773 | 49.0% | |
| その他 | 803 | 51.0% | |
| 合計額 | 1,576 | 100.0% | |

福井県「福井県の貿易」

3 敦賀港コンテナ取扱状況 (H2～H27)



| | H2 | H3 | H4 | H5 | H6 | H7 | H8 | H9 | H10 | H11 | H12 | H13 | H14 | H15 | H16 | H17 |
|----|----|-----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 輸入 | 41 | 244 | 295 | 266 | 583 | 1,456 | 1,304 | 2,057 | 3,851 | 5,339 | 6,445 | 9,179 | 10,880 | 9,240 | 7,783 | 6,621 |
| 輸出 | 31 | 434 | 730 | 1,594 | 1,427 | 3,172 | 2,812 | 2,467 | 2,365 | 2,180 | 2,587 | 2,995 | 3,537 | 4,402 | 4,300 | 4,859 |
| 計 | 72 | 678 | 1,025 | 1,860 | 2,010 | 4,628 | 4,116 | 4,524 | 6,216 | 7,519 | 9,032 | 12,174 | 14,417 | 13,642 | 12,083 | 11,480 |

| | H18 | H19 | H20 | H21 | H22 | H23 | H24 | H25 | H26 | H27 |
|----|-------|-------|-------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 輸入 | 5,194 | 3,712 | 3,574 | 3,714 | 8,032 | 13,090 | 16,357 | 17,578 | 15,049 | 17,760 |
| 輸出 | 2,910 | 1,843 | 2,426 | 4,277 | 7,287 | 10,585 | 11,871 | 13,392 | 9,968 | 11,640 |
| 計 | 8,104 | 5,555 | 6,000 | 7,991 | 15,319 | 23,675 | 28,228 | 30,970 | 25,017 | 29,400 |

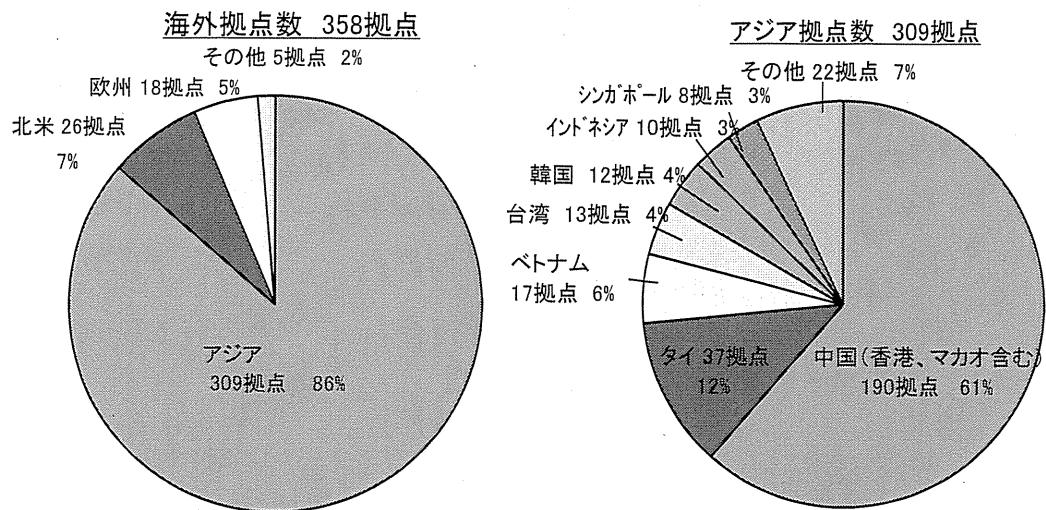
4 敦賀港国際定期航路開設状況

(平成28年5月現在)

| 航 路 | 運 航 船 社 | 便 数 | 運 航 ス ケ ジ ュ ル |
|-------|---------|-----|--|
| 韓 国 | 興亜海運 | 週1便 | 釜山(日)―金沢(月)―敦賀(火・水)―舞鶴(水)―金沢(木)―境港(金)―釜山(土) |
| | 長錦商船 | 週1便 | 釜山・釜山新港(火)―境港(水)―舞鶴(木)―敦賀(木) 輸入のみ ―金沢(金)―敦賀(土)―釜山(日)―釜山新港(火) 輸出のみ |
| | パシスター | 週2便 | 釜山新港(金)―敦賀(土)―金沢(日)―馬山(月)―釜山新港(火) 釜山新港(火)―敦賀(水)―金沢(木)―馬山(金)―釜山新港(金) |
| 韓国・中国 | 汎州海運 | 週1便 | 上海(水・木)―釜山・釜山新港(日)―新潟(火)―伏木富山(水)―金沢(木)―敦賀(木・金)―蔚山(土)―釜山(土)―光陽(月)―寧波(火・水)―上海(水・木) |

5 県内企業海外進出状況

(図1)地域別県内企業の海外拠点数(2016年)



(表1)地域別県内企業海外拠点数(2016年)

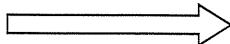
| 地 域 | 国名 | 計 |
|-------|----------|-----|
| 北米 | アメリカ | 24 |
| | カナダ | 2 |
| 中南米 | ブラジル | 2 |
| | メキシコ | 2 |
| 欧州 | ドイツ | 6 |
| | 英国 | 3 |
| | フランス | 3 |
| | イタリア | 3 |
| | スイス | 1 |
| | オランダ | 1 |
| | スペイン | 1 |
| | | |
| アジア | 中国 | 190 |
| | 台湾 | 13 |
| | 韓国 | 12 |
| | インドネシア | 10 |
| | シンガポール | 8 |
| | タイ | 37 |
| | ベトナム | 17 |
| | マレーシア | 3 |
| | カンボジア | 7 |
| | フィリピン | 4 |
| | ミャンマー | 3 |
| | バングラデシュ | 1 |
| | インド | 3 |
| | アラブ首長国連邦 | 1 |
| | | |
| オセアニア | オーストラリア | 1 |

ふくい貿易促進機構調べ

(海外進出企業は、1か国に複数の工場や営業所を持っていることが多いため、その総数を拠点数として計算しています。)

中國内訳

| | |
|-----------|----|
| 遼寧省 | 9 |
| 山東省 | 15 |
| 北京市 | 5 |
| 天津市 | 3 |
| 上海市 | 61 |
| 江蘇省 | 27 |
| 浙江省 | 18 |
| 河北省 | 1 |
| 海南省 | 1 |
| 湖北省 | 1 |
| 四川省 | 1 |
| 廣西チワン族自治区 | 2 |
| 福建省 | 5 |
| 廣東省 | 16 |
| 香港 | 24 |
| マカオ | 1 |



海外ビジネスサポートのご案内

ふくい貿易促進機構では、海外販路開拓に関することや海外拠点の設置運営に関することなど、海外ビジネスに関するサポート拠点として、県内に「ふくい貿易促進プラザ」、中国上海に「ふくい上海ビジネスサポートセンター（福井県上海事務所）」を設置しています。

また、平成26年11月25日にタイバンコクに「ふくいバンコクビジネスサポートセンター」を開設しました。

まずは、お気軽に各拠点あるいは県国際経済課へお問い合わせください。

| 事務所名 | 常駐スタッフ | 連絡先 |
|--|-------------------------------------|---|
| ふくい貿易促進プラザ | 竹内 正夫 | 〒918-8004 福井市西木田2丁目8番1号 (福井商工会議所ビル6F) TEL : 0776-89-1140 FAX : 0776-89-1150 e-mail : f-plaza@fukui-kaigai.jp URL : http://www.fukui-kaigai.jp/ |
| ふくい上海ビジネス サポートセンター (福井県上海事務所) 時差マックス1時間 | 居関 吉記 木田 浩久 アシスタント：周慧芳 | 中華人民共和国上海市延安西路2201号 上海国際貿易中心2楼212室 TEL : +86-21-6295-3322 FAX : +86-21-6295-9922 e-mail : fukuiken@fukui-sh.com.cn URL : http://www.fukui-kaigai.jp/sh/ |
| ふくいバンコクビジネス サポートセンター 時差マックス2時間 | 梶 皓人 橋本 大樹 アシスタント：アリサ、 ペーン | No63. Athenee Tower, 12th Floor, Unit1204, Wireless Road, Lumpini Pathumwan, Bangkok 10330, Thailand (福井銀行バンコク駐在員事務所内) TEL : +66-2-168-8268 FAX : +66-2-168-8270 e-mail : bangkok@fukuibank.co.th URL : http://www.fukui-kaigai.jp/ |

各拠点が無料でご提供している各種サポートメニューをご紹介いたします。

バンコクビジネスサポートセンターについては、今後、サポートメニューを順次整備していきます。

アジア市場専門員（ふくい貿易促進プラザ）

海外ビジネスの県内ワンストップ相談窓口「ふくい貿易促進プラザ」にアジア市場専門員を配置しています。アジア市場専門員の長年にわたる海外ビジネスの経験、ノウハウ、人脈などを活かしてご相談に対応するほか、ふくい上海ビジネスサポートセンターがご提供するサポート機能のご依頼窓口としてもご利用ください。

○アジア市場専門員 竹内 正夫 氏

〔略歴〕日系大手商社、日系部品メーカーにおいて通算約15年にわたり中国に駐在。多岐にわたる分野で中国ビジネスに従事
※専門員は相談対応等で外出していることもありますので、プラザへお越しになる際は、専門員の予定を予めご確認ください。

県立大学地域経済研究所の専門家による東南アジア相談（ふくい貿易促進プラザ）

「ふくい貿易促進プラザ」において、県立大学の東南アジア専門家が東南アジアへの進出や販路開拓に関するご相談に対応いたします。

○東南アジア相談日（随時）

※相談を希望される際は、電話、メール等で予め、ふくい貿易促進プラザ 竹内までお申し込みください。

貿易促進マネージャー（ふくい上海ビジネスサポートセンター）

中国での現地法人設立や法人運営に関するご相談、中国での販路開拓に関する各種ご相談などに対応いたします。

○貿易促進マネージャー 古林 恒雄 氏

〔経歴〕1965年東京大学工学部卒業、鐘紡株入社。85年より中国主席代表として中国事業開発に従事、20数社の合弁会社を設立運営。1994年上海華鐘コンサルタントサービス有限公司を設立、2005年上海華鐘投資コンサルタント有限公司董事長・総經理。現在、会員企業910社余りに対して中国進出のコンサルタント業務全般を提供

○対応分野：債権回収関連、会社設立関連、契約関連、会計・税務・法律関連、労務関連など

※相談内容により有料となる場合がございます。有料となる場合は、別途ご相談させていただきます。

ふくい企業支援ネットワーク（ふくい上海ビジネスサポートセンター、ふくいバンコクビジネスサポートセンター）

中国、東南アジアで活躍されている福井県企業の方々が、ご経験に基づいて各種の情報を提供いたします。

- 対応分野：現地法人の設置・運営ノウハウに関する事、現地生活・習慣に関する事など

- ふくい企業支援ネットワーク会員企業：57社78拠点（平成26年12月現在）

ビジネスコーディネーター（ふくい上海ビジネスサポートセンター）

ビジネスマッチングや商談・視察アテンドなどのご依頼に対応いたします。

[中国]

杜 軍 氏（上海道嘉商務諮詢有限公司総經理）

〔略歴〕1963年中国南京市生まれ。1986年浙江大学卒業後、上海医療器械公司へ入社。1989年日本に留学し、1995年日本大学農獸医学部国際協力学科卒業。1995年より横浜市上海事務所で日本企業の中国進出支援を主に行い、2003年からは杭州現代通信産業パーク開発有限公司でハイテクパークへの企業誘致を経験。2004年に上海道嘉（どうか）商務諮詢有限公司を設立し現職。

錢 江峰氏（上海麗衆電子商務有限公司）

〔略歴〕1971年中国浙江省諸暨（しょき）市生まれ。1988年～杭州大学（現浙江大学）日本語学科、1992年4月～日本国立宇都宮大学および大学院（日中外交史専攻）を経て1998年4月よりアイ眼鏡（埼玉県）へ入社。1999年よりNNA（ニュースネットアジア）へ移り、営業部長、中国現地法人勤務、コンサルティング部長、副社長を歴任。2007年よりアリババグループに移り、サービス部ディレクター、マーケティング部ディレクター、人事部ディレクター、事業開発部ディレクターを歴任。2013年にアリババを退職後 上海麗衆電子商務有限公司を設立し現職。
※2004年6月～2008年11月まで福井県上海事務所ビジネスコーディネーターに従事

[香港]

ロディー フイ (Roddy Hui) 氏（Sun Mega International Ltd. 常務取締役）

〔略歴〕1972年香港生まれ。1991年カナダ国籍取得。高校時代に1年間日本の高校に交換留学。カナダのウォータールー大学を卒業後、韓国延世大学国際大学院でMBA取得。1998年以降、日本、香港で日系企業に勤務。2003年アメリカのケネディ、ウェスタン通信大学大学院でMSc取得。2008年から現職。

早川 勝也 氏（キャンエイ S&T 株式会社代表取締役社長）

〔略歴〕1969年東京都生まれ。拓殖大学商学部を卒業後、中国西安外国语学院で中国語を学ぶ。1995年以降、香港／中国深セン市で日系企業の現地法人勤務を経て、2007年から現職。

無料法律相談（ふくい上海ビジネスサポートセンター）

中国法に関するご相談に現地の弁護士が対応いたします。

- 相談にお答えする弁護士事務所：上海里格法律事務所

- 対応分野：知的所有権、税関関連、労務関連、契約関連、行政訴訟、M&A、企業清算等

※ 1企業様あたり年間3時間まで（無料にて）ご利用いただけます。

企業信用調査サービス（ふくい上海ビジネスサポートセンター）

現地の調査会社が、中国における商談相手先や取引先あるいは調達先の信用情報を提供します。

- 調査会社：ファクトリーネットワークチャイナ

- 調査内容：財務関連情報（2期分）など、中国企業の概要を調査いたします。

※ 1企業様あたり年間2回まで（無料にて）ご利用いただけます。

レンタルデスク（ふくい上海ビジネスサポートセンター）

上海へのご出張時に無料でご利用いただけるビジネスデスクをご用意しております。

- 利用いただける設備：ノートパソコン（2台）、プリンター、インターネット、電話、FAX

会議室の貸し出し（ふくい上海ビジネスサポートセンター）

会議用スペースを現地での執務スペースや展示・商談スペース等として貸し出しております。

- 利用いただける施設・設備

- ・会議室（最大収容人数：上海8人、バンコク10人）

- ・パソコン（インターネット接続可）、電話、FAX、コピー機等貸出（上海のみ）

（上海事務所会議室）

【お問い合わせ先】

福井県産業労働部 国際経済課 海外展開支援グループ TEL：0776-20-0366 FAX：0776-20-0652 E-mail：kokusai@pref.fukui.lg.jp
〔海外経済情報に関するホームページ〕「福井県 海外経済」で検索

URL <http://www.pref.fukui.jp/shigoto/keiei/cat2503/index.html>



VI 国際交流協会

1 公益財団法人福井県国際交流協会の概要

(1) 設立趣旨

幅広い県民の参加による全県的な国際交流を推進する。

(2) 設立年月日

平成元年3月15日

(3) 基本財産（出損金および寄付金の額）

1,491,355千円

(4) 設立の経緯と歩み

| | |
|-------------|---|
| 昭和61年 1月 | 世界のふくいを築く懇話会から「世界に開かれた福井をめざして」 －国際化への提言－提出 |
| 昭和61年11月 | 県民会館2階に「国際文化交流センター」開設 (管理運営：(財)福井県文化振興事業団) |
| 昭和63年 3月 | 国際化推進委員会が、「国際化推進体制の整備について」の報告書提出 |
| 平成元年 3月15日 | 財団法人福井県国際交流協会設立(知事認可) |
| 平成元年 4月 | 「国際文化交流センター」を「国際交流センター」に改称 |
| 平成 2年 1月13日 | 自治省が「地域国際化協会」に認定 |
| 平成 5年 5月12日 | 敦賀市に「国際交流嶺南センター」開設 |
| 平成 6年 8月 1日 | 福井県知事が特定公益増進法人に認定 |
| 平成 8年10月 5日 | 新たに設置された福井県国際交流会館に事務所を移転 |
| 平成11年 3月 | 設立10周年 |
| 平成18年 4月 1日 | 福井県知事が福井県国際交流会館の指定管理者に指定(～平成20年度) |
| 平成21年 3月 | 設立20周年 |
| 平成21年 4月 1日 | 福井県知事が福井県国際交流会館の指定管理者に指定(～平成25年度) |
| 平成25年 3月19日 | 公益財団法人に移行認定(平成25年 4月 1日登記) |
| 平成26年 4月 1日 | 福井県知事が福井県国際交流会館の指定管理者に指定(～平成30年度) |

(5) 理事長 川田 達男

(6) 事業概要

○公益目的事業（国際化促進事業）

本県の国際化に寄与することを目的に、在住外国人を含む幅広い県民の参加による全県的な国際理解、国際交流・国際協力および多文化共生を推進するための事業

- ・国際交流・協力の集い
- ・総領事等招へいによる福井PR
- ・在住外国人の生活相談
- ・国際化の促進を目的とした事業への施設貸与 等

○収益事業

公益目的事業以外の施設貸与、福井県国際交流会館の喫茶コーナー運営 等

○法人運営事業

(参考) 公益財団法人国際交流協会のホームページ

<https://www.f-i-a.or.jp>

2 福井県国際交流会館および福井県国際交流嶺南センターの概要

福井県国際交流会館および福井県国際交流嶺南センターの管理運営は、福井県から指定管理者の指定を受けた公益財団法人福井県国際交流協会が行っている。

I 福井県国際交流会館（鉄骨鉄筋コンクリート造、地上3階地下1階建、延床面積6,449m²）

| 階別 | 施設名 | 用途等 |
|------|-----------|---|
| 地下1階 | 多目的ホール | 講演会、シンポジウム、国際会議、交流会等多目的に利用 (最大300人収容、5か国語対応の同時通訳設備あり) |
| 1階 | 交流ラウンジ | 県民や外国人が気軽に立ち寄り、交流できる場 |
| | 喫茶コーナー | コーヒー、紅茶、軽食等の飲食の場 |
| | 情報・相談コーナー | 在住外国人を含む県民の相談に対応、ビデオ・DVD・無料Wi-Fi等による情報提供および海外の新聞、雑誌、図書や日本語学習に関する図書、世界各国の地図等の閲覧・貸出 |
| | 旅券室 | パスポートの発給、海外安全情報等の提供 |
| 2階 | 第1～第3会議室 | 各種会議等の場 |
| | 第1・第2研修室 | 各種講座、研修会等開催の場 |
| | 語学研修室1～5 | 日本語の学習・外国語の学習等の個別学習、外国人相談会の場 |
| 3階 | 特別会議室 | 国際会議等の各種会議やパーティー等に利用 (5か国語対応の同時通訳設備あり) |
| | 第1・第2応接室 | 来賓の応接の場として利用 |
| | 和室・茶室 | 外国人等に日本の雰囲気を味わってもらったり茶道、華道等日本文化の紹介講座等に利用 |
| | パントリー | パーティー等を開催する際の配膳室等に利用 |

利用時間等

- ①開館時間 9:00～21:00
 - ・情報相談コーナー 第2月曜日・水・金・土・日9:00～18:00、火・木9:00～20:00
 - ・旅券室 9:00～17:00、火曜日は～19:00 (平日：受付・交付業務、日曜日：交付業務)
- ②休館日 国民の休日および12月28日～1月4日
 - ・情報相談コーナー 月曜日 (第2月曜日を除く。)、国民の休日および12月29日～1月3日
 - ・旅券室 土曜日、国民の休日・および12月29日～1月3日
- ③住所 〒910-0004 福井市宝永3丁目1-1
- ④電話番号 0776-28-8800
- ⑤FAX番号 0776-28-8818

II 福井県国際交流嶺南センター（鉄筋コンクリート造、地上3階建、延床面積295m²）

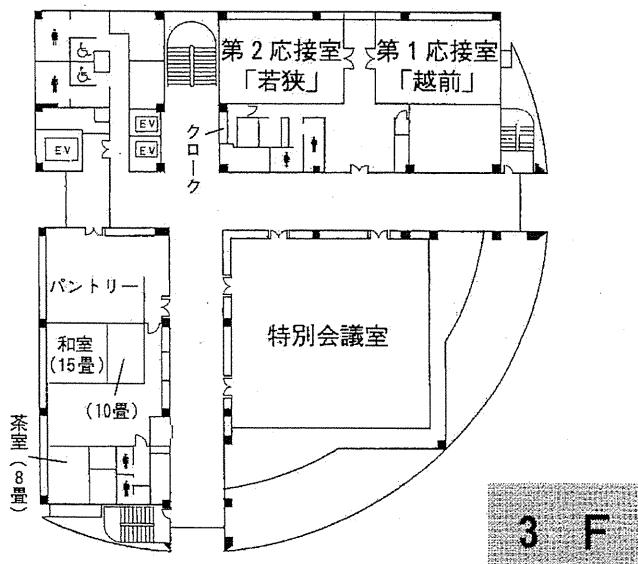
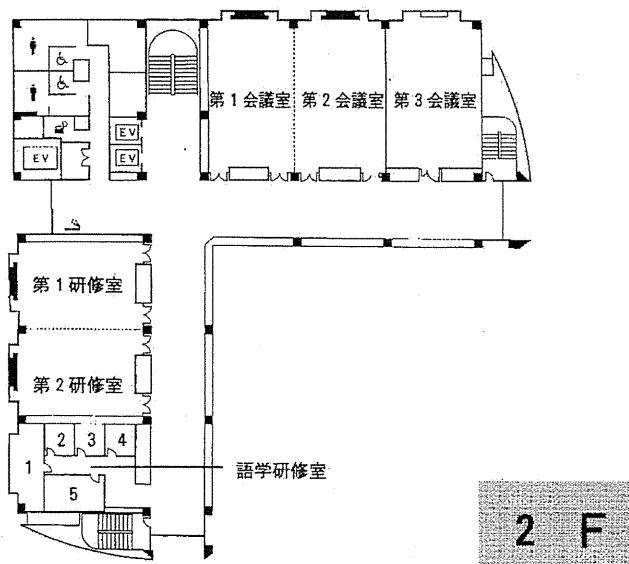
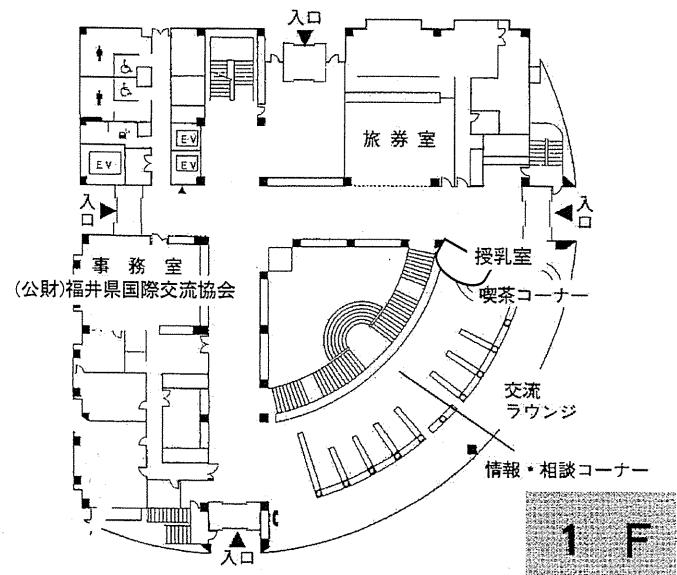
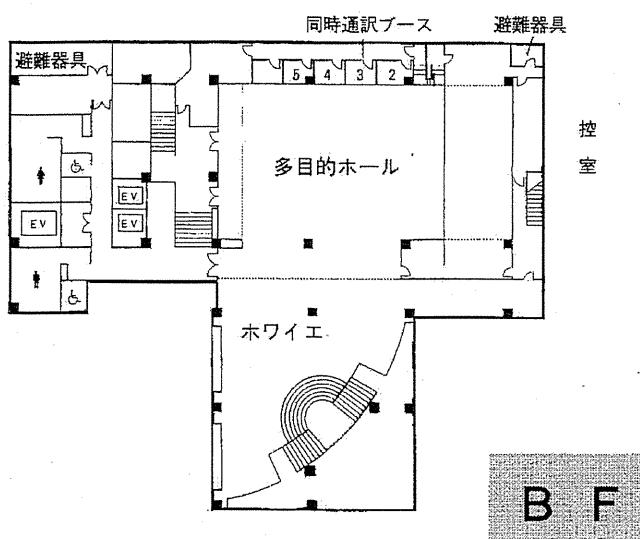
| 階別 | 施設名 | 用途等 |
|----|-----------|--|
| 1階 | 情報カウンター | 国際交流・協力についての情報提供・相談、在住外国人を含む県民の相談対応 |
| | 図書資料コーナー | 国際交流関係図書、各国紹介図書、日本紹介図書、外国語辞典、地図、諸外国の新聞・雑誌、各国大使館提供資料等の閲覧・貸出 |
| | ビデオ情報コーナー | ビデオ・DVDによる福井、日本、海外の生活や文化、当協会事業の紹介等 |
| | 交流コーナー | 来館者が自由な雰囲気で交流できる場として利用 |
| 2階 | 会議・研修室 | 国際理解講座、国際交流のためのミーティング等開催の場 |

利用時間等

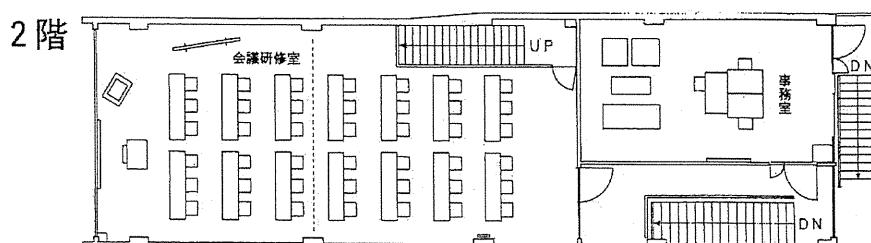
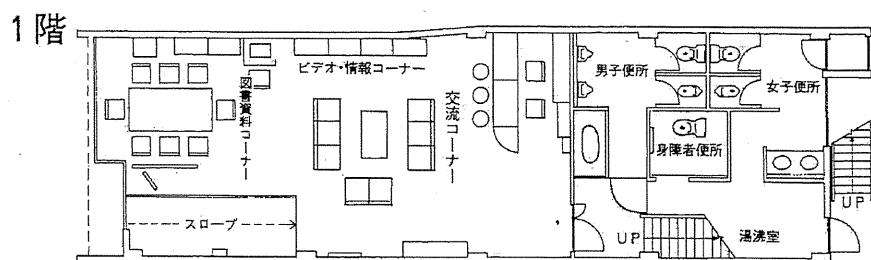
- ①開館時間 9:30～18:00 (火・水・金・土曜日)
9:30～20:00(木曜日)
12:00～18:00(第1・第3日曜日)
- ②休館日 第1・第3日曜日以外の日曜日、月曜日、国民の休日および12月29日～1月3日
- ③住所 〒914-0063 敦賀市神楽町1-4-26
- ④電話番号 0770-21-3455
- ⑤FAX番号 0770-21-3441

施設平面図

福井県国際交流会館



福井県国際交流嶺南センター



3 平成28年度国際化促進事業計画

1 国際交流事業〔予算額 6,692千円〕

| 事 業 名 | 実 施 概 要 |
|----------------------|---|
| (1) 総領事等招へいによる福井PR事業 | 在阪総領事や経済担当官等を招いて海外進出県内企業と今後進出を考えている県内企業を対象に、講演会を開催することで海外情報を提供し、同時に、総領事等に本県の企業、製品、観光地等について母国への情報発信を依頼する。 |
| (2) 国際交流会館開館20周年記念事業 | 国際交流会館の開館20周年を記念して、最新の国際情勢をテーマに、著名な講師を招いて記念講演を実施する。 また、福井国際フェスティバル当日には、子どもたちをはじめとする県民の方々に海外への関心を深める機会を提供するため、航空会社と連携したイベントを実施する。 |
| (3) 国際交流・協力のつどい開催事業 | 県民および在住外国人がともに集い、多様な異文化に触れ合う機会を提供するとともに、国際交流・協力に取り組む県内団体の活動等を紹介する。 ○福井国際フェスティバル ○REINAN国際交流のつどい |
| (4) 草の根国際交流活動等助成事業 | 民間レベルの国際交流・協力活動や多文化共生活動の活発化と団体・グループの育成を図るため、非営利の民間国際交流団体等の国際交流・協力、多文化共生事業に対し、助成を行う。 ○助成額：活動に要する経費の2分の1（上限15万円） |
| (5) 国際交流関係団体支援事業 | 県内の国際理解、国際交流・協力活動に取り組んでいる団体・グループが相互に意見交換、連携を図り、事業を推進するなど、その資質向上と継続的な活動ができるよう運営費の補助等を行う。 ○福井県国際交流関係団体連絡会支援 ○嶺南地域国際交流推進連絡会支援 |

2 国際協力事業〔予算額 19,617千円〕

| 事 業 名 | 実 施 概 要 |
|------------------|---|
| (1) 技術研修員受入事業 | 国際協力の推進のため、技術研修員等を受け入れ、必要な技術の習得および県民との交流を通じて、研修員の母国の技術の向上、経済発展と国際的視野を有する人材育成に寄与するとともに、日本と相手国との相互理解と友好親善に資する。 ○海外技術研修員受入（パラグアイ2名、アルゼンチン1名…8か月） ○浙江省技術研修員受入（3名…8か月） |
| (2) 海外ボランティア支援事業 | 本県出身青年海外協力隊員等の要請に応じ、派遣国での活動に必要な物資を広く県民から募集し、現地での活動・交流に役立てもらうとともに、県民の国際協力への意識を高める。 |

3 国際理解・研修事業〔予算額 4,082千円〕

| 事 業 名 | 実 施 概 要 |
|--------------------------|---|
| (1) 海外赴任者生活安心セミナー開催事業 | 企業の人事、総務担当者および海外駐在予定者等を対象に、県内企業の社員やその家族が海外での慣れない生活環境になじめるように、海外生活様式、文化、習慣、宗教等の基礎的な生活環境に関するセミナーを開催する。 |
| (2-1) おちゃっとサロン開催事業 | 国際交流会館が県民にとって利用しやすい施設となるよう、県民が外国人と気軽に交流できる場を設け、未来を担う子どもたちや県民の方々が希望する内容を踏まえ、世界の多様性を知る機会を提供する。 |
| (2-2) おちゃっとサロン開催事業（嶺南） | 嶺南センターにおいて県民が外国人と気軽に交流できる場を設け、未来を担う子どもたちや県民の方々が希望する内容を踏まえ、世界の多様性を知る機会を提供する。 |
| (3) おもてなし外国语ボランティア講座開催事業 | 当協会に登録している通訳ボランティアおよび登録希望者を対象に、外国人とのコミュニケーションに関する基礎知識や基礎会話を学ぶ講座を開催し、外国人に対するおもてなしのスキルアップを図る。 |
| (4) 国際理解促進講座開催事業 | 国際交流を希望する県内の小中学校や団体等に対して、外国人講師等を派遣（または団体の受入）することにより、多様な文化や価値観を学ぶとともに、積極的にコミュニケーションを取ることができるグローバルな人材を育成する。 |
| (5) 海外派遣事業 | 時代を担う若者等に国際的視野を養ってもらい、県民レベルでの相互交流や友好親善の促進を図るために、県民を派遣する。 ○フィンドレー大学奨学生派遣 ○研修生中国派遣促進 |

4 多文化共生事業〔予算額 1,882千円〕

| 事 業 名 | 実 施 概 要 |
|--------------------|---|
| (1) 外国人生活相談事業 | ○日常生活において必要な情報や教育等の悩みの相談に対応する。 ○無料弁護士相談、無料行政書士相談（各月1回） |
| (2) 国際交流ボランティア登録事業 | 国際交流・協力活動、異文化理解、国際理解の促進を図るため、人材の登録と公的機関等への紹介を行う。 |
| (3) 日本語常設講座開催事業 | 日常生活を営む上で必要な初步の日本語や日本語能力試験に対応するための講座を開催する。また、日本語指導するボランティアの資質向上のために専門講座を実施する。 |
| (4) 外国人支援（医療・災害）事業 | 緊急時に弱者となりがちな外国人を支援するため、医療、災害についての体制を整える。 |
| (5) 県・市町協会連絡会の開催 | 福井県、各市町の国際交流協会が県内の国際交流、協力、多文化共生等についての意見や問題等について情報交換をすることで、協力、連携しながら、県内全域の国際化の向上を図る。 |

5 情報提供・発信事業〔予算額 3,529千円〕

| 事 業 名 | 実 施 概 要 |
|----------------------|---|
| (1) 情報誌発行事業 | 県民、在住外国人に、国際交流・協力活動への参加促進、国際理解の促進のため、情報誌を発行する。 ○国際交流広報誌発行（「交流ふくい」） ○多言語情報紙発行（「FIA Pocket」（日・英・中・伯） ○協会年報発行 |
| (2) マスメディアによる広報事業 | マスメディアを利用し、県民に広く国際交流・協力情報を発信する。 ○FMラジオ（Touch the World（日本語）） |
| (3) インターネットによる情報提供事業 | インターネット等を利用して、県民に広く国際交流・協力情報を発信する。 ○ホームページ ○携帯電話 ○フェイスブック |
| (4) 地域国際化情報発信強化事業 | 地域住民および外国人からの国際化情報や生活相談に対応するため、県の多言語対応HPの情報を随時更新し、必要な情報を発信していく。 |
| (5) 多言語パンフレットコーナー新設 | 情報コーナーにおいて、県内の観光地、イベント等多言語パンフレットコーナーを設置し、県内外からの来館者および外国人観光客等に福井を紹介し、誘客に繋げる。 |

6 旅券発給（事務補助）事業 〔予算額 15,771千円〕

7 福井県国際交流会館管理運営事業 〔予算額 91,105千円〕

4 福井県国際交流ボランティア登録制度

来県・在県の外国人に対する各種国際交流活動等に協力してもらうことを目的として、
公益財団法人福井県国際交流協会が運営するボランティア登録制度である。

福井県国際交流ボランティア登録者数

単位：人

| | 平成23年度 | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 | 平成27年度 |
|------------------------|--------|--------|--------|--------|--------|
| ホームステイ・ホームビジット (単位：家庭) | 42 | 16 | 16 | 22 | 21 |
| 協会活動協力者 | 69 | 21 | 30 | 30 | 22 |
| 留学生協力家庭 (単位：家庭) | 29 | 13 | 24 | 25 | 21 |
| 日本語教師 | 76 | 59 | 79 | 81 | 82 |
| 通訳 | 183 | 80 | 95 | 95 | 104 |
| 計 | 399 | 189 | 244 | 253 | 250 |

VII 參考資料

1 県内市町の国際交流担当課・国際交流協会一覧

| 市町村名 | 担当課 | TEL | FAX | E-mail |
|------|---------------|--------------|--------------|--|
| 福井市 | おもてなし観光推進課国際室 | 0776-20-5300 | 0776-20-5670 | kokusai@city.fukui.lg.jp |
| 敦賀市 | 人道の港発信室 | 0770-22-8129 | 0770-22-8184 | kokusai@ton21.ne.jp |
| 小浜市 | 商工観光課 | 0770-64-6020 | 0770-52-1401 | kokusai@city.obama.lg.jp |
| 大野市 | 企画総務部企画財政課秘書室 | 0779-64-4825 | 0779-65-2000 | hisyo@city.fukui-ono.lg.jp |
| 勝山市 | 未来創造課 | 0779-88-1115 | 0779-88-1119 | rune@city.katsuyama.lg.jp |
| 鯖江市 | 総務部市民協働課 | 0778-53-2215 | 0778-51-8156 | SC-ShiminKyodo@city.sabae.lg.jp |
| あわら市 | 総務部総務課 | 0776-73-8001 | 0776-73-1350 | soumu@city.awara.lg.jp |
| 越前市 | 市民自治推進課 | 0778-22-3293 | 0778-22-3264 | chiiki@city.echizen.lg.jp |
| 坂井市 | 総務部総務課 | 0776-50-3010 | 0776-66-4837 | soumu@city.fukui-sakai.lg.jp |
| 永平寺町 | 生涯学習課 | 0776-61-3400 | 0776-61-2009 | m-shougai@town.eiheiji.lg.jp |
| 池田町 | 総務政策課 | 0778-44-8003 | 0778-44-6296 | soumu@town.ikeda.fukui.jp |
| 南越前町 | 教育委員会 | 0778-47-8005 | 0778-47-7010 | kyouiku@town.minamiechizen.lg.jp |
| 越前町 | 国際交流室 | 0778-34-8713 | 0778-34-2720 | kokusai@town.echizen.lg.jp |
| 美浜町 | 企画政策課 | 0770-32-6701 | 0770-32-1115 | kikaku-seisaku@town.fukui-mihama.lg.jp |
| 高浜町 | 教育委員会事務局 | 0770-72-7724 | 0770-72-2889 | syakai-edu@town.takahama.fukui.jp |
| おおい町 | 生涯学習課 | 0770-77-1150 | 0770-77-1177 | shougai@town.ohi.lg.jp |
| 若狭町 | 教育委員会事務局 | 0770-45-2222 | 0770-45-9116 | kyouiku@town.fukui-wakasa.lg.jp |

《国際交流協会》

| 名称 | 所在地 | TEL |
|--------------|--------------------------------------|--------------|
| ふくい市民国際交流協会 | 〒910-0018福井市田原1-13-6フェニックスプラザ3F | 0776-97-5020 |
| 敦賀対外友好協会 | (敦賀市役所人道の港発信室内) | 0770-22-8129 |
| 小浜市国際交流協会 | 〒917-0084小浜市小浜広峰108 学校法人青池学園 | 0770-52-3481 |
| 勝山市国際交流協会 | 〒911-0804勝山市元町2-19-8 乾様方 | 0779-88-3111 |
| 鯖江市国際交流協会 | 〒916-0024鯖江市長泉寺町1-9-20 鯖江市民活動交流センター内 | 0778-54-0059 |
| 越前市国際交流協会 | 〒915-0071越前市府中1-2-3 センチュリーブルバ2階 | 0778-24-3389 |
| 永平寺町国際文化交流協会 | (永平寺町役場生涯学習課内) | 0776-61-3400 |
| 南越前町国際交流協会 | (南越前町役場教育委員会内) | 0778-47-8005 |
| 越前町国際交流協会 | (越前町役場国際交流室内) | 0778-34-8713 |
| 高浜町国際交流協会 | (高浜町役場教育委員会内) | 0770-72-7724 |
| おおい町国際交流協会 | (おおい町役場教育委員会内) | 0770-77-1150 |
| 若狭町国際交流協会 | (若狭町役場教育委員会内) | 0770-45-2222 |

2 県内市町の外国人住民登録事務担当課一覧

| 市町村名 | 担当課 | TEL | FAX | E-mail |
|------|------------|--------------|--------------|----------------------------------|
| 福井市 | 市民課 | 0776-20-5286 | 0776-20-6132 | simin@city.fukui.lg.jp |
| 敦賀市 | 市民課 | 0770-22-8116 | 0770-22-5113 | shimin@ton21.ne.jp |
| 小浜市 | 市民福祉課 | 0770-64-6017 | 0770-53-1016 | shiminfukushi@city.obama.lg.jp |
| 大野市 | 民生環境部市民生活課 | 0779-64-4810 | 0779-65-8371 | simin@city.fukui-ono.lg.jp |
| 勝山市 | 市民課 | 0779-88-8102 | 0779-88-3856 | simin@city.katsuyama.lg.jp |
| 鯖江市 | 総務部市民窓口課 | 0778-53-2206 | 0778-52-8854 | SC-Madoguchi@city.sabae.lg.jp |
| あわら市 | 市民福祉部市民課 | 0776-73-8014 | 0776-73-5688 | shimin@city.awara.lg.jp |
| 越前市 | 市民課 | 0778-22-3001 | 0778-24-5139 | simin@city.echizen.lg.jp |
| 坂井市 | 市民福祉部市民生活課 | 0776-50-3030 | 0776-68-0324 | shimin@city.fukui-sakai.lg.jp |
| 永平寺町 | 住民生活課 | 0776-61-3945 | 0776-61-3464 | seikatsu@town.eiheiji.lg.jp |
| 池田町 | 総務政策課 | 0778-44-8010 | 0778-44-8080 | zeikoseki@town.ikeda.fukui.jp |
| 南越前町 | 町民税務課 | 0778-47-8015 | 0778-47-3042 | tyouzei@town.minamiechizen.lg.jp |
| 越前町 | 住民環境課 | 0778-34-8713 | 0778-34-1235 | juumin@town.echizen.lg.jp |
| 美浜町 | 住民環境課 | 0770-32-6703 | 0770-32-5885 | jumin-k@town.fukui-mihama.lg.jp |
| 高浜町 | 住民生活課 | 0770-72-7703 | 0770-72-4100 | zyumin@town.takahama.fukui.jp |
| おおい町 | 住民福祉課 | 0770-77-4053 | 0770-77-1289 | fukushi@town.ohi.lg.jp |
| 若狭町 | 税務住民課 | 0770-45-9101 | 0770-45-9106 | zeijyu@town.fukui-wakasa.lg.jp |

3 都道府県・政令指定都市の国際交流担当課一覧

(1) 都道府県国際交流担当課

| 都道府県名 | 部(局)名 | 課(室)名 | 直通電話等 | FAX番号 |
|--------|----------------|---------------|--------------|--------------|
| 1 北海道 | 総合政策部国際局 | 国際課 | 011-204-5113 | 011-232-4303 |
| 2 青森 | 観光国際戦略局 | 誘客交流課 | 017-734-9218 | 017-734-8126 |
| 3 岩手 | 環境生活部 | 若者女性協働推進室 | 019-629-5336 | 019-629-5334 |
| 4 宮城 | 経済商工観光部 | 国際経済・交流課 | 022-211-2972 | 022-268-4639 |
| 5 秋田 | 企画振興部 | 国際課 | 018-860-1218 | 018-860-3874 |
| 6 山形 | 商工労働観光部 | インバウンド国際交流推進課 | 023-630-2124 | 023-630-3267 |
| 7 福島 | 生活環境部 | 国際課 | 024-521-7182 | 024-521-7919 |
| 8 茨城 | 知事直轄 | 国際課 | 029-301-2862 | 029-301-1375 |
| 9 栃木 | 産業労働観光部 | 国際課 | 028-623-2198 | 028-623-2199 |
| 10 群馬 | 企画部 | 国際戦略課 | 027-226-3394 | 027-223-4371 |
| 11 埼玉 | 県民生活部 | 国際課 | 048-830-2705 | 048-830-4748 |
| 12 千葉 | 総合企画部 | 国際課 | 043-223-2427 | 043-224-2631 |
| 13 東京 | 政策企画局外務部 | 事業課 | 03-5388-2227 | 03-5388-1215 |
| 14 神奈川 | 県民局くらし県民部 | 国際課 | 045-210-3748 | 045-212-2753 |
| 15 新潟 | 知事政策局 | 国際課 | 025-280-5098 | 025-280-5126 |
| 16 富山 | 観光・地域振興局 | 国際課 | 076-444-3156 | 076-432-5648 |
| 17 石川 | 観光戦略推進部 | 国際交流課 | 076-225-1381 | 076-225-1383 |
| 18 福井 | 産業労働部 | 国際経済課 | 0776-20-0570 | 0776-20-0652 |
| 19 山梨 | 観光部 | 国際交流観光課 | 055-223-1435 | 055-223-1438 |
| 20 長野 | 県民文化部 | 国際課 | 026-235-7173 | 026-232-1644 |
| 21 岐阜 | 商工労働部 | 国際課 | 058-272-8175 | 058-278-2603 |
| 22 静岡 | 地域外交局 | 地域外交課 | 054-221-3066 | 054-221-2542 |
| 23 愛知 | 地域振興部 | 国際課 | 052-954-6180 | 052-951-2590 |
| 24 三重 | 雇用経済部政策企画局 | 国際戦略課 | 059-224-2844 | 059-224-3024 |
| 25 滋賀 | 商工観光労働部観光交流局 | 国際室 | 077-528-3061 | 077-521-5030 |
| 26 京都 | 知事直轄組織 | 国際課 | 075-414-4311 | 075-414-4314 |
| 27 大阪 | 府民文化部都市魅力創造局 | 国際課 | 06-6210-9309 | 06-6210-9316 |
| 28 兵庫 | 産業労働部国際局 | 国際交流課 | 078-362-3025 | 078-362-3961 |
| 29 奈良 | 総務部知事公室 | 国際課 | 0742-27-8477 | 0742-23-0620 |
| 30 和歌山 | 企画部企画制作局 | 国際課 | 073-441-2061 | 073-433-1192 |
| 31 鳥取 | 観光交流局 | 交流推進課 | 0857-26-7079 | 0857-26-2164 |
| 32 島根 | 環境生活部 | 文化国際課 | 0852-22-6493 | 0852-22-6412 |
| 33 岡山 | 県民生活部 | 国際課 | 086-226-7283 | 086-223-3615 |
| 34 広島 | 地域政策局 | 国際課 | 082-513-2359 | 082-228-1614 |
| 35 山口 | 観光スポーツ文化部 | 国際課 | 083-933-2340 | 083-933-2358 |
| 36 徳島 | 商工労働観光観光部 | 国際企画課 | 088-621-2028 | 088-621-2851 |
| 37 香川 | 総務部知事公室 | 国際課 | 087-832-3027 | 087-837-4289 |
| 38 愛媛 | 経済労働部管理局 | 国際交流課 | 089-912-2310 | 089-921-5931 |
| 39 高知 | 文化生活部 | 国際課交流課 | 088-823-9605 | 088-823-9296 |
| 40 福岡 | 企画地域振興部国際局 | 国際政策課 | 092-643-3200 | 092-643-3224 |
| 41 佐賀 | 地域交流部 | 国際課 | 0952-25-7328 | 0952-25-7084 |
| 42 長崎 | 文化観光国際部 | 国際課 | 095-895-2081 | 095-827-2487 |
| 43 熊本 | 商工観光労働部 | 国際課 | 096-333-2315 | 096-381-8343 |
| 44 大分 | 企画振興部 | 国際政策課 | 097-506-2044 | 097-506-1723 |
| 45 宮崎 | 商工観光労働部観光経済交流局 | オールみやざき営業課 | 0985-44-2623 | 0985-26-7327 |
| 46 鹿児島 | 商工労働水産部観光交流局 | 国際交流課 | 099-286-2303 | 099-286-5522 |
| 47 沖縄 | 知事公室 | 広報交流課 | 098-866-2020 | 098-866-2467 |

(2) 政令指定都市国際交流担当課

| 政令都市名 | 部(局)名 | 課(室)名 | 直通電話等 | FAX番号 |
|-------|------------|---------------|--------------|--------------|
| 札幌市 | 総務局国際部 | 交流課 | 011-211-2032 | 011-218-5168 |
| 仙台市 | 文化観光局 | 交流企画課 | 022-214-1252 | 022-211-1917 |
| さいたま市 | 経済局商工観光部 | 観光国際課 | 048-829-1236 | 048-829-1966 |
| 千葉市 | 総務局市長公室 | 国際交流課 | 043-245-5018 | 043-245-5247 |
| 横浜市 | 国際局 | 国際連携課 | 045-671-2079 | 045-664-7145 |
| 川崎市 | 経済労働局 | 国際経済推進室 | 044-200-2336 | 044-200-3920 |
| 相模原市 | 総務局涉外部 | シティセールス・親善交流課 | 042-707-7045 | 042-815-2340 |
| 新潟市 | 観光・国際交流部 | 国際課 | 025-226-1673 | 025-225-3255 |
| 静岡市 | 観光交流文化局 | MICE・国際課 | 054-221-1508 | 054-221-1109 |
| 浜松市 | 企画調整部 | 国際課 | 053-457-2359 | 053-457-2362 |
| 名古屋市 | 観光文化交流局 | 国際交流課 | 052-972-3062 | 052-962-4200 |
| 京都市 | 総合企画局 | 国際化推進室 | 075-222-3072 | 075-222-3055 |
| 大阪市 | 経済戦略局立地推進部 | 国際担当 | 06-6615-3741 | 06-6615-7433 |
| 堺市 | 文化観光局国際部 | 国際課 | 072-222-7343 | 072-228-7900 |
| 神戸市 | 市長室国際部 | 国際課 | 078-322-5010 | 078-322-2382 |
| 岡山市 | 市民協働局 | 国際課 | 086-803-1112 | 086-225-5408 |
| 広島市 | 市民局国際平和推進部 | 国際交流課 | 082-504-2106 | 082-249-6460 |
| 北九州市 | 企画調整局 | 国際政策課 | 093-582-2146 | 093-582-2176 |
| 福岡市 | 総務企画局国際部 | 国際企画課 | 092-711-4529 | 092-733-5597 |
| 熊本市 | 政策局総合政策部 | 国際課 | 096-328-2070 | 096-324-1713 |

4 都道府県・政令指定都市の地域国際化協会一覧

(1) 都道府県

| 名 称 | 所 在 地 | T E L | F A X |
|-----------------------|--|--------------|--------------|
| (公社) 北海道国際交流・協力センター | 〒060-0003 札幌市中央区北3条西7丁目 道庁別館12F | 011-221-7840 | 011-221-7845 |
| (公財) 青森県国際交流協会 | 〒030-0803 青森市安方1-1-32 水産ビル5F | 017-735-2221 | 017-735-2252 |
| (公財) 岩手県国際交流協会 | 〒020-0045 盛岡市盛岡駅西通1-7-1 いわて県民情報交流センター5F国際交流センター内 | 019-654-8900 | 019-654-8922 |
| (公財) 宮城県国際交流協会 | 〒981-0914 仙台市青葉区堤通雨宮町4-17 宮城県仙台合同庁舎7F | 022-275-3796 | 022-272-5063 |
| (公財) 秋田県国際交流協会 | 〒010-0001 秋田市中通り2-3-8 アトリオン1階 | 018-893-5499 | 018-825-2566 |
| (公財) 山形県国際交流協会 | 〒990-8580 山形市城南町1-1-1 霞城セントラル2F | 023-647-2560 | 023-646-8860 |
| (公財) 福島県国際交流協会 | 〒960-8103 福島市舟場町2-1 福島県庁舟場町分館2F | 024-524-1315 | 024-521-8308 |
| (公財) 茨城県国際交流協会 | 〒310-0851 水戸市千波町後川745 県民文化センター分館2F | 029-241-1611 | 029-241-7611 |
| (公財) 栃木県国際交流協会 | 〒320-0033 宇都宮市本町9-14 とちぎ国際交流センター内3F | 028-621-0777 | 028-621-0951 |
| (公財) 群馬県観光物産国際協会 | 〒371-0026 前橋市大手町2-1-1 群馬会館内 | 027-243-7273 | 027-243-7275 |
| (公財) 埼玉県国際交流協会 | 〒330-0074 さいたま市浦和区北浦和5-6-5 浦和合同庁舎3F | 048-833-2992 | 048-833-3291 |
| (公財) ちば国際コンベンションセンター | 〒261-7114 千葉市美浜区中瀬2-6 WBGマリノイスト14F | 048-297-4305 | 048-297-2753 |
| 東京都国際交流委員会 | 〒101-0023 千代田区神田松永17-15 大野ビル3F | 03-5294-6542 | 03-5294-6540 |
| (公財) かながわ国際交流財団 | 〒221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町2-21-8 第一安田ビル4F | 045-620-0011 | 045-620-0025 |
| (公財) 新潟県国際交流協会 | 〒950-0078 新潟市中央区万代島5-1 万代島ビル2F | 025-290-5650 | 025-249-8122 |
| (公財) とやま国際センター | 〒930-0856 富山市牛島新町5-5 インテックビル4F | 076-444-2500 | 076-444-2600 |
| (公財) 石川県国際交流協会 | 〒920-0853 金沢市本町1-5-3 リファーレ3F | 076-262-5931 | 076-222-5931 |
| (公財) 福井県国際交流協会 | 〒910-0004 福井市宝永3-1-1 福井県国際交流会館内 | 0776-28-8800 | 0776-28-8818 |
| (公財) 山梨県国際交流協会 | 〒400-0035 甲府市飯田2-2-3 山梨県国際交流センター内 | 055-228-5419 | 055-228-5473 |
| (公財) 長野県国際化協会 | 〒380-8570 長野市大字南長野幡下692-2 長野県庁東庁舎1F | 026-235-7186 | 026-235-4738 |
| (公財) 岐阜県国際交流センター | 〒500-8875 岐阜市袖ヶ瀬通1-12 岐阜中日ビル2F | 058-214-7700 | 058-263-8067 |
| (公財) 静岡県国際交流協会 | 〒422-8067 静岡市駿河区南町14-1 水の森ビル2F | 054-202-3411 | 054-202-0932 |
| (公財) 愛知県国際交流協会 | 〒460-0001 名古屋市中区三の丸2-6-1 県三の丸庁舎内 | 052-961-8744 | 052-961-8045 |
| (公財) 三重県国際交流公財団 | 〒514-0009 津市羽所町700 アスト津3F | 059-223-5006 | 059-223-5007 |
| (公財) 滋賀県国際協会 | 〒520-0801 大津市におの浜1-1-20 ピアザ淡海2F | 077-526-0931 | 077-510-0601 |
| (公財) 京都府国際センター | 〒600-8216 京都市下京区烏丸通塩小路下ル 京都駅ビル9F | 075-342-5000 | 075-342-5050 |
| (公財) 大阪府国際交流財団 | 〒540-0029 大阪市中央区本町橋2-5 マイドームおおさか5階 | 06-6966-2400 | 06-6966-2401 |
| (公財) 兵庫県国際交流協会 | 〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1-5-1 国際健康開発センタービル2F | 078-230-3260 | 078-230-3280 |
| (財) なら・シリウス 博記念国際交流財団 | 〒630-8301 奈良市高畠町102 奈良国際研修館内 | 0742-27-2436 | 0742-27-2434 |
| (公財) 和歌山県国際交流協会 | 〒640-8319 和歌山市手平2-1-2 県民交流プラザ「和歌山ビッグ愛」9F | 073-435-5240 | 073-435-5243 |
| (公財) 鳥取県国際交流公財団 | 〒680-0947 鳥取市湖山町西4-110-5 鳥取空港国際会館1F | 0857-31-5951 | 0857-31-5952 |
| (公財) しまね国際センター | 〒690-0011 松江市東津田町369-1 | 0852-31-5056 | 0852-31-5055 |
| (一財) 岡山県国際交流協会 | 〒700-0026 岡山市北区奉還町2-2-1 岡山国際交流センター内 | 086-256-2000 | 086-256-2226 |
| (公財) ひろしま国際センター | 〒730-0037 広島市中区中町8-18 広島クリスタルプラザ6F | 082-541-3777 | 082-243-2001 |
| (公財) 山口県国際交流協会 | 〒755-0814 山口市水の上町1-7水の上庁舎3F | 083-925-7353 | 083-920-4144 |
| (公財) 徳島県国際交流協会 | 〒770-0831 徳島市寺島本町西1-61 クレメントアーバン6F | 088-656-3303 | 088-652-0616 |
| (公財) 香川県国際交流協会 | 〒760-0017 高松市番町1-11-63 アイパル香川内 | 087-837-5908 | 087-837-5903 |
| (公財) 愛媛県国際交流協会 | 〒790-0844 松山市道後一萬1-1 | 089-917-5678 | 089-917-5670 |
| (公財) 高知県国際交流協会 | 〒780-0870 高知市本町4-1-37 | 088-875-0022 | 088-875-4929 |
| (公財) 福岡県国際交流センター | 〒810-0001 福岡市中央区天神1-1-1 アクロ福岡内 | 092-725-9204 | 092-725-9205 |
| (公財) 佐賀県国際交流協会 | 〒840-0826 佐賀市白山2-1-12 佐賀商工ビル1F | 0952-25-7921 | 0952-26-2055 |
| (公財) 長崎県国際交流協会 | 〒850-0862 長崎市出島町2-11 | 095-823-3931 | 095-822-1551 |
| 熊本県国際協会 | 〒862-8570 熊本市中央区水前寺6-18-1 熊本県観光交流国際課内 | 096-385-4488 | 096-277-7005 |
| (公財) 大分県芸術文化スポーツ振興財団 | 〒870-0029 大分市高砂町2-33 OASISひろば21(B1F)国際交流プラザ | 097-533-4021 | 097-533-4052 |
| (公財) 宮崎県国際交流協会 | 〒880-0805 宮崎市橘通東4-8-1 カリーノ宮崎8階 | 0985-32-8457 | 0985-32-8512 |
| (公財) 鹿児島県国際交流協会 | 〒892-0816 鹿児島市山下町14-50 かごしま県民交流センター1F | 099-221-6620 | 099-221-6643 |
| (公財) 沖縄県国際交流・人材育成公財団 | 〒901-2221 宜野湾市伊佐4-2-16 | 098-942-9215 | 098-942-9220 |

4 都道府県・政令指定都市の地域国際化協会一覧

(2) 政令指定都市

| 名 称 | 所 在 地 | TEL | FAX |
|--------------------|--|--------------|--------------|
| (公財) 札幌国際プラザ | 〒060-0001 札幌市中央区北1条西3 札幌MNPビル3F | 011-211-3670 | 011-211-3673 |
| (公財) 仙台観光国際協会 | 〒980-0804 仙台市青葉区大町2-2-10 仙台青葉ウイングビルA棟11F | 022-264-6260 | 022-268-6252 |
| (公社) さいたま観光国際協会 | 〒330-0055 さいたま市浦和区高砂町11-1 コムナーレ9F | 048-813-8500 | 048-887-1505 |
| (公財) 千葉市国際交流協会 | 〒260-0013 千葉市中央区中央2-5-1 千葉中央ツインビル2号館8F | 043-202-3000 | 043-202-3111 |
| (公財) 横浜市国際交流協会 | 〒220-0012 横浜市西区みなとみらい1-1-1ハシフィオ横浜 横浜国際協力センター5F | 045-222-1171 | 045-222-1187 |
| (公財) 川崎市国際交流協会 | 〒211-0033 川崎市中原区木月祇園町2-2 | 044-435-7000 | 044-435-7010 |
| (公財) 新潟市国際交流協会 | 〒951-8055 新潟市中央区礎町通3ノ町2086 クロスパルにいがた内 | 025-225-2727 | 025-225-2733 |
| 静岡市国際交流協会 | 〒420-0853 静岡市葵区追手町4-16 ccc1F | 054-273-5931 | 054-273-6474 |
| (公財) 浜松国際交流協会 | 〒430-0916 浜松市中区早馬町2-1 クリエート浜松4F | 053-458-2170 | 053-458-2197 |
| (公財) 名古屋国際センター | 〒450-0001 名古屋市中村区那古野1-47-1 | 052-581-5678 | 052-581-5629 |
| (公財) 京都市国際交流協会 | 〒606-8536 京都市左京区栗田口鳥居町2-1 | 075-752-3010 | 075-752-3510 |
| (公財) 大阪国際交流センター | 〒543-0001 大阪市天王寺区上本町8-2-6 | 06-6773-8182 | 06-6773-8421 |
| (公財) 神戸国際協力交流センター | 〒651-0083 神戸市中央区浜辺通5-1-14 神戸商工貿易センタービル2F | 078-291-0641 | 078-291-0691 |
| (一財) 岡山市国際交流協会 | 〒700-0903 岡山市北区幸町10-16 西川アイプラザ4F | 086-234-5882 | 086-234-5878 |
| (公財) 広島平和文化センター | 〒730-0811 広島市中区中島町1-5 | 082-242-8879 | 082-242-7452 |
| (公財) 北九州国際交流協会 | 〒805-0062 北九州市八幡西区黒崎3-15-3 コムシティ3F | 093-643-6464 | 093-643-6466 |
| (公財) 福岡よかトピア国際交流財団 | 〒810-0001 福岡市中央区天神1-10-1 市役所北別館5F | 092-733-5630 | 092-733-5635 |
| (一財) 熊本市国際交流振興事業団 | 〒860-0806 熊本市中央区花畠町4-18 熊本市国際交流会館内 | 096-359-2121 | 096-359-5112 |

5 海外福井県人会等

| 名 称 | 代 表 者 | 所 在 地 |
|-------------|----------|--|
| ブラジル福井県文化協会 | 西川 修治 | Rua dos Estudantes, 15-cj. 82 Liberdade-Sao Paulo - SP - Brasil CEP 01505-001 |
| 在亜福井県人会 | 前田 オルランド | Garcia del Rio 2419 (1429) Capital Federal, Buenos Aires - Argentina |
| ニューヨーク福井県人会 | 山田 和美 | fukuikenjin@hotmail.com |
| 上海福井県人会 | 黒田 正俊 | 福井県上海事務所内 |
| 台湾福井県人会 | 高尾 俊通 | takaotoshi@gmail.com |
| バンコク福井県人会 | 坪田 政 | No63. Athenee Tower, 12th Floor, Unit1204, Wireless Road, Lumpini Pathumwan, Bangkok 10330, Thailand |

発 行

福井県産業労働部国際経済課

〒910-8580 福井市大手 3-17-1

TEL 0776-21-1111 (内線 2771、2772)

0776-20-0752、0776-28-8820

FAX 0776-20-0652、0776-28-8828

E-mail kokusai@pref.fukui.lg.jp

HP <http://www.pref.fukui.lg.jp/doc/kokusai/index.html>